

海原治 関係文書（第二次受入分） 目録

2013. 4

国立国会図書館憲政資料室

海原治関係文書（第二次受入分） 目録 【凡例】

- ・各分類内の資料の配列は年代順に配列した。
- ・もともとフォルダー等に収納された資料について保存・整理上の理由で資料を異なる番号の資料として整理した場合、資料の元の状態を「合綴注記」の項目に記した。

* 海原治関係文書(第二次受入分)目録は、憲政資料室が安原徹也氏(東京大学人文社会系研究科大学院生)・池田真歩氏(同)に依頼して作成したものである。

海原治関係文書(第二次受入分)目録【目次】

I	警視庁、国家地方警察	p.1
	1 一般	p.1
	2 米国警察制度視察	p.12
II	保安庁	p.15
III	防衛庁	p.16
	1 一般	p.16
	2 会議録	p.37
IV	内閣国防会議	p.44
V	評論家	p.57
	1 一般	p.57
	2 海上自衛隊公報	p.72
	3 ロッキード事件	p.72
	4 日ソシンポジウム	p.77
	5 有事立法	p.81
	6 危機管理問題懇談会	p.86
VI	草稿、メモ等	p.87
VII	書簡	p.92
VIII	年代不明、その他	p.100

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
【 I 】 警視庁、国家地方警察											
I-1 一般											
1001	マックアーサー元帥とブライス氏（デイリー・メール紙）との会見談内容			昭和24年3月1日		タイプ			同文7部（28枚）		
1002	『法律時報』 18（6）	日本評論社		昭和21年6月1日		印刷			1冊		
1003	自動車運転免許試験規程			昭和23年4月25日		印刷 [謄写（手書）]			6枚		
1004	道路交通取締規程			昭和23年5月1日	東京都公安委員会東京都各市町村公安委員会告示第1号	印刷 [活字]	国家地方警察本部用紙		7枚		
1005	風俗営業取締法施行条例			昭和23年7月31日	東京都条例第83号	印刷 [謄写（手書）]			4枚		
1006	『法律時報』 20（9）	日本評論社		昭和23年9月1日		印刷			1冊		
1007	[法令草案]			昭和23年	東京都公安委員会聴聞規程、行政処分内規の草案	印刷 [謄写（手書）]		赤ペンで「案」と書込みあり。後欠	6枚	破損した条文、1枚	
1008	新日本警察機構図			昭和24年5月1日	裏面は英文	印刷			同文2枚	警察関係役職一覧（英文）、2枚	
1009	封筒（非常事態の際の措置 資料）						国家地方警察本部封筒		1枚		請求番号1010～1019はもとの内にある
1010	[非常事態布告記載区域内における規程]					タイプ			1枚		もと請求番号1009内にあり
1011	[非常事態布告記載区域内における規程・修正記載あり]					タイプ			1枚	白紙の原稿用紙、2枚	もと請求番号1009内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1012	〔警察予備隊の設立方針〕					タイプ	国家地方警察本部用紙		同文2枚		もと請求番号1009内にあり
1013	〔緊急事態における権利制限に関する検討事項〕					タイプ			1枚		もと請求番号1009内にあり
1014	緊急の事態における消防の警察に対する特別な援助協力について	国家地方警察本部警備部長・刑事部長	各警察管区本部長・各都道府県道方面警察隊長	昭和24年7月15日		印刷 〔謄写(手書)〕			同文2部		もと請求番号1009内にあり
1015	第162条 (ベルサイユ条約)					タイプ	国家地方警察本部用紙		2枚		もと請求番号1009内にあり
1016	集会、集団行進及び集団示威運動に関する条例(改正案)					印刷 〔謄写(手書)〕			同文2部		もと請求番号1009内にあり
1017	爆発物其他危険な物件取締条項 (案)	国家地方警察本部刑事部防犯課				タイプ	国家地方警察本部用紙		1枚		もと請求番号1009内にあり
1018	〔国家非常事態における特別措置についてのレポート〕				「国家非常事態に於ける特別措置の検討」・「国家非常事態の特別措置について 参考一、米国防法について 二、旧憲法下の非常措置概観」	ペン	国家地方警察本部罫紙		29枚		もと請求番号1009内にあり
1019	〔「国家非常事態の布告に関する勧告」等の雛型および非常事態のシュミレーション〕					印刷 〔活字〕			1綴		もと請求番号1009内にあり
1020	『週報』 1			昭和24年8月7～13日	警察関連	印刷 〔謄写(手書)〕		「企画課長」、「海原」、「警視」の押印あり	28枚		
1021	『週報』 2			昭和24年8月14～20日	警察関連	印刷 〔謄写(手書)〕			44枚		
1022	『週報』 3			昭和24年8月21～27日	警察関連	印刷 〔謄写(手書)〕			20枚		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1023	『週報』 4			昭和24年8月28日 ～9月3日	警察関連	印刷 [謄写 (手書)]		鉛筆で「企画」と書込みあり	15枚		請求番号 1023, 1028, 1036, 1046, 1118～1122はもとビニールひもで一括
1024	24年上半期(1月～6月)の犯罪について	国家地方警察本部刑事部犯罪統計課		昭和24年8月		印刷 [謄写 (手書)]			11枚	破損した表紙、1枚	
1025	表(昭和24.6.4施行参議院議員選挙犯罪調)			昭和24年9月4日		印刷 [謄写 (手書)]			同文3枚		
1026	『週報』 6			昭和24年9月11～ 17日	警察関連	印刷 [謄写 (手書)]		「海原」の押印あり	28枚		
1027	『週報』 9			昭和24年10月2～ 8日	警察関連	印刷 [謄写 (手書)]		「企画課長」、「海原」、「警視」の押印あり	11枚		
1028	『山形県の刑事警察』	国家地方警察本部刑事部		昭和24年10月14日		印刷		「企画課長」、「海原」の押印あり	1冊		請求番号 1023, 1028, 1036, 1046, 1118～1122はもとビニールひもで一括
1029	『火薬類大量窃盗事件について』(『刑事通報』 27)	国家地方警察本部刑事部捜査課		昭和24年10月15日		印刷 [謄写 (手書)]		「企画課長」の押印あり	1冊		
1030	『週報』 11			昭和24年10月16 ～22日	警察関連	印刷 [謄写 (手書)]		「海原」の押印あり	19枚		
1031	『週報』 12			昭和24年10月23 ～29日	警察関連	印刷 [謄写 (手書)]			21枚		
1032	米国刑事訴訟手続における検察機関の被疑者送致時期について			昭和24年10月		タイプ	国家地方警察本部用紙		20枚		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071～1074, 1079～1085, 1159, 1208～1214はもとビニールひもで一括
1033	『週報』 15			昭和24年11月13 ～19日	警察関連	印刷 [謄写 (手書)]		「企画課長」、「警視」の押印あり	9枚		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1034	『文書偽造犯の現況』（『刑事通報』 34）	国家地方警察本部刑事部捜査課		昭和24年12月20日		印刷 [謄写 (手書)]		「企画課長」、「秘」と印記あり	1冊		
1035	メモ			[昭和24年]	国家地方警察の装備および関係法令について	ペン	国家地方警察本部 罫紙		2枚		もとクリップで一括
1036	警察官定員その他一覧表			昭和25年5月		印刷 [活字]、 ペン			1枚		請求番号 1023, 1028, 1036, 1046, 1118～1122はもとビニールひもで一括
1037	[封筒]	岩見（国家地方警察神奈川県本部）	海原治			ペン			1枚		請求番号1038～1041はもとこの内にあり
1038	岩見書簡	岩見	海原治	2月1日	警察法改正関係資料送付。「警察法改正」に関する「資料甚だ不十分未整理のもので恐入ますが、一応取急ぎお届け致します」	ペン	国家地方警察神奈川県本部 罫紙		1枚		もと請求番号1037内にあり
1039	刑事警察運営面における現行警察法の欠陥について					鉛筆	国家地方警察神奈川県本部 罫紙		8枚		もと請求番号1037内にあり
1040	昭和二十五年六月参議選違反検挙状況			昭和25年6月	自治体警察と国家地方警察の検挙率を比較した表	ペン	国家地方警察神奈川県本部 罫紙		1枚		もと請求番号1037内にあり
1041	現行警察法下に於ける犯罪捜査上の欠陥について					ペン	国家地方警察神奈川県本部 罫紙		4枚		もと請求番号1037内にあり
1042	『FBIの活動』	国家地方警察本部総務部企画課[編集]、警察協会[発行]		昭和25年7月25日		印刷			1冊		
1043	アメリカの旅—教育行財政政策の新傾向— （『教育調査』記事切抜）	伊藤良二（文部省調査課）		昭和25年7月		印刷			5枚		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071～1074, 1079～1085, 1159, 1208～1214はもとビニールひもで一括

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1044	東西ドイツの警察組織	調査局第四課		昭和25年8月1日	調四情判資料第91号	ペン	国家地方警察本部 罫紙		1冊		
1045	ゆきずりの記 (『衆望』記事コピー)	海原治		昭和25年8～10月	アメリカ視察の記録	印刷			11枚		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071～1074, 1079～1085, 1159, 1208～1214 はもとビニールひもで一括
1046	特別警備訓練について			昭和25年11月4日		印刷 [謄写 (手書)]			1綴		請求番号 1023, 1028, 1036, 1046, 1118～1122はもとビニールひもで一括
1047	警察吏員の増員要望書	尼崎市公安委員会		昭和25年11月14日		印刷 [謄写 (手書)]			1綴		
1048	American Police Administration at Mid-Century (『Public Administration Review』記事切抜)	Macnamara, Donal E. J.		昭和25年	英文。翌年、海原によって和訳。「世紀半ばにおけるアメリカの警察行政」というタイトルで『警察学論集』に掲載された	印刷			6枚		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071～1074, 1079～1085, 1159, 1208～1214 はもとビニールひもで一括
1049	[日本共産党中央本部員名簿]			[昭和25年]		印刷 [謄写 (手書)]		「極秘」と印記あり	同文2部(48枚)		2部目は最後の4枚欠
1050	新しい警察への移行—アメリカ警察の視察 (『警察研究』22(1)記事切抜)	座談：海原治・鶴飼信成(東京大学教授)・武藤文雄(国家地方警察本部刑事部長)		昭和26年1月10日		印刷			15枚		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071～1074, 1079～1085, 1159, 1208～1214 はもとビニールひもで一括
1051	けん銃事故防止対策の強化について	国家地方警察本部次長	国家地方警察本部部長・科学捜査研究所長・警察大学校長・警察管区本部長・都道府県警察隊長	昭和26年1月16日		印刷 [謄写 (手書)]		「秘」と印記あり	1綴		
1052	世紀半ばにおけるアメリカの警察行政 (『警察学論集』抜刷)	ドナル E. J. マックナマラ [著]、海原治[訳]		昭和26年4月	昭和25年夏に『パブリック・アドミニストレーション・レビュー』に掲載	印刷		酸性紙につき劣化	同文5冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1053	町村組合警察の提唱	大阪警察区内自治体公安委員会連合協議会・大阪警察区内自治体警察長連合協議会		昭和26年4月		印刷			1冊	ビニールひも	請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071~1074, 1079~1085, 1159, 1208~1214 はもとビニールひもで一括
1054	町村組合警察の提唱	大阪警察区内自治体公安委員会連合協議会・大阪警察区内自治体警察長連合協議会		昭和26年4月		印刷 [活字]			1綴		
1055	参議院地方行政委員会公聴会			昭和26年5月23・24日	案件は「警察法の一部を改正する法律案」	印刷 [活字]			1枚		
1056	『警察学論集』	警察大学校[編集]、立花書房[発行]		昭和26年5月25日		印刷			1冊		
1057	アメリカの選挙と警察（『警察時報』記事切抜）	畑中達夫（国家地方警察本部教養課）		昭和26年5月		印刷			3枚		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071~1074, 1079~1085, 1159, 1208~1214 はもとビニールひもで一括
1058	警察法の一部を改正する法律（『警察学論集』24 記事コピー）	海原治		昭和26年6月		印刷		酸性紙につき劣化	9枚		
1059	警察法の一部を改正する法律（『警察学論集』24 記事切抜）	海原治		昭和26年6月		印刷		1冊は後欠	同文2冊（36枚）		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071~1074, 1079~1085, 1159, 1208~1214 はもとビニールひもで一括
1060	南加大学の思い出（『警察時報』記事切抜）	片岡誠		昭和26年7月		印刷			6枚		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071~1074, 1079~1085, 1159, 1208~1214 はもとビニールひもで一括
1061	一、われわれは武装の準備と行動を開始しなければならない・二、孟子抄			昭和26年10月3日		印刷			同文3冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1062	ヨーロッパの警察 (『警察学論集』抜刷)	桐山隆彦 (国家地方警察本部 企画課長、調査統計課長)		昭和26年12月		印刷			同文3冊		
1063	朝鮮人団体の調査報告書	刑事部捜査第三課		昭和27年2月		印刷 [謄写 (手書)]		「秘」と印記あり	1綴		
1064	指示 日共の軍事組織活動について			昭和27年3月3～ 30日		印刷 [謄写 (手書)]		「極秘」と印記あり	1綴		
1065	四月十四日交通課長会議資料				封筒、空	ペン		裏に「東京都千代田区霞ヶ関一ノ二東京警察管区本部」と記載	1枚		請求番号1066～1069はもとこの内にあり
1066	催涙ガス・硫酸・其の他薬品関係資料			昭和27年4月28日		印刷 [謄写 (手書)]		「秘」と印記あり	13枚		もと請求番号1065内にあり
1067	警備資料				共産主義者による軍事行動を想定した警備計画	印刷 [活字]		「秘」と印記あり	14枚		もと請求番号1065内にあり
1068	凶上警備研究会実施計画				共産主義者による軍事行動を想定した、警視庁内警備研究会の実施計画	印刷 [活字]		「秘」と印記あり	27枚		もと請求番号1065内にあり
1069	外勤警察官が職務執行中危害を受けた事例一覧表			昭和26年		印刷 [謄写 (手書)]			1枚		もと請求番号1065内にあり
1070	超短波関係現状報告書	東管本部無線通信課		昭和27年6月		印刷 [謄写 (手書)]			7枚		
1071	メモ			昭和27年12月31日	警察署や派出所の定員や実員について	ペン			1枚		請求番号1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071～1074, 1079～1085, 1159, 1208～1214はもとビニールひもで一括

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1072	警察に関する資料	国家地方警察本部		昭和28年9月	警察署数や定員、管内人口などの情報	印刷 [謄写 (手書)]			7枚		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071~1074, 1079~1085, 1159, 1208~1214 はもとビニールひもで一括
1073	特別司法警察職員等調	企画課		昭和28年10月8日		印刷 [活字]			2枚		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071~1074, 1079~1085, 1159, 1208~1214 はもとビニールひもで一括
1074	特別司法警察職員制度の統合についての基本方針	行政管理庁		昭和28年10月	行政整理庁による試案	印刷 [活字]		「部外秘」と印記あり	5枚		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071~1074, 1079~1085, 1159, 1208~1214 はもとビニールひもで一括
1075	[旧警察法(昭和22年法律第196号)草案]					印刷 [謄写 (手書)]			7枚		
1076	FBIの職権					印刷 [活字]			1綴		
1077	表				憲兵廃止に伴う警察人員補充等について	印刷 [謄写 (手書)]			同文4枚		
1078	理由(鑑識職員に証拠物に関する捜査権を与えること)					印刷 [謄写 (手書)]		「秘」と印記あり	5枚	ファイル、1枚	
1079	アメリカ便り	武藤文雄				印刷			7枚		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071~1074, 1079~1085, 1159, 1208~1214 はもとビニールひもで一括
1080	Department of justice organization chart				英文。米国司法省の組織図	タイプ			1枚		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071~1074, 1079~1085, 1159, 1208~1214 はもとビニールひもで一括

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1081	FBIの権限				FBIの権限79点を列挙	印刷 [活字]			3枚		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071~1074, 1079~1085, 1159, 1208~1214 はもとビニールひもで一括
1082	機構図				警察関係の機関の機構図	印刷 [謄写 (手書)]			1枚		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071~1074, 1079~1085, 1159, 1208~1214 はもとビニールひもで一括
1083	カレツヂ及び大学と警察との協力					タイプ	国家地方 警察本部 用紙		1枚		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071~1074, 1079~1085, 1159, 1208~1214 はもとビニールひもで一括
1084	日共軍事組織表					印刷			1枚		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071~1074, 1079~1085, 1159, 1208~1214 はもとビニールひもで一括
1085	Map of north and central america	JAL			北米及び中米の地図	印刷			同文2部		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071~1074, 1079~1085, 1159, 1208~1214 はもとビニールひもで一括
1086	第四章 警察作用法				草稿	ペン		赤鉛筆で 「㊦」と書込みあり	1綴		
1087	Organization chart of the national public safety commission and organ under its supervision				国家公安委員会及び関係機関の組織図	タイプ			1枚		
1088	都道府県本部改組案					印刷 [活字]			1枚		
1089	参照条文				刑事訴訟法の197条、218条等	印刷 [活字]			1枚		
1090	第二編 各論				草稿	ペン		赤鉛筆で 「㊦」と書込みあり	1綴		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1091	[警察法の条文]				第二十条	タイプ、鉛筆	国家地方警察本部用紙	破損	4枚		
1092	警察法の一部を改正する法律案					タイプ	国家地方警察本部用紙		1綴		
1093	[草稿]				書き出しは、「第四節国家地方警察及び自治体警察並びに自治体警察相互の関係」	ペン		赤鉛筆で「㊦」と書込みあり	1綴		
1094	[草稿目次]					ペン			17枚	別表、1枚	
1095	[法令草案]				警察関連の法令の草案	印刷 [活字]		「極秘」と印記あり	6枚		
1096	[法令草案]				警察関連の法令の草案	印刷 [活字]			3枚		
1097	東京警察管区内MP定員・装備増強要望調査一集計表一	東京管公連法制委員会				印刷 [謄写(手書)]		「部外秘」と書込みあり	1冊		
1098	新日本警察機構図					印刷 [活字]			同文5部		
1099	警視庁基本規程解説	警視庁警務部警務課				印刷 [謄写(手書)]			25枚		
1100	アルバム(宗像創関連の写真)				社会運動家、宗像創に関連する写真をまとめたアルバム。宗像の後ろ姿やノートなど	ペン			1冊		
1101	機密総合情報				鈴木駿こと宗像創の群馬県下における行動の概要を記載	ペン			6枚	封筒、1枚	請求番号1100のアルバムに挟まれた状態で保存
1102	写真(手帳の中身)	国家地方警察本部	群馬県警備部長		宗像創に関連するものか				41枚	封筒、1枚	請求番号1100のアルバムに挟まれた状態で保存
1103	[法令草案]				警察法の草案か	印刷 [活字]			1冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1104	第二回訳文				警察法の条文に英語の訳文を添付したもの	印刷 [活字]、 タイプ			1冊		
1105	[警察法の英訳]					タイプ			6枚		
1106	Draft of amendment of the police law				昭和22年公布の警察法の改正部分の英訳	タイプ			16枚		
1107	List1,List2,List3				国防や警察、司法に関する公職のリスト。請求番号1108を英訳	タイプ			2枚		
1108	第一表、第二表、第三表				国防や警察、司法に関する公職のリスト	タイプ、ペン、鉛筆	国家地方警察本部用紙		同文4部(12枚)		
1109	メモ				裁判官、検察官の定員もしくはは実員を記載したもの	鉛筆、ペン	国家地方警察本部罫紙		2枚		
1110	図表(司法、警察等に関する職員について)				英文				1枚		
1111	Bill for partial amendments to the police law				改正された警察法について	印刷 [活字]			15枚		
1112	Law concerning for adjustment of laws concerned in consequence of the enforcement of the local public service law				昭和26年法律第203号、地方公務員法の制定に伴う関係法律の整理に関する法律案について	印刷 [活字]			8枚	白紙、1枚	
1113	警察制度				昭和22年12月に公布された旧警察法に基づく警察制度について説明したもの	印刷 [謄写(手書)]			1冊		
1114	警察法一部改正法案条文対照表					印刷 [謄写(手書)]			1冊		
1115	[警察法の条文対照表]					印刷 [活字]			1冊		
1116	[警察法の草案]				活字で記載された条文にペンで修正を加えたもの	印刷 [活字]、 ペン			1冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1117	[警察関係資料]			昭和23年	「警察に關し要望すべき事項」「N. R. P. 警察官定員表」などの資料をまとめたもの	タイプ、印刷[活字]			1 綴		
1118	[封筒]				表に「封筒は必ずお返しください」と記載	印刷[活字]			1枚		請求番号1023, 1028, 1036, 1046, 1118~1122はもとビニールひもで一括
1119	事態警備における警察側被害一覧表				昭和25年3月から10月にかけてのデモや紛争における警察側の被害24件の一覧表	印刷[活字]			1枚		請求番号1023, 1028, 1036, 1046, 1118~1122はもとビニールひもで一括
1120	警備力調整に関する決議					印刷[活字]			1枚		請求番号1023, 1028, 1036, 1046, 1118~1122はもとビニールひもで一括
1121	第三章 警察組織法				草稿	ペン		赤ペンで「④」と書込みあり	1冊		請求番号1023, 1028, 1036, 1046, 1118~1122はもとビニールひもで一括
1122	警察法				草稿	ペン		「①」と書込みあり	1冊		請求番号1023, 1028, 1036, 1046, 1118~1122はもとビニールひもで一括
1123	改正法	海原治			昭和26年に改正された警察法に関する資料をまとめたもの	ペン、印刷[謄写(手書)]など			1冊		
I-2 米国警察制度視察											
1124	Travel authorization	Craig, B. E.		昭和24年12月17日	英文。海原らの渡米を許可	印刷[活字]			2枚		請求番号1124~1134はもとクリップで一括
1125	Kern, Harry F. 書簡	Kern, Harry F. (foreign editor, Newsweek)	海原治	昭和25年1月20日	英文。海原のために300ドルの資金を用意した旨を報告	タイプ	Newsweek用箋		1枚		請求番号1124~1134はもとクリップで一括
1126	Adanalian, Alice A. 書簡	Adanalian, Alice A. (head, Division of Specialized Personnel, Institute of International Education Inc.)	中原英典・海原治	昭和25年1月23日	英文。木版画の贈与に感謝	タイプ	Institute of International Education用箋		1枚		請求番号1124~1134はもとクリップで一括
1127	Adanalian, Alice A. 書簡	Adanalian, Alice A. (head, Division of Specialized Personnel, Institute of International Education Inc.)	海原治	昭和25年1月25日	英文。ペンシルベニア州警察のWilhelm, C. W.を紹介	タイプ	Institute of International Education用箋		1枚		請求番号1124~1134はもとクリップで一括

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1128	Adanalian, Alice A. 書簡	Adanalian, Alice A. (head, Division of Specialized Personnel, Institute of International Education Inc.)	海原治	昭和25年1月27日	英文。2月4日から22日までハーシーのホテルを予約	タイプ	Institute of International Education用箋		1枚		請求番号1124～1134はもとクリップで一括
1129	Adanalian, Alice A. 書簡	Adanalian, Alice A. (head, Division of Specialized Personnel, Institute of International Education Inc.)	海原治	昭和25年1月30日	英文。ニューヨーク行きの際の領収書につき注意	タイプ	Institute of International Education用箋		1枚		請求番号1124～1134はもとクリップで一括
1130	Hoover, John Edgar 書簡	Hoover, John Edgar (director, Federal Bureau of Investigation)	海原治	昭和25年1月30日	英文。海原のFBI訪問の際に面会することができなかったことを謝す	タイプ	Federal Bureau of Investigation用箋		1枚		請求番号1124～1134はもとクリップで一括
1131	Kern, Harry F. 書簡	Kern, Harry F.	海原治	昭和25年2月11日	英文。Max Bishopの住所を告げる	タイプ	Newsweek用箋		1枚		請求番号1124～1134はもとクリップで一括
1132	Eaton, H. S. 書簡	Eaton, H. S.	中原英典・海原治	昭和25年3月13日	英文。中原、海原のロサンゼルス行きについて。ロサンゼルス在住のEatonの妹を紹介	タイプ			1枚		請求番号1124～1134はもとクリップで一括
1133	海原治書簡	海原治	Aderton, Aileen	昭和25年3月26日	英文。日本帰国の日どりにつき確認	タイプ			1枚		請求番号1124～1134はもとクリップで一括
1134	書簡	[差出人不明]	Kern, Harry F.	昭和25年5月20日	英文。日本に無事帰国したことを知らせる書簡。海原作成か	タイプ			1枚		請求番号1124～1134はもとクリップで一括
1135	封筒 (F. B. I.)				空	鉛筆	国家地方警察本部封筒		1枚		請求番号1036～1058はもとの内にあり
1136	Physical science in the crime detection laboratory (『FBI law enforcement bulletin』記事リプリント)	Hoover, J. Edgar (director, Federal Bureau of Investigation)		昭和14年2月		印刷			5枚		もと請求番号1135内にあり
1137	The taking of casts in the show (『FBI law enforcement bulletin』掲載論文リプリント)	Karlmark, Erik (M.D.)		昭和14年4月		印刷			5枚		もと請求番号1135内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1138	Forensic firearms identification (『FBI law enforcement bulletin』記事リプリント)	Hoover, J. Edgar (director, Federal Bureau of Investigation)		昭和14年5月		印刷			4枚		もと請求番号1135内にあり
1139	Collecting, preserving, and identifying physical evidence (『FBI law enforcement bulletin』記事リプリント)			昭和15年5月	「scientific aids」欄に掲載	印刷			10枚		もと請求番号1135内にあり
1140	Soil analysis in crime detection (『FBI law enforcement bulletin』記事リプリント)			昭和16年3月		印刷			4枚		もと請求番号1135内にあり
1141	Transmittal of evidence to FBI laboratory (『FBI law enforcement bulletin』記事リプリント)			昭和20年2月	「police training」欄に掲載	印刷			5枚		もと請求番号1135内にあり
1142	How to obtain known standards for document examination (『FBI law enforcement bulletin』記事リプリント)			昭和20年11月	「scientific aids」欄に掲載	印刷			3枚		もと請求番号1135内にあり
1143	FBI fingerprint facilities reviewed (『FBI law enforcement bulletin』記事リプリント)			昭和21年2月		印刷			1枚		もと請求番号1135内にあり
1144	Fingerprints of twins (『FBI law enforcement bulletin』記事リプリント)			昭和21年7月	双子の指紋について	印刷			1枚		もと請求番号1135内にあり
1145	Handling physical evidence for laboratory examinations (『FBI law enforcement bulletin』記事リプリント)			昭和21年10月	「scientific aids」欄に掲載	印刷			2枚		もと請求番号1135内にあり
1146	Will evidence be changed during laboratory examination? (『FBI law enforcement bulletin』記事リプリント)			昭和21年11月	「scientific aids」欄に掲載	印刷			2枚		もと請求番号1135内にあり
1147	Scientific evidence (『FBI law enforcement bulletin』記事リプリント)	Laub, Burton R. (attorney)		昭和21年12月		印刷			2枚		もと請求番号1135内にあり
1148	The reproduction of shoeprint and tire tread impressions (『FBI law enforcement bulletin』記事リプリント)			昭和22年6月	「scientific aids」欄に掲載	印刷			4枚		もと請求番号1135内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1149	The fight on arson (『FBI law enforcement bulletin』記事リプリント)			昭和22年7月	「scientific aids」欄に掲載	印刷			3枚		もと請求番号1135内にあり
1150	Personnel and services of the FBI laboratory (『FBI law enforcement bulletin』記事リプリント)			昭和22年10月		印刷			4枚		もと請求番号1135内にあり
1151	The single fingerprint section of the FBI (『FBI law enforcement bulletin』記事リプリント)			昭和22年11月	「identification」欄に掲載	印刷			3枚		もと請求番号1135内にあり
1152	Chemical development of latent impressions (『FBI law enforcement bulletin』記事リプリント)			昭和24年3月	「identification」欄に掲載	印刷			2枚		もと請求番号1135内にあり
1153	Vision through science (『FBI law enforcement bulletin』記事リプリント)			昭和24年6月	「scientific aids」欄に掲載	印刷			4枚		もと請求番号1135内にあり
1154	Twenty-five years of fingerprint identification (『FBI law enforcement bulletin』記事リプリント)			昭和24年7月	FBIの鑑識課について	印刷			3枚		もと請求番号1135内にあり
1155	Controls in Grouping Bloodstains (『FBI law enforcement bulletin』記事リプリント)	White, Bridge J. (Ph.D.)		昭和24年9月	「scientific aids」欄に掲載	印刷			1枚		もと請求番号1135内にあり
1156	"The story of the Federal Bureau of Investigation"				アメリカの若者向けに作成されたFBIについてのレポート	印刷			1冊		もと請求番号1135内にあり
1157	How to take fingerprints (雑誌記事リプリント)	Federal Bureau of Investigation				印刷			3枚		もと請求番号1135内にあり
1158	警察法改正草案要綱					印刷 [謄写]			3枚		もと請求番号1135内にあり
1159	アメリカ警察制度と事情の視察談	神奈川県公安委員会連合協議会		昭和25年5月16日	アメリカ視察についての海原による講演内容をまとめたもの	印刷 [謄写 (手書)]			1冊		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071~1074, 1079~1085, 1159, 1208~1214 はもとビニールひもで一括
【Ⅱ】 保安庁											
1160	"Military Management"			昭和27年	ウェストポイントの陸軍士官学校で使用されたと思われる教科書	印刷			1冊		
1161	主要部隊別所要経費一覧表	庶務室		昭和29年2月25日		印刷 [謄写]		「極秘」と印記あり。「保安課長」と書込みあり	3枚		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1162	日本国における国際連合の軍隊の地位に関する協定(条約集 32 (18))	外務省条約局		昭和29年6月		印刷 [活字]			1綴		
1163	木村篤太郎書簡	木村篤太郎	Wilson, Charles E.	昭和29年7月1日	英文。防衛庁創設につき報告	タイプ			5枚		
1164	"Department of Tactics"	U.S. Military Academy			ウェストポイントの陸軍士官学校についての資料	印刷		表紙に「Mr. Osamu Kaihara G3 of National Defense Agency of Japan」と書込みあり	1冊		
1165	Remarks of state minister Tokutaro Kimutra, director general of the national safty agency on the occasion of completing the program of transfer of frigates				英文。保安庁長官の木村篤太郎がフリゲート艦の移転計画の完了に際して行った演説の草稿	タイプ			3枚		
1166	National military establishment and department of the army organization and functions				英文。アメリカの軍事機構および陸軍省の組織と機能について	印刷 [活字]		1枚目上部に「unclassified」と書込みあり	18枚		
【Ⅲ】 防衛庁											
Ⅲ-1 一般											
1167	『世界の航空機』 5 (1)	鳳文書院		昭和30年1月		印刷			1冊		
1168	ファイル								1冊		請求番号1169～1175はもとこの内にあり
1169	Aircraft scheduled for transfer to the Maritime Self Defence Force	Loud, Wayne R. (chief, Navy section, Military Assistance Advisory Group, Japan)	Chief of the Maritime Staff, Defense Agency	昭和30年1月12日	英文	タイプ		「confidential」と印記あり	2枚		もと請求番号1168内にあり
1170	Proposed transfer of one 63 foot ex-australian aircraft rescue boat (Q-299) and one ocean going tug (LT-392)	Loud, Wayne R. (chief, Navy section, Military Assistance Advisory Group, Japan)	Chief of the Maritime Staff, Defense Agency	昭和30年2月1日	英文	ペン、タイプ		「copy」と印記、「防衛局一課長」と書込みあり	1枚		もと請求番号1168内にあり
1171	Mutual defence assistance program excess wright aircraft engines, R2600-20; sale of under the Mutual Security Act	Loud, Wayne R. (chief, Navy section, Military Assistance Advisory Group, Japan)	Chief of the Maritime Staff, Defense Agency	昭和30年2月14日	英文	ペン、タイプ		「copy」と印記、「防局第一課長」と書込みあり	1枚		もと請求番号1168内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1172	Transfer of AMS ships to the Maritime Self Defence Force	Loud, Wayne R. (chief, Navy section, Military Assistance Advisory Group, Japan)	Chief of the Maritime Staff, Defense Agency	昭和30年2月25日	英文	ペン、タイプ		「confidential」と印記、「内局防衛一課長」等と書込みあり	1枚		もと請求番号1168内にあり
1173	[マニラにある船舶の供与について]	Higgins, Gerald J. (major general, U.S. Army, chief)	大村清一(防衛庁長官)	昭和30年2月28日	英文	ペン、タイプ			1枚		もと請求番号1168内にあり
1174	MSB patrol boats to perform special duties in case of putting in action of article 80 of Self Defence Force Law	Yamaguchi, T. (director, Maritime Safety Board)	Chief, Navy Section, MAAG-J	昭和30年4月12日		ペン、タイプ		「confidential」「copy」と印記あり	4枚		もと請求番号1168内にあり
1175	Proposed transfer under MDAP of the Ex-AMS 95 to Japan	Loud, Wayne R. (chief, Navy section, Military Assistance Advisory Group, Japan)	Chief of the Maritime Staff, Defense Agency	昭和30年5月25日	相互防衛援助計画(MDAP)に基づく掃海艇はしま(Ex-AMS 95)の日本への供与について	ペン、印刷 [活字]		「confidential」「copy」と印記あり	1枚		もと請求番号1168内にあり
1176	カットフォルダー				空			もとの内には昭和32年6月の日米首脳会談に海原が同行した際の関係資料カがあり	1枚		請求番号1177~1207はもとの内にあり
1177	図面 (Organization of Office, Comptroller of the Army)			昭和28年1月19日		電子式複写			1枚		もと請求番号1176内にあり。1177, 1182~1184, 1204~1207はもとクリップで一括
1178	図面 (Gliederung einer mech. Div. der KVP)			昭和28年5月		印刷 [活字]			1枚		もと請求番号1176内にあり
1179	図面 (Training memorandum number 6: training schedule --third class cadets -- class of 1957 -- 7 Jul - 1Sept 1954)	Headquarters U.S. Corps of Cadets, Camp Buckner		昭和28年6月15日		印刷 [活字]			1枚		もと請求番号1176内にあり
1180	図面 (Gliederung einer Mot. Schützen Div. der KVP)			昭和29年1月		電子式複写			1枚		もと請求番号1176内にあり
1181	図面 (Army Budget Advisory Committee)			昭和29年3月15日		印刷 [活字]			1枚		もと請求番号1176内にあり
1182	図面 (Army Budget Advisory Committee)			昭和29年3月15日		電子式複写			1枚		もと請求番号1176内にあり。1177, 1182~1184, 1204~1207はもとクリップで一括
1183	Department of the Army budget structure: FY 1955 as of 18 March 1954	Plans & Coordination Office, Budget Division, OCA		昭和29年3月18日		印刷 [活字]			1枚		もと請求番号1176内にあり。1177, 1182~1184, 1204~1207はもとクリップで一括

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1184	図面 (Budget Division Organization Chart)			昭和29年5月10日		印刷 [活字]			1枚		もと請求番号1176内にあり。1177, 1182～1184, 1204～1207はもとクリップで一括
1185	地図 (KVR-HEER in der SBZD)			昭和29年3月		電子式 複写			1枚		もと請求番号1176内にあり
1186	図面 (Department of the Army Office, Assistant Chief of Staff, G-2, Chiefs and key personnel)			昭和29年4月1日		印刷 [活字]			1枚		もと請求番号1176内にあり
1187	米国防務機関に勤務する文官について一特に国防省関係を中心として一	制度調査委員会		昭和29年4月20日		印刷 [活字]			1綴		もと請求番号1176内にあり
1188	Organization of the Office of the Chief of Naval Operations	Department of the Navy Office of the Chief of Naval Operations		昭和29年5月28日		印刷 [活字]			2枚		もと請求番号1176内にあり
1189	図面 (アメリカ陸・海・空軍省組織図)			昭和28～29年	英文	印刷 [活字]			3枚		もと請求番号1176内にあり
1190	Agenda: meeting with Mr. Osamu Kaihara	U.S. Department of Defense		昭和32年6月24日		印刷 [活字]			同文2部		もと請求番号1176内にあり
1191	Joint communique			昭和32年6月22日		印刷 [活字]			1綴	和訳、1綴	もと請求番号1176内にあり
1192	Police college in Japan				海外向説明書か	印刷 [活字]			1枚		もと請求番号1176内にあり
1193	メモ				英文。走り書き、人名など	鉛筆			1枚		もと請求番号1176内にあり
1194	図面 (アメリカ軍各種組織図・訓練体制図ほか)				英文	印刷			7枚		もと請求番号1176内にあり
1195	[アメリカ統合参謀本部の沿革・組織・機能ほか解説]				英文。当局者によるスピーチ原稿の形式	タイプ			9枚		もと請求番号1176内にあり
1196	図面 (Organization of National Security Council)					印刷 [活字]			1枚		もと請求番号1176内にあり
1197	Charter: Budget Advisory Committee					印刷 [活字]			1綴		もと請求番号1176内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1198	Section I: organization and responsibilities				the Office of the Comptroller of the U.S. Army の組織と権限	印刷 [活字]			1綴		もと請求番号1176内にあり
1199	メモ				英文。走り書き、内容雑多	ペン・鉛筆			14枚		もと請求番号1176内にあり
1200	図面 (ペンタゴン構造図)					印刷 [活字]			1枚		もと請求番号1176内にあり
1201	メモ				英文。走り書き、内容雑多	鉛筆			4枚		もと請求番号1176内にあり
1202	Memo routing slip	Ansell, N. J.	Harris (general)		メモ本体はなし	ペン			1枚		もと請求番号1176内にあり
1203	メモ				英文。走り書き、内容雑多	鉛筆			1枚		もと請求番号1176内にあり
1204	Section I: mission, organization & functions, Budget Division					電子式 複写			1綴		もと請求番号1176内にあり。1177, 1182～1184, 1204～1207はもとクリップで一括
1205	Missions and responsibilities of the Budget Division, OCA					印刷 [活字]			1枚		もと請求番号1176内にあり。1177, 1182～1184, 1204～1207はもとクリップで一括
1206	図面 (The budget formulation process (development, submission and justification))					電子式 複写			1枚		もと請求番号1176内にあり。1177, 1182～1184, 1204～1207はもとクリップで一括
1207	Budget formulation and execution					印刷 [活字]			1枚		もと請求番号1176内にあり。1177, 1182～1184, 1204～1207はもとクリップで一括
1208	ファイル				Ludwig, Frederick Josephの 関係資料を収めたファイル				1枚		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071～1074, 1079～1085, 1159, 1208～1214 はもとビニールひもで一括
1209	[Ludwig, Frederick Josephの講演会の案内状]			昭和25年1月18日	英文。講演会の題目は“crime and business”	印刷 [活字]			1枚		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071～1074, 1079～1085, 1159, 1208～1214 はもとビニールひもで一括

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合額注記
1210	"America-Israel bulletin"	America-Israel society		昭和33年3月10日	Ludwig執筆の論文、"Israel's youth problem"掲載。	印刷			1枚		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071~1074, 1079~1085, 1159, 1208~1214 はもとビニールひもで一括
1211	The role of the prosecutor in a fair trial (『Minnesota law review』 41 (5) 記事リプリント)	Ludwig, Frederick Joseph			「公正な裁判における検察官の役割」	印刷			1冊		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071~1074, 1079~1085, 1159, 1208~1214 はもとビニールひもで一括
1212	Considerations basic to reform of juvenile offender laws (『St. John's law review』 29 (2) 記事リプリント)	Ludwig, Frederick Joseph		昭和30年5月	「少年法改革のための基礎的考察」	印刷			1冊		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071~1074, 1079~1085, 1159, 1208~1214 はもとビニールひもで一括
1213	Foreseeable death in felony murder (『The University of Pittsburgh law review』 18 記事リプリント)	Ludwig, Frederick Joseph		昭和31年秋		印刷			1冊		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071~1074, 1079~1085, 1159, 1208~1214 はもとビニールひもで一括
1214	Books (『Columbia law review』 57 記事リプリント)			昭和32年1月	『Columbia law review』の書評欄のリプリント。Ludwigの書評も含まれる	印刷			7枚		請求番号 1032, 1043, 1045, 1048, 1050, 1053, 1057, 1059, 1060, 1071~1074, 1079~1085, 1159, 1208~1214 はもとビニールひもで一括
1215	IOBMを中心とする米ソ戦力比較論に関し報告の件	朝海浩一郎 (在米特命全権大使)	藤山愛一郎 (外務大臣)	昭和34年2月10日		印刷 [青焼]	在外公館用紙		1綴		
1216	"Armed forces management"	American Aviation Publications, Inc.		昭和34年11月		印刷			1冊		
1217	混成団第1編制組織図			昭和35年9月		印刷 [活字]		「取扱注意」と書込みあり	1枚		
1218	自衛官1人当りの維持経費			昭和35年10月17日	陸上自衛官、海上自衛官、航空自衛官の維持経費を比較した表	印刷 [青焼]	起案用紙2号	「取扱注意」と印記あり	1枚		
1219	陸軍予算中人件費の占める割合	業務計画班		昭和35年10月28日	米国陸軍、英国陸軍、陸上自衛隊の予算に占める人件費の割合を比較した表	印刷 [青焼]	起案用紙3号	「取扱注意」と印記あり	1枚		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1220	国防会議幹事会議事要旨			昭和36年1月12日	二次計画、師団改編について	タイプ		「取扱注意」と印記あり	2枚		
1221	『海外国防資料』 13	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和36年7月3日	「民間防衛の欠陥」	印刷			1冊		
1222	二次計画についての問題（その三、ナイキホーク、バッジ組織）			[昭和36年]		タイプ			1綴		
1223	『海外国防資料』 2	防衛庁防衛局第二課[監修]、財団法人ラヂオプレス[委託編集]		昭和37年5月1日	ハンソン・ボールドウィン「攻撃ミサイルをいかにして迎撃するか（AMMの問題）」（米『ニューヨーク・タイムズ・マガジン』）を和訳転載	印刷			1冊		
1224	『海外国防資料』 16	防衛庁防衛局第二課[監修]、ラヂオプレス[委託編集]		昭和37年6月21日	「米国防参謀本部のあり方」	印刷			1冊		
1225	(空フォルダー) 欠員、特技				空	ペン			1枚		請求番号1226～1229はもとこの内にあり
1226	防衛局長書簡（照顧脚下）に対する見解	航空幕僚監部		昭和36年7月18日	空曹充員と補給能率の問題について空幕の見解を示す	印刷 [活字]		「取扱注意」と印記あり。請求番号1226, 1227は同文（1227は1頁目欠）	26枚		もと請求番号1225内にあり
1227	欠員対策	航空幕僚監部		[昭和36年7月18日]	空曹充員と補給能率の問題について空幕の見解を示す	鉛筆、印刷 [活字]		「取扱注意」と印記あり。請求番号1226, 1227は同文（1227は1頁目欠）	25枚		もと請求番号1225内にあり
1228	37. 8. 23防衛局長指摘の特技の状況について			昭和37年9月5日		印刷 [謄写 (手書)]			4枚	昭和37年9月6日付防衛局長宛空幕防衛部長書簡、1枚	もと請求番号1225内にあり
1229	特技別38年度定員現員表				中級機械通信員、中級気象員、船舶運航員などの特技別の定員と現員の一覧表	印刷 [謄写 (手書)]			1枚		もと請求番号1225内にあり
1230	『戦争と平和に関する9章』（『世界』 201 別冊付録）	岩波書店		昭和37年9月		印刷			1冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1231	ナイキの所属に関する防衛局案	防衛局		昭和37年12月18日	地对空ミサイルのナイキは2次防期間中は陸自に所属させ、最終の所属決定は2次防期間末に決定する方針を記載	印刷 [活字]		「秘」と印記あり	1枚		
1232	二次計画における防衛庁費各年195ないし215億円増と積算した際の計算諸元に経済企画庁発表(37年6月11日)の36年度GNP実績推定額16兆9,700億円を用いて積算した場合の修正試算			[昭和37年]		印刷 [活字]		「秘」と印記あり	1綴		
1233	主要な寄港艦艇の要目、性能一覧			昭和38年3月1日		印刷 [青焼]	防衛庁洋全罫紙		3枚		
1234	7th fleet deployed for democracy (新聞記事切抜)			昭和38年5月23日		印刷			1枚		
1235	ナイキの弾の補充について			[昭和38年5月]		印刷 [活字]		「取扱注意」と印記あり	3枚	昭和38年5月17日付防衛事務次官宛在日米軍事援助顧問団長書簡、1枚	
1236	『BOOSTER』 7 (70)	防衛と産業問題研究所		昭和38年6月		印刷			1冊		
1237	『公報必携』	防衛庁官房公報課		昭和38年6月	「防衛に関することなら何でも一目で判る「ハンドブック」」	印刷		「取扱注意」と印記あり	1冊		
1238	航空自衛隊の幹部、曹の欠員について			昭和38年7月27日		タイプ		1枚目に「防衛局長メモ No. 1」と書込みあり	同文3部(12枚)		
1239	電撃戦は存在しない	M・H・モンフォール(スイス軍参謀大尉)		昭和38年7月	『ルヴュ・ミリテール・ゼネラル』に掲載された記事の和訳	印刷 [活字]			12枚		
1240	防衛局長メモNo. 1(航空自衛隊の幹部・曹の欠員について)に対する説明	防衛課		昭和38年8月7日		印刷 [謄写(手書)]			1冊		
1241	航空自衛隊の幹部、曹の欠員について	航空幕僚監部防衛部長	防衛庁防衛局長	昭和38年8月16日	「前回指摘を受けました以降欠員の養成補充については鋭意努力してきたところであります」	タイプ			1枚		
1242	自衛隊および防衛問題に関する世論調査	内閣総理大臣官房公報室		昭和38年10月	内閣総理大臣官房公報室が中央調査社に依頼して実施した調査の報告書の要約	印刷 [活字]			1冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1243	〔海上自衛隊の定員、現員と自衛艦隊〕			昭和39年3月31日		印刷 〔謄写 (手書)〕	防衛庁罫紙		3枚		
1244	師団等の人員充足状況(39.3.31現在)	陸上幕僚監部三部編成班		昭和39年5月14日		印刷 〔青焼〕		「取扱注意」と印記あり	2枚		
1245	陸上自衛隊編成、定員、現員、主要装備品、状況(39.3.31現在)	防衛庁防衛局第一課		昭和39年6月22日		印刷 〔謄写 (手書)〕	防衛庁洋全罫紙1号		2枚		
1246	航空自衛隊主要部隊定員現員表			昭和39年6月22日		印刷 〔青焼〕	コピー起案用紙		1枚	航空機現況表、1枚	
1247	調査隊編成組織図			昭和39年7月1日		ペン、印刷 〔青焼〕	陸上幕僚監部罫紙		1枚		
1248	警務隊編成組織図			昭和39年7月1日		ペン、印刷 〔青焼〕			1枚		
1249	普通科・特科・機甲科隊種別定員充足率表			昭和39年7月31日	活字の表にペンで現員、充足率を書き込まれた表	ペン、印刷 〔青焼〕		活字の表は請求番号1249と同一	1枚		
1250	Military aircraft: flight international	Lockheed Precision Products Ltd.		昭和39年8月		電子式複写			1綴		
1251	フランス核戦略兵力「フォース・ド・フラップ」の現状	Pergent, J.		昭和39年10月6日	仏『ウエーアクンデ』に掲載された論文の和訳	印刷 〔活字〕		「第2部情報第2班 39,10,6 受付 収第号」と印記あり	17枚		
1252	原爆の威力と効果について			昭和39年11月24日	原爆と火炮の威力の比較	印刷 〔謄写 (手書)〕	防衛庁罫紙		2枚		
1253	スウェーデンの国防	北村隆(内閣国防会議事務局長)		昭和39年11月		印刷 〔活字〕			1綴		
1254	『防衛随感』	林敬三(防衛庁統合幕僚会議議長)		〔昭和39年〕		印刷			1冊		
1255	『公務随想』	林敬三(防衛庁統合幕僚会議議長)		〔昭和39年〕		印刷			1冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1256	メモ			[昭和39年]	戦闘機F-104の生産計画など	ペン	防衛庁罫紙		3枚		
1257	[兵器調達計画などについての想定問答集]			[昭和39年]		印刷 [活字]		断簡	4枚		
1258	メモ			[昭和39年]	戦闘機F-104の搭載機器価格など	電子式 複写 (手書)			1枚		
1259	椎名悦三郎電報	椎名悦三郎 (外務大臣)	中川為時 (代理大使)	昭和40年1月3日	海原治防衛局長に対する便宜供与の件	電子式 複写 (手書)		「局長用」と 書込みあり	1枚		
1260	海原防衛庁防衛局長と国防省要人との会談要旨 (報告)			昭和40年1月4日	請求番号1268の草案か	電子式 複写 (手書)			1綴		請求番号1260～1263はもとクリップで一括
1261	海原防衛局長と国防省要人との会談について (報告)			昭和40年1月7日	請求番号1269の草案か	ペン	外務省罫紙		1綴		請求番号1260～1263はもとクリップで一括
1262	メモ			[昭和40年]	ホーク日米共同生産に関する米側企業との会合の概要	電子式 複写 (手書)			1綴		請求番号1260～1263はもとクリップで一括
1263	要望事項	[在米防衛駐在官]				ペン			1綴		請求番号1260～1263はもとクリップで一括
1264	カットフォルダー (治. 日米会議その他)				空				1枚		請求番号1265～1270はもとこの内にあり
1265	Office of the Assistant Secretary of Defense (International Security Affairs) ; meeting with Mr. Osamu Kaihara; Chief, 1st Section Defense Bureau, Japan Defense Agency	CFH (U.S. Department of Defense, Conference Reporting Section, U.S. Department of Defense) ・ VYS (同)		昭和32年1月24日		印刷 [活字]		「CONFIDENTIAL」と印記あり	1綴		もと請求番号1264内にあり
1266	節分所感	古川 (一等陸佐)		昭和36年2月3日		ペン	陸上自衛隊罫紙	「取扱注意」と書込みあり	1綴		もと請求番号1264内にあり
1267	長官渡米時の話題 (案)			[昭和39年]		タイプ			1綴		もと請求番号1264内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1268	外務省公信：海原防衛庁防衛局長と国防省要人との会談（報告）	武内龍次（駐米大使）	椎名悦三郎（外務大臣）	昭和40年1月12日	1月4日の会談。請求番号1260は草案か	印刷 [青焼]	外務省罫紙	本資料と付属資料(2)に「秘」、付属資料(1)に「防衛庁防衛局第2課・40.1.22・第14号」と印記あり	1綴	(1) 外務省アメリカ局長から防衛庁防衛局長への公信送付書、1枚/ (2) 防衛庁内での外務省公信回覧書、1枚	もと請求番号1264内にあり
1269	海原防衛庁防衛局長と国防省要人との会談（報告）	武内龍次（駐米大使）	椎名悦三郎（外務大臣）	昭和40年1月14日	1月7日会談。4-3は草案か	印刷 [青焼]	外務省罫紙	本資料に「秘」、付属資料に「秘」「防衛庁防衛局第二課・40.1.22・第15号」と印記あり	1綴	外務省アメリカ局長から防衛庁防衛局長への文書送付書、2枚	もと請求番号1264内にあり
1270	メモ				英文。冒頭に「Release (complete)」と書込みあり	ペン			1枚		もと請求番号1264内にあり
1271	最近における国府内外の軍事情勢等について	近藤靖（在中華民國日本国大使館防衛駐在官）	海原治	昭和40年1月20日	表紙のみ。「本記事は個人の立場で書かれたものであり大使館の意見を代表するものではない」との注記あり	印刷 [謄写（手書）]	外務省罫紙	「極秘」と印記あり	1枚		
1272	『防衛論集』 3 (4)	防衛庁防衛研修所[発行]		昭和40年1月		印刷			1冊		
1273	隊員充足の実態と見積について	人事局		昭和40年2月4日	昭和38年度における自衛官の充足率は、海上自衛隊が96.4%、航空自衛隊が96.2%となっており、ほぼ計画目標を達成しているが、陸上自衛隊は83.5%と極めて低い	印刷 [活字]		「取扱注意」と印記あり	4枚		
1274	Statement of secretary of defense Robert S.Mcnamara before the house armed services committee the fiscal year 1966-70 defense program and 1966 defense budget			昭和40年2月18日	1966年度から1970年度までの国防計画および1966年度の国防予算についての米国防長官マクナマラの声明書	印刷 [活字]		1枚目に「for official use only until released by the house armed services committee」、「防第972号附属」と書込みあり	1冊		
1275	ナイキ、ブースター関係資料について（統幕5第37-28）	J-5, GM班		昭和37年1月25日		印刷 [青焼]	防衛庁罫紙	「秘」と印記あり	5枚		もと請求番号2192内にあり
1276	ナイキ、ブースターに関する想定問答（案）（統幕5第37-29）	J-5, GM班		昭和37年1月25日		印刷 [青焼]	防衛庁罫紙	「取扱注意」と書込みあり	3枚		もと請求番号2192内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1277	バッヂ選定に関する経緯			[昭和38年]		印刷 [青焼]			69枚	台紙、1枚	もと請求番号2192内にあり
1278	「しれとこ」によるヘリコプターの艦上運用試験について(内局説明資料)	海上幕僚監部防衛部		昭和39年5月15日		印刷 [活字]			1綴		もと請求番号2192内にあり
1279	『海外国防資料』 58	防衛庁防衛局第二課[監修]・ラヂオプレス[委託編集]		昭和40年3月23日	「ベトコンの実情」	印刷			1冊		
1280	「三矢作戦」の危険な正体(新聞記事コピー)			昭和40年5月30日		電子式 複写			1枚		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1281	『1970年決戦を呼号する左翼攻勢』(野村513)	(水交会)土曜会		昭和40年7月10日	野村:土曜会創設者野村吉三郎	印刷			1冊		
1282	『海外国防資料』 18	防衛庁防衛局第二課[監修]、財団法人ラヂオプレス[委託編集]	官房長	昭和40年7月21日	ブライアン・クロジャー「中共はいかに強いのか」(英『スペクテーター』)、ラルフ・パウエル「中共の原爆開発と反応」(米『フォレン・アフェアーズ』)を和訳転載	印刷		表紙右上に「0004」と書込みあり	1冊		
1283	第三次防衛力整備計画について	防衛庁防衛局		昭和40年7月24日		印刷 [活字]		「極秘」、 「防答第40-19号 番号第3号 作成部数20部 枚数5枚」と印記あり。1枚目に鉛筆で「官房長」と書込みあり	6枚		
1284	カットフォルダー				空				1枚		請求番号1285～1303はもとの内にあり
1285	ABC's of the budget (『U.S. News & World Report』記事)			昭和32年5月17日	Difference between "spending" and "appropriations"	印刷			1綴		もと請求番号1284内にあり
1286	アメリカ国防関係記事(『The New York Times』記事切抜)			昭和33年1～3月		印刷			26枚		もと請求番号1284内にあり
1287	Behind the news: jobless in U.S. hit peak (新聞記事切抜)			昭和34年12月7日		印刷			1枚		もと請求番号1284内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1288	Behind the news: Casablanca bloc seeks closer ties (新聞記事切抜)			昭和34年12月		印刷			1綴		もと請求番号1284内にあり
1289	Behind the news: how N. American defense became an issue (新聞記事切抜)			昭和34年		印刷			1綴		もと請求番号1284内にあり
1290	防衛研修所におけるヘンリー・A・キッシンジャー博士の講演	小谷 (防衛庁防衛研修所所員) [訳]、防衛庁防衛研修所 [発行]		昭和35年9月6日		印刷 [活字]			1冊		もと請求番号1284内にあり
1291	Behind the news: in Congress, South holds most of the aces (新聞記事切抜)			昭和35年11月		印刷			1綴		もと請求番号1284内にあり
1292	Record peacetime appropriations for military (新聞記事切抜)			昭和37年8月12日		印刷			1枚		もと請求番号1284内にあり
1293	(米国版文官・制服の対立) マクナマラ国防長官と制服の軍人達	徳山二郎 (JETRO N.Y. トレードセンター副所長)		昭和38年6月16日		印刷 [謄写 (手書)]			1綴	送り状、1枚	もと請求番号1284内にあり
1294	Comptroller cites overpayments; says Navy Finance Officers are best (『Army-Navy-Air Force Journal & Register』記事切抜)			昭和38年12月7日		印刷			1枚		もと請求番号1284内にあり
1295	McNamara upheld in role of overruling the military (『The New York Herald Tribune』記事コピー)	Drummond, Roscoe		昭和38年		印刷			1枚		もと請求番号1284内にあり
1296	[McNamara米国防総省長官に対する批判] (『TIME』記事切抜)			昭和39年1月3日		印刷			1枚		もと請求番号1284内にあり
1297	DOD stresses urgent limited war needs (『Aviation Week & Space Technology』記事コピー)	Wilson, George C. [著]、McGraw-Hill Companies, Inc. [発行]		昭和39年2月3日		印刷			3枚		もと請求番号1284内にあり
1298	The U.S. investment in free world security (『The Financial Times』記事コピー)	Wood, Robert J. (general, director of Military Assistance, U.S. Department of Defense)		昭和39年3月23日		印刷			1枚		もと請求番号1284内にあり
1299	Atom bombs and a cobalt belt - MacArthur's controversial plan (雑誌記事切抜)			昭和39年4月20日		印刷			2枚		もと請求番号1284内にあり
1300	Shifts in soviet strategic thought (『Foreign Affairs』記事コピー)	Wolfe, Thomas W.		昭和39年4月		印刷			1綴		もと請求番号1284内にあり
1301	行き悩む米の「多角的核戦力構想」(『朝日新聞』記事コピー)			昭和39年7月4日		印刷			1枚		もと請求番号1284内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1302	英、仏、米の国防費と核装備関係費			昭和39年11月27日		タイプ			4枚		もと請求番号1284内にあり
1303	非常立法の整備検討について(案)			昭和40年8月2日		印刷 [活字]		「取扱注意」と印記あり	1綴		もと請求番号1284内にあり
1304	三次防陸幕提案の概要	陸上幕僚監部		昭和40年8月19日		印刷 [活字]		「秘」、「取扱注意」と印記および記載あり			
1305	昭和40年度試作品基本要目(案)	装備審議会		昭和40年9月	飛行艇用波高計、赤外線ホーミングAAMなどの試作品の情報を記載	印刷 [活字]			1冊		
1306	『防衛論集』 4(3)	防衛庁防衛研修所		昭和40年10月		印刷		鉛筆で「官房長」と書込みあり	1冊		
1307	第三次防衛力整備計画作成作業経過報告			昭和40年11月18日		印刷 [活字]		「秘」と印記あり	1冊		
1308	中国の核・ミサイル軍備の発展(朝日新聞社安全保障問題調査会報告2)	岸田純之助		昭和40年12月8日		印刷 [活字]			1冊		
1309	Headquarters, US forces, Japan Mission, Functions and Tasks			昭和40年12月6日	在日米軍の機構や人員等について	印刷 [活字]			7枚		
1310	昭和39年度国民所得報告	経済企画庁		昭和40年12月10日		印刷 [謄写(手書)]			1冊		
1311	『わが国の安全保障について』	自由民主党安全保障に関する調査会		昭和40年12月16日	高橋武彦(毎日新聞社論説委員)による講演の速記録	印刷			1冊		
1312	『わが国の安全保障について』	自由民主党安全保障に関する調査会		昭和40年12月23日	渡辺誠毅(朝日新聞社論説委員)による講演の速記録	印刷			1冊		
1313	『調査月報』 112 別冊	防衛庁海上幕僚監部調査部		昭和40年12月		印刷		「取扱注意」、「官房長」と書込みあり	1冊		
1314	[二次防計画における自衛官補充について]			昭和40年		印刷 [青焼]		「取扱注意」と印記あり	14枚		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1315	出張報告書	小幡琢也(防衛庁経理局会計局長)・長谷川碩弥(陸上自衛隊中央会計隊3等陸佐)		[昭和40年]	出張期間は昭和40年4月5～25日	印刷 [活字]			1綴	「在日米軍の在日施設利用と事前協議との関係の件(改訂)」、1綴	
1316	"Additional report of Hawk production data for Japan"	Japan Radio Co., Ltd.		[昭和40年]		電子式 複写			1冊		
1317	『Special report ニュース特報』 66-8	米国文化交換局および報道部・米国大使館		昭和41年1月13日	「ジョンソン米大統領の年頭一般教書(1966年1月12日大統領が議会で朗読した教書全文)」	印刷			1綴		
1318	『日米安全保障条約改訂に関する米国上院外交委議事録』(朝日新聞社安全保障問題調査会報告4)	蔵原惟堯		昭和41年1月20日		印刷		表紙左上に「官房長」と書込みあり	1冊		
1319	カットフォルダー(日米)				空				1枚		請求番号1320～1329はもとこの内にあり
1320	Talking paper: subject: project ANNA	U. S. Department of Defense		昭和37年5月10日		タイプ		"CONFIDENTIAL"と印記あり	2枚		もと請求番号1319内にあり
1321	日米安全保障協議委員会第6回会合における松野防衛庁長官発言(案)			昭和40年9月1日		タイプ		「取扱注意」と印記あり	1綴	「補足説明(案)」、1綴	もと請求番号1319内にあり
1322	ライシャワー大使論文要旨			[昭和40年]	北東・東南アジア情勢について	印刷 [活字]		「極秘 27部ノ内14号」と印記あり	1綴		もと請求番号1319内にあり。1322～1324はもとクリップで一括
1323	補足説明(案)			[昭和40年]	「第3次防衛力整備計画案の作成について」・「在日米軍基地問題について」	電子式 複写		コピー元文書に「極秘 1/8-3」と印記あり	1綴		もと請求番号1319内にあり。1322～1324はもとクリップで一括
1324	シャープ海軍大将発言に関するコメント			[昭和40年]	「中共の航空機及び潜水艦の脅威に対処する構想について」・「ベトナム情勢に関する質問事項について」	電子式 複写		コピー元文書に「極秘 1/8-3」と印記あり	1綴		もと請求番号1319内にあり。1322～1324はもとクリップで一括
1325	トーキングペーパー			[昭和40年]	第6回日米安全保障協議委員会の議題に関する日米双方への提案など	電子式 複写	防衛庁 紙	「取扱注意」と印記あり	2枚	原文(英)、2枚	もと請求番号1319内にあり
1326	Status of MAAG Japan for Japan Defense Agency			昭和41年1月		電子式 複写			1綴	MAAG Japanから防衛庁への送り状、1枚	もと請求番号1319内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1327	Fede, Frank J. 書簡	Fede, Frank J. (director, Far East Negotiations and Financial Affairs)	三輪良雄 (防衛事務次官)	昭和41年2月11日	日本のミサイル購入に関する日米協議をふまえ、アメリカ国防省の見解を提示	電子式複写	Office of the Assistant Secretary of Defense for International Security Affairs 用箋	「防衛庁・41.2.11・収第39号」と印記、2/10と書込みあり。各頁に“CONFIDENTIAL”と印記あり	2枚		もと請求番号1319内にあり。1327,1328はもとクリップで一括
1328	三輪良雄書簡	三輪良雄 (防衛事務次官)	フランク・フイーデー (アメリカ合衆国防省国際安全保障担当国防次官補事務局極東協議財務局長)	昭和41年2月11日	請求番号1327への返信。提案了解の旨などを伝える	タイプ	防衛庁用箋	「装管秘記41第1号・2/10」、「秘」と印記あり	1枚	原文(英)、1枚	もと請求番号1319内にあり。1327,1328はもとクリップで一括
1329	Memorandum on research and development between the Japan Defense Agency and the United States Department of Defense			[昭和41年]		印刷 [活字]		“CONFIDENTIAL”と印記あり	1綴		もと請求番号1319内にあり
1330	防衛庁の広報について (『広報アンテナ』 69 記事切抜)	海原治		[昭和41年] 4月18日	海原が官房長として陸上自衛隊業務学校において行った、幹部広報課程の学生に対する講話をまとめたもの	印刷			6枚		
1331	『戦争の変貌と日本の防衛』 (野村 611)	(水交会) 土曜会		昭和41年6月1日	野村: 土曜会創設者野村吉三郎	印刷			1冊		
1332	『国際週報』 893	外務省情報文化局		昭和41年6月28日		印刷			1冊		
1333	『日本社会党の安全保障構想のかげにあるもの』 (野村 613)	(水交会) 土曜会		昭和41年7月1日	野村: 土曜会創設者野村吉三郎	印刷			1冊		
1334	同盟国・米国の軍事政策 (『国防』 15 (7) 記事切抜)	海原治		昭和41年7月		印刷			同文2部 (22枚)		
1335	同盟国・米国の軍事政策 (『国防』 15 (7) 抜刷)	海原治		昭和41年7月		印刷		左上に「2」と記載されたシール貼付	1冊		
1336	The miracle of Japan-where is it headed now? (『U.S. News & World Report』 記事切抜)			昭和41年8月8日	英文。ライシャワー元元駐日大使へのインタビュー記事	印刷			2枚		
1337	わが国における「予備軍」の問題点	中名生正己		昭和41年8月30日		印刷 [活字]			69枚		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1338	〔『週刊現代』の記事に対する抗議〕	伊藤圭一（防衛庁長官官房広報課長）	週刊現代編集長	昭和41年9月21日	記事「自衛隊の米中戦出兵秘密計画」への抗議	タイプ			2枚		
1339	『アジアにおける核戦略』	自由民主党安全保障に関する調査会		昭和41年9月21日	ハーマン・カーン（アメリカの核軍事理論家）による講演の速記録	印刷			1冊		
1340	『毛沢東政権下の整風・粛清と後継者問題』	大久保泰		昭和41年9月27日	朝日新聞社安全保障問題調査会報告13。社内用	印刷		鉛筆で「官房長」と書込みあり	1冊		
1341	『世界各国の海軍兵力と商船隊（1965～66年度ジェーン海軍年鑑からの集計）』（海幕調査資料 111）	防衛庁海上幕僚監部調査部		昭和41年9月		印刷			1冊		
1342	『調査月報』 121 別冊	海上幕僚監部調査部		昭和41年9月		印刷			1冊		
1343	『防衛月報』 1 (4)	防衛庁		昭和41年10月1日		印刷		「取扱注意」と印記、鉛筆で「官房長」と書込みあり	1冊		
1344	東南アジア情勢と日本の防衛	海原治		昭和41年10月5日	昭和41年10月5日、兵庫県防衛協会の総会における講演内容をまとめたもの	印刷 [活字]			同文4部		
1345	東南アジア情勢と日本の防衛	海原治		昭和41年10月5日	昭和41年10月5日兵庫県防衛協会の総会における講演の内容をまとめたもの	印刷 [活字]			1冊		
1346	東南アジア情勢と日本の防衛	海原治		昭和41年10月5日	昭和41年10月5日兵庫県防衛協会の総会で海原が行った講演の内容をまとめたもの	印刷 [活字]		左上に「3」と記載されたシール貼付	1冊		
1347	ビニール袋				空				1枚		請求番号1348～1352はもとこの内にあり
1348	スクラップブック（長官お国入り 衆・決算委 41. 10. 19）			昭和41年10月19日	長官お国入り…上林栄吉防衛庁長官が、自身の選挙区訪問と自衛隊の部隊視察を同時に行い、自衛隊幹部や音楽隊を伴って選挙区入りした問題。	印刷 [活字]			1綴		もと請求番号1347内にあり
1349	スクラップブック（長官お国入り 衆・内閣委員会 41. 10. 27）			昭和41年10月27日		印刷 [活字]			1綴		もと請求番号1347内にあり
1350	スクラップブック（長官お国入り問題 参 41. 10. 17）			昭和41年10月17日		印刷 [活字]			1綴		もと請求番号1347内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1351	スクラップブック (長官お国入り 参・内閣委員会 41.10.28)			昭和41年10月28日		印刷 [活字]			1綴		もと請求番号1347内にあり
1352	スクラップブック (長官帰国・記者会見 41.10.23)			昭和41年10月23日	記者会見は22日	印刷 [活字]			1綴		もと請求番号1347内にあり
1353	初速の測定 (検速儀: 微小時間の測定と其の装置)	川北智三		昭和41年11月3日		印刷 [謄写 (手書)]			1冊		
1354	『昭和41年・総選挙シリーズ2 民社党は直言する: 安保改定と自主外交』	民主社会党教宣局		昭和41年11月20日		印刷			1冊		
1355	『時の課題』 10 (12)	時事問題研究所		昭和41年12月5日		印刷			1冊		
1356	[海上自衛隊、航空自衛隊の人員数等の一覧表]			昭和41年12月23日		印刷 [青焼]			2枚		
1357	「全世界の国防支出と関連経済データ」 (1964 暦年度)	陸上幕僚監部第2部		昭和41年12月	『情報資料月報』第78号附録として関係方面に限定配布されたもの	印刷			1冊		
1358	[『共産党罪悪史』部分コピー]	芦田辰治郎[著]、東洋政治経済研究所[発行]		昭和41年	中核自衛隊に関する部分	印刷			1綴		
1359	事務引継書	[防衛庁]		[昭和41年]		タイプ			1綴		
1360	日本の防衛			[昭和41年]		印刷 [活字]			26枚		
1361	『Special report 特報ニュース』 66 (48)	U.S. Information Service Press Branch・American Embassy, Tokyo		[昭和41年]	"Text of a statement by U.S. Secretary of Defense Robert S. McNamara before the Senate Foreign Relations Committee (March 3, 1966) "	印刷			1綴		
1362	クリアファイル				空				1枚		請求番号1363~1367はもとの内にあり
1363	[第38回通常国会衆議院議事録抄録の部分切抜]			[昭和36年]	防衛問題について	印刷 [活字]			5枚		もと請求番号1362内にあり。1363, 1367はもとクリップで一括
1364	Kettering boys use war surplus gear (『Aviation Week &Space Technology』記事コピー)			昭和41年12月19日		電子式 複写			1枚		もと請求番号1362内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1365	Cosmos betrays new launch site (『Aviation Week & Space Technology』記事コピー)			昭和41年12月19日		電子式複写			1枚		もと請求番号1362内にあり
1366	〔タイトル不明〕 (『Interavia Air Letter』記事コピー)			昭和42年1月17日	スウェーデンの軍事予算について	電子式複写			1枚		もと請求番号1362内にあり
1367	「日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約」本文				昭和35年6月23日付の条約効力発生までを反映	印刷			1枚		もと請求番号1362内にあり。1363, 1367はもとクリップで一括
1368	ジョンソン米大統領の一九六八会計年度予算教書(抜粋)	リンドン・B・ジョンソン		昭和42年1月24日	請求番号1368は請求番号1369の和訳	印刷 [活字]		1枚目に赤坂の米国大使館の住所、電話番号等記載	8枚		
1369	Excerpts from Lyndon B. Johnson's fiscal 1968 budget message to the congress january 24, 1967	Johnson, Lyndon B.		昭和42年1月24日	請求番号1368は請求番号1369の和訳	印刷 [活字]		1枚目の右上部破損	9枚		
1370	『調査月報』 133	内閣官房内閣調査室		昭和42年1月		印刷			1冊		
1371	独・英・仏・伊・瑞西の軍事情報視察に関する報告	有吉久雄(防衛庁長官官房防衛審議官)		昭和42年2月5日		印刷 [活字]		「取扱注意」と印記あり	1綴		
1372	韓国出張報告	室城庸之(防衛庁防衛局第二課長)		昭和42年2月		印刷 [活字]		「秘」と印記、「官房長」と書込みあり	1冊		
1373	『海外国防資料』 51	防衛庁防衛局第二課[監修]、財団法人ラヂオプレス[委託編集]	官房長	昭和42年3月2日	クロード・ウイツ「ベトナム戦争のための米軍統合構想」(米『エア・フォー』)を和訳転載	印刷		表紙右上に「0004」と書込みあり	1冊		
1374	第三次防衛力整備計画(草案)			昭和42年3月18日		印刷 [活字]		「秘」、「用済後返却」、「防衛庁42.3.18 取第59号」と印記あり。1枚目右上に「2/25」と書込みあり	8枚		
1375	『国際情勢資料』特集 1271	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和42年3月23日	外国人専門家(匿名)「一英国人の見た文化大革命」(英『チャイナ・コタリー』)を和訳転載	印刷			1冊		
1376	『国際情勢資料』特集 1275	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和42年3月29日	ハドソン研究所調査報告「33年後の世界：21世紀は日本の世紀」(米『ビジネス・ウィーク』)を要約	印刷			1冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1377	『国際情勢資料』特集 1276	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和42年3月30日	N・カプチェンコ「一派の罪状」(ソ連『国際生活』)を和訳転載	印刷			1冊		
1378	第三次防衛力整備計画(案)			昭和42年3月31日		印刷 [活字]			9枚		
1379	『日米安保条約をめぐって「安全保障」を考える』	安保研究会		昭和42年3月	有志の会、現代史研究所、日本健青会などが参加して作成。中村菊男、入江通雅、朝尾新一郎の論文を掲載	印刷			1冊		
1380	『海外国防資料』1	防衛庁防衛局調査課[監修]、ラヂオプレス[委託編集]		昭和42年4月6日	「中ソ関係の将来」	印刷			1冊		
1381	『法律時報』	日本評論社		昭和42年4月25日	恵庭裁判の特集号	印刷			1冊		
1382	国会用資料			昭和42年4月25日		印刷 [活字]			1綴		
1383	有事における弾薬、燃料所要量			昭和42年5月2日	陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊の弾薬、燃料所要量について分析	印刷 [謄写(手書)]	防衛庁罫紙		1綴		
1384	ABMについて			昭和42年5月24日	ABMの概要や問題点について説明した書類	印刷 [活字]			同文2部(16枚)		
1385	第三次防衛力整備計画(案)			昭和42年5月31日		印刷 [活字]		「秘」、「防衛庁 42.5.31収第117-1号」と印記あり	9枚		
1386	極東の軍事情勢と日本の防衛	海原治		昭和42年6月5日	昭和42年6月5日、防衛懇話会において行われた講演の内容をまとめたもの	印刷 [活字]		左上に「4」と記載されたシール貼付	1冊		
1387	官房長の公報活動表			昭和42年6月5日		印刷 [青焼]			1綴		
1388	日本の安全保障関係広報	防衛庁長官官房広報課		昭和42年6月6日		印刷 [青焼]			1綴		
1389	"Background reading for Japanese-American seminar on international security"			昭和42年6月22～25日	ホノルルで開催された国際安全保障に関する日米セミナーの資料。Table1.～12.の目次あり	印刷			1冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1390	わが国の防衛問題について（『経団連月報』記事抜刷）	海原治		昭和42年6月		印刷			2枚		
1391	わが国の防衛問題について（『経団連月報』記事抜刷）	海原治		昭和42年6月		印刷			同文2部		
1392	わが国の防衛問題について（『経団連月報』記事抜刷）	海原治		昭和42年6月		印刷		左上に「8」と記載されたシール貼付	1冊		
1393	わが国の防衛問題について（『経団連月報』記事抜刷）	海原治		昭和42年6月		印刷		左上に「11、43.1.10」と記載されたシール貼付	1冊		
1394	わが国の防衛問題について（『経団連月報』記事抜刷）	海原治		昭和42年6月		印刷			4枚		
1395	『海外国防資料』 13	防衛庁防衛局第二課[監修]、ラヂオプレス[委託編集]		昭和42年7月21日	「ソビエト海軍戦略の展望（その1）」	印刷			1冊		
1396	『韓国北朝鮮月報』	アジア局北東アジア課		昭和42年12月		印刷			1冊		
1397	普通科・特科・機甲科隊種別定現員充足率表			8月31日	活字の表にペンで現員、充足率が書き込まれた表	ペン、印刷[青焼]		鉛筆書きで「3部合計」、ペンで「8月31日現在」と記載、「今田」の押印あり	1枚		
1398	日本の防衛について	海原治				印刷[活字]			1綴		
1399	マクナマラ米国防長官の議会に対する報告書（『国防』記事抜刷）	海原治				印刷			同文2部		
1400	防衛に関する諸問題	海原治			日本新聞協会主催第50回新聞講座（日本の安全保障と軍事問題）における講演内容をまとめたもの	印刷[活字]			同文2部	自衛隊のパンフレット	
1401	マクナマラ米国防長官の議会に対する報告書（『国防』記事抜刷）	海原治				印刷			1冊		
1402	防衛に関する諸問題	海原治			日本新聞協会主催第50回新聞講座（日本の安全保障と軍事問題）における講演内容をまとめたもの	印刷[活字]		左上に「1」と記載されたシール貼付	1冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1403	“Force de frappe”の建設促進				フランスの原子力計画について記載したメモ	印刷 [謄写 (手書)]			2枚		
1404	統計資料	自衛隊滋賀地方連絡部			昭和40年前後の自衛官の募集に関する統計資料	印刷 [活字]			11枚		
1405	三次防以降の防空兵器体系					印刷 [活字]		「秘」と印記あり	3枚		
1406	三次防情勢判断				三次防の対象期間である昭和42年度から46年度までの世界軍事情勢等について述べたもの	印刷 [活字]		「秘」と印記あり	5枚		
1407	新戦闘機の整備について(三次防原案説明資料)					印刷 [活字]		「秘」と印記あり。1枚目に「官房長」と書込みあり	4枚		
1408	弾薬の整備方針				三次防における弾薬整備の方針について	印刷 [活字]		「秘」と印記あり。1枚目に「106002」と書込みあり	6枚		
1409	三次防陸幕提案の概要 別紙綴							「陸」と押印あり。1枚目に「取扱注意」と書込みあり	20枚		
1410	自衛隊における一部指揮(作戦指揮)の例					印刷 [青焼]	1枚目は陸上自衛隊起案用紙	「取扱注意」と印記あり	2枚		
1411	別表1 各国の国防体制一覧表				米、英、仏、伊、西独、スウェーデン、スイス、ソ連、中共の人口や国民所得、兵役制度等について比較した一覧表	ペン、印刷 [活字]			1枚		
1412	別表2 各国の陸軍兵役制度一覧表				米、英、仏、伊、西独、スウェーデン、スイス、ソ連、中共の兵役制度について比較した一覧表	ペン、印刷 [活字]			1枚		
1413	新師団編制基本要綱に対する意見	小池(防衛庁防衛局第一課)			昭和36年度の編成について。「定員充足に苦しんでおり更に今後更新さるべき老朽装備品を多数かかえている現状において、このように増員を前提として、編制を決定することは必ずしも望ましいものではない」	印刷 [活字]			4枚		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1414	中共の原子核開発－核実験への論理－	及川貞作（民主主義研究会研究員）				印刷 [活字]		鉛筆書きで「官房長」と書込みあり	1冊		
1415	現代の戦争				1950年代後半から60年代前半における原子砲の火力や太平洋軍構成などについての覚書	ペン			5枚		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひもで一括
1416	海上自衛隊の構成に関する一考察（1）（2） （『幹候レファレンス』記事抜刷）	川北智三（海上幕僚監部一等海佐）	海原治			印刷			11枚		
1417	欧州における核兵器の問題					印刷 [活字]		「秘」と印記あり	6枚		
1418	充足見積関係統計資料	防衛庁人事局人事第2課			自衛隊員の充足に関係する国民総生産額や国民所得、人口等の統計資料	印刷 [謄写（手書）]		「取扱注意」と印記あり	44枚		
1419	日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約				昭和35年6月23日付の条約効力発生までを反映	印刷			1綴		
1420	三矢研究事件	海原治			草稿	ペン			54枚		もと請求番号2192内にあり
Ⅲ-2 会議録											
1421	『予算委員会会議録』 2			昭和35年2月5日		電子式 複写			2枚		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひもで一括
1422	『予算委員会会議録』 15			昭和35年3月14日		電子式 複写			3枚		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひもで一括
1423	『予算委員会会議録』 18			昭和35年3月21日		電子式 複写			2枚		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひもで一括
1424	『日米安全保障条約等特別委員会会議録』 13			昭和35年4月6日		電子式 複写			3枚		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひもで一括

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1425	『日米安全保障条約特別委員会議録』 30			昭和35年5月7日		電子式 複写			6枚		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1426	〔『内閣委員会議録(衆議院)』 31・『内閣委員 会会議録【参議院】』 28 部分コピー〕			昭和36年4月26 日・5月19日	「(参考) 統幕議長等の認証 官に関する会議録」との付箋 あり	印刷			3枚		もと請求番号2192内に あり
1427	『第43回国会参議院外務委員会議録』 18	参議院事務局		昭和38年5月14日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1428	『第43回国会衆議院科学技術振興対策特別委員 会議録』 12	衆議院事務局		昭和38年5月16日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1429	『第43回国会衆議院外務委員会科学技術振興対 策特別委員会連合審査会議録』 1	衆議院事務局		昭和38年7月4日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1430	『第46回衆議院予算委員会議録』 7	衆議院事務局		昭和39年2月4日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1431	『第46回国会参議院予算委員会議録』 22	参議院事務局		昭和39年6月5日		印刷			3冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1432	『第46回国会衆議院内閣委員会議録』 47	衆議院事務局		昭和39年6月20日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1433	『第46回国会衆議院内閣委員会議録』 49	衆議院事務局		昭和39年6月25日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1434	『第46回国会衆議院外務委員会議録』 34	衆議院事務局		昭和39年8月10日		電子式 複写			18枚		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1435	『第47回衆議院予算委員会議録』 7	衆議院事務局		昭和39年12月5日		印刷			2枚		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1436	『内閣委員会議録』 5			昭和39年12月18 日		電子式 複写			5枚		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1437	『第48回国会衆議院予算委員会議録』 2	衆議院事務局		昭和40年2月1日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1438	『第48回国会参議院決算委員会議録』 2	参議院事務局		昭和40年2月8日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1439	『第48回国会参議院内閣委員会議録』 4	参議院事務局		昭和40年2月9日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1440	『第48回国会衆議院予算委員会議録』 10	衆議院事務局		昭和40年2月10日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1441	『第48回国会衆議院予算委員会議録』 10			昭和40年2月10日	三矢研究について	印刷			4枚		もと請求番号2192内に あり
1442	『第48回国会衆議院予算委員会議録』 15	衆議院事務局		昭和40年2月20日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1443	『第48回国会衆議院予算委員会第二分科会議録』 2	衆議院事務局		昭和40年2月23日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1444	『第48回国会衆議院予算委員会第二分科会議録』 2			昭和40年2月23日	昭和40年度一般会計予算中防 衛庁所管について	印刷			3枚		もと請求番号2192内に あり
1445	『第48回国会衆議院予算委員会防衛図上研究問 題等に関する予算小委員会議録』 1	衆議院事務局		昭和40年2月24日		印刷			1枚		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1446	『第48回国会衆議院予算委員会第二分科会議 録』 5	衆議院事務局		昭和40年2月26日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1447	『第48回国会衆議院予算委員会防衛図上研究問 題等に関する予算小委員会議録』 2	衆議院事務局		昭和40年2月26日		印刷			1枚		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1448	『第48回国会衆議院予算委員会議録』 17	衆議院事務局		昭和40年3月2日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1449	『予算委員会議録』 18			昭和40年3月3日		電子式 複写			8枚		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1450	『第48回衆議院予算委員会議録』 18	衆議院事務局		昭和40年3月3日		印刷			5冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1451	『第48回国会参議院予算委員会議録』 3	参議院事務局		昭和40年3月4日		印刷			6枚		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1452	『第48回国会参議院予算委員会会議録』 4	参議院事務局		昭和40年3月5日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1453	『第48回国会参議院予算委員会会議録』 8	参議院事務局		昭和40年3月10日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1454	『第48回国会参議院予算委員会会議録』 9	参議院事務局		昭和40年3月11日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1455	『第48回国会参議院予算委員会会議録』 10	参議院事務局		昭和40年3月12日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1456	『予算委員会会議録』 10			昭和40年3月12日		電子式 複写			1枚		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1457	『第48回国会参議院予算委員会会議録』 11	参議院事務局		昭和40年3月13日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1458	『第48回国会参議院決算委員会会議録』 7	参議院事務局		昭和40年3月18日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1459	『第48回国会衆議院決算委員会会議録』 15	衆議院事務局		昭和40年3月18日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1460	『第48回国会衆議院予算委員会防衛図上研究問題等に関する予算小委員会会議録』 4	衆議院事務局		昭和40年3月19日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1461	『第48回国会参議院予算委員会会議録』 14	参議院事務局		昭和40年3月19日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1462	『第48回国会参議院予算委員会会議録』 15	参議院事務局		昭和40年3月22日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1463	『第48回国会衆議院予算委員会防衛図上研究問題等に関する予算小委員会会議録』 5	衆議院事務局		昭和40年3月23日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1464	『第48回国会参議院予算委員会第二分科会会議録』 1	参議院事務局		昭和40年3月26日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1465	『予算委員会第二分科会会議録』 1			昭和40年3月26日		電子式 複写			2枚		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1466	『第48回国会衆議院予算委員会防衛図上研究問題等に関する予算小委員会会議録』 6	衆議院事務局		昭和40年4月1日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1467	『第48回国会衆議院予算委員会防衛図上研究問題等に関する予算小委員会会議録』 7	衆議院事務局		昭和40年4月7日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1468	『第48回国会衆議院予算委員会防衛図上研究問題等に関する予算小委員会会議録』 8	衆議院事務局		昭和40年4月15日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1469	『第48回国会衆議院予算委員会防衛図上研究問題等に関する予算小委員会会議録』 9	衆議院事務局		昭和40年4月22日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1470	『第48回国会衆議院予算委員会防衛図上研究問題等に関する予算小委員会議録』 10	衆議院事務局		昭和40年5月7日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1471	『第48回国会参議院科学技術振興対策特別委員会議録』 5	参議院事務局		昭和40年5月11日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1472	『第48回国会衆議院予算委員会防衛図上研究問題等に関する予算小委員会議録』 11	衆議院事務局		昭和40年5月13日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1473	『第49回国会参議院予算委員会議録』 2	参議院事務局		昭和40年8月9日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1474	『第49回国会参議院予算委員会議録』 3	参議院事務局		昭和40年8月10日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1475	『第51回国会参議院決算委員会議録』 4	参議院事務局		昭和41年2月7日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1476	『第51回国会衆議院予算委員会議録』 16	衆議院事務局		昭和41年2月17日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1477	『第51回国会衆議院予算委員会第二分科会議録』 6	衆議院事務局		昭和41年3月2日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1478	『第51回国会衆議院外務委員会議録』 5	衆議院事務局		昭和41年3月18日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1479	『第51回国会参議院予算委員会会議録』 14	参議院事務局		昭和41年3月19日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1480	『第51回国会参議院予算委員会会議録』 16	参議院事務局		昭和41年3月23日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1481	『第52回国会衆議院決算委員会議録』 5	衆議院事務局		昭和41年10月19日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
1482	『第55回国会衆議院内閣委員会議録』 28	衆議院事務局		昭和42年7月5日		印刷			1冊		請求番号 1280, 1415, 1421～ 1425, 1427～ 1440, 1442, 1443, 1445～ 1482はもとビニールひ もで一括
【IV】 内閣国防会議											
1483	『国防』 125	欧州政治研究所		昭和42年8月28日	ホルスト・フォン・チツェヴィッツ「ドイツにおける安全保障政策」(独『アウセンポリテイク』)を和訳転載	印刷			43枚		
1484	『国内情報月報』 9(8)			昭和42年8月		印刷			1冊		
1485	『日米安保体制堅持の必要性：日本の安定と繁栄のために』	自由民主党広報委員会		昭和42年9月		印刷			1冊		
1486	ヴェトナム軍事情勢	在南越日本大使館		昭和42年10月21日		印刷 [青焼]		「極秘」と印 記あり	1綴		
1487	『国際情勢資料』 1350	内閣調査室[監修]、内外調査委員会[委託編集]		昭和42年12月16日	ジェローム・ウィズナー「私はABMに賛成できない」(米『ルック』)を和訳転載	印刷			1冊		
1488	『相互抑止下の戦略的諸問題(その1)』(海空技調 480)	海空技術調査会		昭和43年1月9日		印刷			1冊		
1489	『兵器面から見たベトナム航空戦』(海空技調 481)	海空技術調査会		昭和43年1月12日		印刷			1冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1490	『ドイツの安全政策及び防衛政策の目標と原則』(国防 134)	欧州政治研究所		昭和43年1月19日		印刷			1冊		
1491	極東情勢とわが国の防衛力(『南日本新聞』記事コピー)			昭和43年2月15日	第7回南日本政経懇話会において海原が行った講演の一部を紹介	印刷			1枚		
1492	極東情勢とわが国の防衛力(『南日本新聞』記事コピー)			昭和43年2月15日	第7回南日本政経懇話会において海原が行った講演の一部を紹介	印刷			同文6部		
1493	人民日報・解放軍報1968年2月5日社説 華北の山河はいちめんの紅にそまる(『中国総合資料』482号記事コピー)			昭和43年2月16日		印刷			1綴		
1494	わが国の防衛問題(新聞記事コピー)			昭和43年2月23日	北国政経懇話会2月例会における海原の講演要旨	印刷			1枚		
1495	中国文化大革命の経過と問題点			昭和43年2月		印刷 [活字]			1綴		
1496	中共資料			昭和43年3月26日		印刷 [活字]			1綴		
1497	『防衛問題の正しい認識のために』	防衛庁長官官房広報課		昭和43年4月1日	海原の3つの論考「防衛に関する諸問題」、「東南アジア情勢と日本の防衛」、「わが国の防衛問題について」を収録	印刷		左上に「12、43.4.1」と記載されたシール貼付	1冊		
1498	三次防主要項目の防衛庁説明 ―その1 機動力の向上について―			昭和43年6月4日	国防会議事務局長室で行われた防衛庁側と国防会議側の会談内容をまとめたもの	印刷 [謄写 (手書)]	内閣郵便紙		5枚		
1499	『ABMは果して効果があるか』(海空技調 494)	海空技術調査会		昭和43年6月27日		印刷			1冊		
1500	『海外国防資料』 12	防衛庁防衛局第二課[監修]、ラヂオプレス[委託編集]		昭和43年7月4日	サミュエルP・イングラム「アメリカのシベリアン・コントロール」(米『USネーバル・インスチテュート・プロシーデイングス』)を和訳転載	印刷			1冊		
1501	安保体制下の兵器生産―肥大化の可能性と限界―(『エコノミスト』記事コピー)	海原治・平山広次・野口雄一郎 他		昭和43年7月30日		印刷			1綴		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1502	『わが国の防衛問題』	海原治		昭和43年8月22～26日	『防長新聞』に連載された記事をまとめた冊子	印刷		表紙左上に「参考資料68-ZC-19 (68国防政策)」と書込みあり	1冊		
1503	『国際情勢資料』特集 1413	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和43年9月14日	「68年年央にみた中共経済」(香港『カレント・シーン』)を和訳転載	印刷			1冊		
1504	『共産圏問題』 12 (10)	欧ア協会		昭和43年10月		印刷			1冊		
1505	『国際情勢資料』特集 1427	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和43年11月18日	「変容の後にくる新たな役割」(英『ザ・タイムズ』)を和訳転載	印刷			1冊		
1506	『海外国防資料』 31	防衛庁防衛局調査課[監修]、ラヂオプレス[委託編集]		昭和43年11月26日	「米国の戦略態勢」	印刷			1冊		
1507	『国際情勢資料』特集 1431	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和43年11月28日	チャールズ・スミス「日本・政治不在の巨人」(英『フィナンシャル・タイムズ』)を和訳転載	印刷			1冊		
1508	"Background reading for US-Japan conference on Asian security and Japan"			[昭和43年]	US-Japan Conference on Asian Security and Japan開催期間は昭和43年4月1～4日	印刷 [活字]			1冊	正誤表、1枚	
1509	Japan-U.S. relations and Asian development problems	Wolf, Charles Jr.		昭和43年		印刷 [活字]			1綴	和訳、1綴	
1510	『核政治時代の個人意識・社会意識・国家意識』(冷戦後の核時代と日本(5))			[昭和43年]		印刷			1冊		
1511	『Special report 特報ニュース』 68 (79)	U.S. Information Service Press Branch・American Embassy, Tokyo		[昭和43年]	Text of the notes used by U.S. Ambassador Cyrus R. Vance in the 10th official conversation with the North Vietnamese (Paris, Wednesday, June 26, 1968)	印刷			1綴	和訳、2枚	
1512	“偉大なる戦略配置”・・・毛沢東の最新指示			[昭和43年]	「広西省紅衛兵新聞『無産者の声』昭和43年1月1日号所載論文要旨」	印刷 [活字]			1綴		
1513	『防衛月報』 3 (10)	防衛庁		昭和44年2月1日		印刷		「取扱注意」と印記あり	1冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1514	[『予算委員会議録(衆議院)』9部分コピー]			昭和44年2月12日	T-38練習機・海原治について	印刷			1綴		もと請求番号2192内にあり
1515	"Statement on the diffence estimates 1969"	Her Majesty's Stationery Office		昭和44年2月		印刷			1冊		
1516	『Special report ニュース特報』69(22)	U.S. Information Service Press and Publications Branch・American Embassy, Tokyo		昭和44年3月14日	Text of president Richard M. Nixon's statement on the U.S. antiballistic missile program	印刷			3枚		
1517	『Special report ニュース特報』69(23)	U.S. Information Service Press and Publications Branch・American Embassy, Tokyo		昭和44年3月14日	Transcript of a news conference by president Richard M. Nixon	印刷			7枚		
1518	安全保障の正しい考え方(『月刊時事』記事抜刷)	海原治		昭和44年4月		印刷			同文7部		
1519	安全保障の正しい考え方(『月刊時事』記事抜刷)	海原治		昭和44年4月		印刷			1冊		
1520	安全保障の正しい考え方(『月刊時事』記事抜刷)	海原治		昭和44年4月		印刷			1冊		
1521	安全保障の正しい考え方(『月刊時事』記事抜刷)	海原治		昭和44年4月		印刷			同文2部		
1522	『国際情勢資料』特集 1512	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和44年5月13日	ジェレミー・メイン「北極圏アラスカで高まる石油ラッシュ」(米『フォーチュン』)を和訳転載	印刷			1冊		
1523	『国際情勢資料』特集 1513	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和44年5月17日	ウィリアム・C・フォスター「核戦略戦力を再検討する」(米『フォーリン・アフェアーズ』)を和訳転載	印刷			1冊		
1524	『国際情勢資料』特集 1518	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和44年6月7日	疎蕙「中共の農村下放運動」(台北『中共研究』)を和訳転載	印刷			1冊		
1525	『国際情勢資料』週報 778	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和44年6月9日		印刷			1冊		
1526	『国際情勢資料』特集 1519	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和44年6月10日	スチーブ・ワシェンコ「68年の中共農業」(香港『カレント・シーン』)を和訳転載	印刷			1冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1527	『防衛月報』 4(3)	防衛庁		昭和44年7月		印刷			1冊		
1528	『わが国の防衛態勢』	海原治[述]、国民政治研究会 [編集、発行]		昭和44年9月1日	昭和44年9月1日に開催された 月曜会における講演の内容を まとめたもの	印刷			同文2 部		
1529	昭和43年(う)第1031号 判決	西平守繁(東京高等裁判所第 十一刑事部裁判所書記官)		昭和44年9月30日	絵画横領に関する裁判の判決 の謄本。宣告は昭和44年6月30 日	印刷 [青焼]	東京高等 裁判所裁 判用紙		12枚		
1530	『国際情勢資料』特集 1558	内閣調査室[監修]、内外情勢 調査会[委託編集]		昭和44年11月8日	ジョン・ヒューズ「『経済的 巨人』一日本」(米『クリス チャン・サイエンス・モニ ター』)を和訳転載				1冊		
1531	小林教授の証言写し	安藤宣博・酒井恵美子・横江 良治(札幌地方裁判所裁判所 速記官)		昭和44年11月17 日	昭和44年11月17日に行われた 小林直樹東京大学法学部教授 による口頭弁論の速記録のコ ピー。憲法第9条について	ペン、 印刷			24枚		
1532	[弾薬類の備蓄、調達の見通し等について]			昭和44年		印刷 [謄写 (手 書)]	内閣罫紙	表紙欠	30枚		
1533	各種戦の能力等			昭和44年		電子式 複写 (手 書)	内閣罫紙		68枚		
1534	海上自衛隊の特技員			[昭和44年]	I 特技制度、II 特技別定員の 算定、III 特技別の充足率、IV 練度維持の4章構成	印刷 [謄写 (手 書)]	内閣罫紙		72枚		
1535	『Special report ニュース特報』 69 (56)	U.S. Information Service Press Branch・American Embassy, Tokyo		[昭和44年]	Text of opening statement by U.S. Ambassador Henry Cabot Lodge to 23rd plenary session of the Paris meetings on Vietnam (Paris, Thursday, June 26, 1969)	印刷			1綴		
1536	戦史に学ぶ(『国防』記事抜刷)	海原治		昭和45年1月		印刷			同文2 部		
1537	戦史に学ぶ(『国防』記事抜刷)	海原治		昭和45年1月		印刷			1冊		
1538	戦史に学ぶ(『国防』記事抜刷)	海原治		昭和45年1月		印刷			1冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1539	『海外国防資料』 8	防衛庁防衛局調査課[監修]、ラヂオプレス[委託編集]		昭和45年7月4日	「中国の核動向」	印刷			1冊		
1540	現状説明書	対馬防備隊上対馬警備所		昭和45年7月6日	上対馬警備所の任務、組織編成等について記載したもの	印刷 [青焼]	海上自衛隊罫紙		5枚		
1541	『わが国の防衛政策に関する諸問題』	国際情勢研究会		昭和45年7月31日		印刷			1冊		
1542	次期防衛力整備問題にかんするわれわれの見解	経済団体連合会防衛生産委員会		昭和45年8月12日		印刷 [活字]			1綴		
1543	燃料補給諸元			昭和45年12月10日		印刷 [活字]			6枚		
1544	「国防の基本方針」の経緯について	内閣国防会議事務局		[昭和45年]		印刷 [活字]		「秘」と印記あり	13枚		もと請求番号2192内にあり
1545	自衛隊 昭和45年	防衛庁		[昭和45年]	一般向けパンフレット	印刷			1綴		
1546	自主防衛論を斬る(『20世紀』記事コピー)	海原治		昭和46年1月		印刷			1枚		請求番号1546, 1794, 2058はもとクリップで一括
1547	防衛力とは何か具体的に考えよう(『二〇世紀』記事抜刷)	海原治		昭和46年1月		印刷			同文7部		
1548	防衛力とは何か具体的に考えよう(『二〇世紀』記事抜刷)	海原治		昭和46年1月		印刷			同文4部		
1549	昭和46年国会用資料	防衛庁		昭和46年1月		印刷 [活字]			1綴		
1550	『国際情勢資料』特集 1713-1714合併号	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和46年5月4日	デレク・デイビーズ、グレゴリー・クラーク「70年代の日本」(香港『ファー・イースタン・エコノミック・レビュー』)を和訳転載	印刷			1冊		
1551	第2航空群編成表			昭和46年5月10日		印刷 [青焼]			1枚		
1552	第2航空群の概要(国防会議事務局長説明資料)	海上自衛隊第2航空群		昭和46年5月13日		印刷 [活字]		1枚目に「1」と書込みあり	1冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1553	第81航空隊の概要	航空自衛隊第81航空隊		昭和46年5月13日		印刷 [活字]			1冊		
1554	第四次防衛力整備計画説明資料	防衛庁		昭和46年8月11日		印刷 [活字]		1枚目に「相沢主計局長に対する説明資料」と書込みあり	11枚		
1555	『貿易統計月報』第14号	通商産業省通商局		昭和46年8月		印刷			1冊		
1556	『航空情報資料』199	航空資料作業隊		昭和46年8月		印刷			1冊		
1557	弾道弾迎撃ミサイルの必要性(研究資料71R-12)	Holst, John U・William, Schneider		昭和46年	“Why ABM?”の和訳	印刷 [活字]			1冊		
1558	平和に生きる 経済も平和共存で(『朝日新聞』記事切抜)			昭和47年1月1日		印刷			1枚		
1559	アジアの三極構造と日本の安全保障(『世界週報』記事コピー)	三好修(毎日新聞社編集局顧問)		昭和47年1月1日		電子式 複写			3枚		
1560	『海外国防資料』24	防衛庁防衛局調査課[監修]、ラヂオプレス[委託編集]		昭和47年1月11日	「ソ連の戦略兵器」	印刷			1冊		
1561	『海外国防資料』25	防衛庁防衛局調査課[監修]、ラヂオプレス[委託編集]		昭和47年1月18日	「ソ連の海軍勢力」	印刷			1冊		
1562	『海外国防資料』26	防衛庁防衛局調査課[監修]、ラヂオプレス[委託編集]		昭和47年1月22日	「中国の核戦力」	印刷			1冊		
1563	『海外国防資料』第27号	防衛庁防衛局調査課[監修]、ラヂオプレス[委託編集]		昭和47年1月29日	「ソ連地上軍の編成・装備」	印刷			1冊		
1564	国防会議参事官会議			昭和47年2月4日	会議の速記録	タイプ	内閣用紙		7枚		
1565	『海外国防資料』28	防衛庁防衛局調査課[監修]、ラヂオプレス[委託編集]		昭和47年2月4日	「中国から見た日本の動向」	印刷			1冊		
1566	『週刊中国経済研究』94	内外経済通信社		昭和47年2月7日		印刷			1冊		
1567	『週刊中国経済研究』95	内外経済通信社		昭和47年2月14日		印刷			1冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1568	『週刊中国経済研究』 96	内外経済通信社		昭和47年2月21日		印刷			1冊		
1569	暴走する四次防（『朝日ジャーナル』記事コピー）	福島新吾（専修大学教授）、 中馬清福（朝日新聞政治部）		昭和47年2月25日		印刷			14枚		
1570	"Statement on the diffence estimates 1972"	Her Majesty's Stationery Office		昭和47年2月		印刷			1冊		
1571	在欧米軍（ブルッキングス研究所による一研究の紹介）（軍事問題資料 32）	調査部企画課		昭和47年2月		印刷 [活字]			1綴		
1572	インド・パキスタン紛争について			昭和47年4月3日		印刷 [謄写 (手書)]	内閣異紙		1枚	東南アジア 集団防衛条約 (SEATO) 抜粋、1枚	
1573	『内閣委員会議録』 34			昭和47年6月9日	国防会議の設置法について。 海原も政府委員として答弁	印刷		付箋貼付	4枚		
1574	Real character of the US-Japan Security Treaty as is seen in the Fourth Defense Power Consolidation Plan（『Summaries of selected Japanese magazines』記事切抜）	海原治[著]、American Embassy, Tokyo, Political Section, Translation Services Branch[訳・発行]		昭和47年6月	雑誌『アジア』昭和47年5月号 掲載記事の英訳	印刷			1綴		
1575	衆議院議長あつせん案について			昭和47年8月15日	昭和47年度防衛関係予算に関する 議長幹旋案等について	印刷 [活字]			2枚		
1576	四次防の問題点	国防会議事務局		昭和47年8月23日	陸、海、空、及び研究開発に ついての問題点を列挙	印刷 [活字]			7枚		
1577	第四次防衛力整備5か年計画の主要項目について	防衛庁		昭和47年8月		印刷 [活字]		「取扱注意」と 印記あり	1冊		
1578	第4次防衛力整備5か年計画の主要項目について	防衛庁		昭和47年8月		印刷 [活字]			7枚		
1579	四次防の問題点	国防会議事務局		昭和47年9月7日	退院の確保、戦力の保持等につ いての問題点を列挙	印刷 [活字]			7枚		
1580	防衛庁の見解	防衛庁		昭和47年9月	第四次防衛力整備5か年計画等 についての想定問答集	印刷 [活字]		「取扱注意」と 印記あり	1冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1581	航空幕僚長訓示（『航空自衛隊幹部学校記事』記事コピー）・中型輸送機について（同前）	石川貴之（航空幕僚長・空将）・河東桓（防衛庁技官）		昭和47年9月	1～15頁	印刷			15枚		
1582	『国際情勢資料』週報 948	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和47年10月2日		印刷			1冊		
1583	『海外サロン』	あちらのくらし社		昭和47年11月1日		印刷			1冊		
1584	“U.S. News & World Report”	U.S. News & World Report, L.P.		昭和47年11月27日		印刷			1冊		
1585	カッターフォルダー（専門家会議 PXL）				空				1枚		請求番号1586～1590はもとの内にあり
1586	了解事項	国防会議議員懇談会		昭和47年10月9日		電子式複写			1枚		もと請求番号1585内にあり
1587	技術専門家会議の設置の問題点（メモ）	国防会議事務局		昭和47年11月6日		電子式複写	内閣用紙		1綴		もと請求番号1585内にあり
1588	[『第70回通常国会参議院予算委員会議事録』3部分コピー]			[昭和47年11月10日]	防衛問題について	電子式複写			1綴		もと請求番号1585内にあり
1589	技術専門家会議（仮称）についての主計局意見	国防会議事務局		昭和47年12月4日		電子式複写	内閣用紙		1綴		もと請求番号1585内にあり
1590	技術専門家会議設置に関しとるべき当局の措置	国防会議事務局		昭和47年12月5日		電子式複写（手書）	内閣野紙		1綴		もと請求番号1585内にあり
1591	『世界連邦日本宗教委員会の歩み』	世界連邦日本宗教委員会[編集]、国際平和協会[発行]		昭和47年12月20日		印刷			1冊		
1592	地についての防衛論争を（『エコノミスト』記事コピー）	海原治		昭和47年12月26日		印刷			4枚		
1593	地についての防衛論争を（『エコノミスト』記事切抜・コピー）	海原治		昭和47年12月26日		印刷			同文3部（11枚）		
1594	[『四次防と自衛隊』部分コピー]	日本共産党中央委員会出版局[編]、日本共産党中央委員会機関紙経営局[発行]		昭和46年		印刷			3綴		請求番号1594～1596はもとクリップで一括

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1595	四次防の性格と知識人の責任（『世界』 325 記事コピー）	野口雄一郎		昭和47年12月		印刷			1綴		請求番号1594～1596はもとクリップで一括
1596	四次防にみる米戦略補完計画（『前衛』 347 記事コピー）	西沢優		昭和47年12月		印刷			1綴		請求番号1594～1596はもとクリップで一括
1597	ソ連の民防衛			昭和47年	民防衛長官アルトウニン執筆論文の要点	印刷			5枚		
1598	第3 アメリカのスパイ衛星=SALT条約の監視などに活躍：ソ連誌＝			[昭和47年]	論説の一部か	印刷 [活字]			10枚		
1599	次期対潜機問題の経緯について			[昭和47年]		電子式 複写			1綴		
1600	カットフォルダー（国防会議）				空				1枚	ひも	請求番号1601～1620はもとこの内にあり
1601	各国国防会議の現状/情報活動と情報機関（『調査月報』 1 (5) 記事コピー）	内閣官房		昭和31年5月		印刷			1綴		もと請求番号1600内にあり
1602	主要各国の国防会議			昭和42年1月	検討対象国はアメリカ・イギリス・フランス・西ドイツ・イタリア	印刷 [活字]			1綴		もと請求番号1600内にあり
1603	三次防の「解釈権」について			昭和42年10月4日		電子式 複写 (手書)	内閣罫紙		1綴		もと請求番号1600内にあり
1604	[『予算員会議録』 19 部分コピー]			昭和47年3月27日	国防会議に関する佐藤栄作内閣総理大臣の答弁	印刷			1枚		もと請求番号1600内にあり
1605	第四次防衛力整備五か年計画の主要項目（案）			[昭和46または47年]		印刷 [活字]			1綴		もと請求番号1600内にあり
1606	[国防会議の改組に関する想定問答集（部分）]			[昭和46または47年]	問23～25	電子式 複写			3枚		もと請求番号1600内にあり
1607	昭和四十七年度防衛関係予算に関する議長あつせん案の第三項及び第四項に対する見解			[昭和47年]		電子式 複写		「公明党」と書込みあり	1綴		もと請求番号1600内にあり
1608	(討議参考)「国防に関する重要事項」と「防衛」の概念の関係					電子式 複写 (手書)	内閣罫紙		1枚		もと請求番号1600内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1609	[防衛庁設置法(抄)部分コピー]				第3章「国防会議」の部分	印刷 [活字]			1枚		もと請求番号1600内にあり
1610	[「国防会議の構成等に関する法律」部分コピー]				昭和44年5月16日付の改正までを反映	印刷 [活字]			1綴		もと請求番号1600内にあり
1611	[『内閣委員会議録付録』部分コピー]				昭和30年7月27日付「国防会議の構成等に関する法律案(内閣提出)に関する報告書」の部分	印刷			1綴		もと請求番号1600内にあり
1612	国防会議の業務概要	内閣国防会議事務局			昭和47年4月17日付の決定までを反映	電子式複写			1綴		もと請求番号1600内にあり
1613	[国防会議に関する国会審議記録集成とコメント]				56～63・71～85頁	電子式複写(手書)	内閣野紙		23枚		もと請求番号1600内にあり
1614	文民統制強化のための措置について					印刷 [活字]			1枚		もと請求番号1600内にあり
1615	[書籍ないし雑誌部分コピー]				見出しは「第一部」―「昭和二十九年史」。うち国防会議の構成・防衛庁設置法・自衛隊法に関する部分	印刷			同文2綴		もと請求番号1600内にあり
1616	[書籍ないし雑誌部分コピー]				見出しは「[昭和30]年誌」―「日本の内外情勢」。うち「国防会議構成法の成立」の部分	印刷		請求番号1616と2193は同文	同文2綴	「国防会議の構成等に関する法律」(昭和37年5月15日付の改正までを反映)、1枚	もと請求番号1600内にあり
1617	[国防・防衛関係の閣議決定・了解・報告集成]				国防の基本方針(昭和32年5月20日閣議決定)～自衛隊の沖縄配備について(昭和47年4月18日閣議報告)	印刷 [活字]			1綴		もと請求番号1600内にあり
1618	第四次防衛力整備五か年計画の策定に際しての情勢判断および防衛の構想(案)					印刷 [活字]			1枚		もと請求番号1600内にあり
1619	[報告書「国防会議の組織と運用の実態」についての説明]	萩本(内閣国防会議事務局員)				電子式複写(手書)	内閣野紙		1枚		もと請求番号1600内にあり
1620	国防会議事務局の設立経緯及び組織図					印刷 [活字]			1綴		もと請求番号1600内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1621	『防衛力の整備について』	海原治				印刷			1冊		
1622	中曽根防衛庁長官の発言 (45.9.8~20)				日本の防衛に関する中曽根防衛庁長官の発言をまとめたもの	印刷 [活字]		「秘」と印記あり。下部中央に「13」と書込みあり	1枚		
1623	防衛力の整備について	海原治				印刷 [活字]			1冊		
1624	防衛産業についての私の意見 (『国防』記事コピー)	海原治				印刷			10枚		
1625	四つの島の守備隊その実力 (『人と日本』 新年号)	海原治				印刷			7枚		
1626	安全保障条約と基地 (上)	海原治			地方公共団体のために特別に編集したもの	印刷			30枚		
1627	新・田中角栄研究 (書籍記事切抜、370-371頁)				沖縄返還交渉時に、自民党幹事長の田中角栄が国会議事務局長のブリーフィングを受けた際の話について記述した箇所	印刷			1枚		
1628	『わが国の国防を考えるために』	海原治[著]、防衛懇話会[発行]			『神職教養シリーズ第9集』(神社本庁)からの転載	印刷			同文4部		
1629	日本の国防を考えるために	海原治			内容は海原治『わが国の国防を考えるために』の前半部分と同一	印刷			同文2部		
1630	『海原治氏講演』				自衛隊の実力などにつき講演。昭和44年の船田中の郷土防衛隊構想に言及	印刷		表紙に鉛筆書きで「交友倶楽部」と書込みあり	1冊		
1631	人事の佐藤 人災に泣く? (『東京新聞』記事切抜)				四次防の難航、海原と中曽根康弘の対立を報じる	印刷			1枚		
1632	日本の国防を考えるために	海原治			内容は海原治『わが国の国防を考えるために』の前半部分と同一	印刷		左上に「14、43.8.9」と記載されたシール貼付	1冊		
1633	『わが国の国防を考えるために』	海原治[著]、防衛懇話会[発行]			『神職教養シリーズ第9集』(神社本庁)からの転載	印刷		左上に「15、43.8.23」と記載されたシール貼付	1冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1634	四次防にみる日米安保の本質	海原治			『アジア』掲載の同名の論考と同一内容	印刷 [活字]			1冊		
1635	四次防にみる日米安保の本質（『アジア』記事コピー）	海原治				印刷			10枚		
1636	安全保障の正しい考え方（雑誌記事コピー）	海原治				印刷			10枚		
1637	『呉地方隊の現状』	呉地方総監部			呉地方隊の沿革や任務等について記したパンフレット	印刷			1冊		
1638	参考資料 対馬防備隊の現状			昭和45年	対馬防備隊の編成や装備等について	印刷 [謄写 (手書)]		「用済後焼却 取扱注意」、 「秘」と印記 あり	4枚		
1639	四次防（防衛庁原案）の問題点					印刷 [謄写 (手書)]	内閣郵紙		8枚		
1640	海原国防会議事務局長（元）の国防省関係者との懇談要旨（防衛情報）				海原は昭和47年11月19日から22日にかけて四次防の説明のために訪米	印刷 [謄写 (手書)]			16枚		
1641	状況報告付表				島松駐とん部隊の状況について説明したもの	印刷 [活字]		「取扱注意」と書込みあり	14枚		
1642	三沢及び八戸基地主要幹部並びに所在部隊人員定現表					印刷 [活字]			6枚		
1643	[米ソの国防政策について]				ABM制限条約や戦略攻撃兵器制限暫定協定について記す	印刷 [活字]			5枚		
1644	メモ				四次防、五次防についてのメモ	ペン	内閣郵紙		6枚		
1645	四次防の策定は、一年延期して、再検討すべきである					印刷 [活字]			5枚		
1646	(案)				第四次防衛力整備5か年計画の大綱の草案	印刷 [活字]			2枚		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1647	装備の研究開発と国産化				昭和42年の国民総生産や工業生産額をもとに装備の研究開発と国産化について検討	印刷 [謄写(手書)]	内閣野紙		1冊		
1648	国防会議事務局による検討項目					印刷 [活字]			2枚		
1649	中共潜水艦部隊の概況					印刷 [活字]			1綴		
1650	Japanese-U. S. relations	Schelling, Thomas C.			ベトナム戦争、核拡散防止条約に言及	印刷 [活字]			1綴	和訳、1綴	
1651	メモ				四次防計画について	電子式 複写(手書)	内閣野紙		6枚		
1652	[四次防経費5兆1950億円の背景、内訳等についての図表]					電子式 複写(手書)、 ペン			4枚		
1653	海上自衛隊の問題					電子式 複写(手書)	内閣野紙	「局長」と書込みあり	15枚		
【V】 評論家											
V-1 一般											
1654	『現実的防衛論』	[座談]海原治・松岡英夫(政治評論家)		昭和48年1月23日 ～2月7日		印刷			1冊		
1655	The Forth Defense Power Consolidation Plan and the US-Japan Security Treaty (『Summaries of selected Japanese magazines』記事切抜)	海原治[著]、American Embassy, Tokyo, Political Section, Translation Services Branch[訳・発行]		昭和48年1月	雑誌『公論』昭和47年12月号掲載記事の英訳	印刷			1綴		
1656	自衛隊の存在意義(新聞記事切抜)	海原治		昭和48年2月6日		印刷		請求番号1656, 1657は同一のルーズリーフに貼付	1枚		
1657	戦争で何を守るのか(新聞記事切抜)	海原治		昭和48年2月7日		印刷		請求番号1656, 1657は同一のルーズリーフに貼付	1枚		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1658	『中央情報』 1131	中央記者クラブ[編集]、中央情報社[発行]		昭和48年3月26日		印刷			1冊		
1659	『ASPA NEWS』 238	アスパ通信社		昭和48年3月28日		印刷			1綴		
1660	『新日本懇話会 特別通信』 188	新日本懇話会		昭和48年3月29日		印刷			1冊		
1661	『時の動き』	総理府[編集]、大蔵省印刷局[発行]		昭和48年4月1日		印刷			1冊		
1662	I reject emotional argument on defense: my answer to Somura's rebuttal (full translation) (『Summaries of selected Japanese magazines』 記事切抜)	海原治[著]、American Embassy, Tokyo, Political Section, Translation Services Branch[訳・発行]		昭和48年11月	雑誌『自由』昭和48年6月号掲載記事の英訳	印刷			1綴		
1663	現実的防衛論 第1～12・14回 (『毎日新聞』 記事切抜)	座談: 海原治・松岡英夫 (毎日新聞編集局顧問)		昭和48年1～2月	第13回分は欠	印刷			13枚		
1664	『現実的防衛論』	座談: 海原治・松岡英夫 (毎日新聞編集局顧問)		[昭和48年]		印刷			1冊		
1665	Thoughts on defense, continued (full translation) (『Summaries of selected Japanese magazines』 記事コピー)	海原治[著]、American Embassy, Tokyo, Political Section, Translation Services Branch[訳・発行]		[昭和48年]	雑誌『国防』昭和48年8～10月号掲載記事の英訳	印刷		「EMBASSY DISTRIBUTION ONLY」と書込みあり	1綴		
1666	昭和49年国会用資料	防衛庁		昭和49年1月		印刷 [活字]			1綴		
1667	日本核武装論 (『心情公論』 記事切抜)	関野英夫 (軍事評論家)		昭和49年1月		印刷			5枚		
1668	資源戦略と安全保障 (『アジア』 記事切抜)	海原治[述]、編集部[著]		昭和49年5月		印刷			8枚		
1669	『わが国の防衛について』 (普及会講演132)	海原治[著]、外交知識普及会[発行]		昭和49年9月30日		印刷			同文2冊		
1670	わが国の防衛に関する現状と問題点			昭和49年11月		印刷 [活字]		「取扱注意」と印記あり	90枚		
1671	四次防未達成はそれほど問題ではない (『週刊東洋経済』 記事切抜)	海原治		昭和50年2月22日		印刷			2枚		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1672	わが国の安全保障政策への提言			昭和50年4月		印刷 [活字]		「取扱注意」と印記あり	47枚		
1673	第4次防衛力整備5か年計画の主要項目の実績			昭和50年4月		印刷 [活字]			1枚		
1674	『国際情勢資料』週報 1085	内閣調査室[監修]、内外調査委員会[委託編集]		昭和50年6月12日		印刷		「日本で安全保障論議再燃」という記事に赤ペンでチェック	1冊		
1675	["Japan's contribution to military stability in Northeast Asia" 部分コピー]	Curran, Tim[著]、U.S. Government Printing Office[発行]		昭和55年6月		印刷			78枚		
1676	〔海原治『私の国防白書』新刊紹介〕(雑誌記事切抜)	高坂正堯		昭和50年9月1日	「現実に根ざした問題提起」と題し、海原の姿勢を高く評価	印刷			1枚		
1677	正念場を迎えた国防論議(『朝日ジャーナル』記事切抜)	座談：海原治・蠟山道雄		昭和50年9月12日		印刷			4枚		
1678	日米防衛会談の成果(『世界週報』記事切抜)	海原治		昭和50年9月23日		印刷			2枚		
1679	『小沢当打豺狼』	聡聡[著]、施大畏[画]、長華書店上海発行所[発行]		昭和50年11月	毛沢東の少年時代の活躍を描いた絵本	印刷			1冊		
1680	Realistic defense argument: Japan can stand foreign enemy's attack only for 10 minutes? (full translation) (『Summaries of selected Japanese magazines』記事切抜)	海原治[著]、American Embassy, Tokyo, Political Section, Translation Services Branch[訳・発行]		[昭和50年]	雑誌『週刊サンケイ』昭和50年6月増刊号掲載記事の英訳	印刷			1綴	本資料18頁以降のコピー、5枚	
1681	Discussion on Post-Vietnam defense of Japan: between Naokichi Kitazawa and Zenmei Matsumoto (full translation) (『Summaries of selected Japanese magazines』記事切抜)			[昭和50年]	『毎日サンデー』昭和50年6月15日発刊号掲載対談	印刷 [活字]			9枚		
1682	"IPSJ papers" 7	海原治		[昭和50年]	"New East Asian military situations and Japanese defense policy"。昭和50年8月19日、第10回The Japan Political Studies Seminarの席上で行われた講演の筆記	印刷			同文7冊		
1683	『世界の艦船』 222	海人社		昭和51年1月		印刷			1冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1684	『海外国防資料』 2	防衛庁防衛局調査課第一課 [監修]、ラヂオプレス[委託 編集]		昭和51年7月	「中国の軍事的動向」	印刷			1冊		
1685	『日本の防衛と海運』	海原治[著]、日本海運倶楽部 [発行]		昭和51年9月8日	昭和51年9月8日、日本海運倶 楽部午餐会における講演内容 をまとめたもの	印刷			1冊		
1686	MIG-25強行着陸関連社説等要約	防衛庁長官官房広報課		昭和51年9月		印刷 [活字]			6枚		
1687	Outline of the National Defense Program			昭和51年10月29 日	昭和51年10月29日に国防会議 において決定された「昭和52 年度以降に係る防衛計画の大 綱について」の英訳	印刷		1枚目に 「Unofficial Tentative Translation」 と書込みあり	同文2 部(28 枚)	Table(一覽 表)、1枚	
1688	(unofficial tentative translation) Outline of the National Defense Program			昭和51年10月29 日	英文	印刷 [活字]			1綴		
1689	中国人民解放軍の諸問題			昭和51年11月15 日		印刷 [謄写 (手 書)]			21枚	別冊、10枚	
1690	『海外国防資料』 8	防衛庁防衛局調査第一課[監 修]、ラヂオプレス[委託編 集]		昭和51年12月22 日	「北東アジアと日本」	印刷			1冊		
1691	新戦闘機の選定作業の経緯と今後の方針につ いて	防衛庁		昭和51年12月27 日		印刷 [活字]			1綴		
1692	兵器としての原子爆弾(『恐怖・戦争・爆弾』 部分コピー)	P. M. S. ブランケット[著]、田 中慎次郎[訳]、法政大学出版 会[発行]		昭和51年		印刷			7枚		
1693	『中国画報』 302	東方書店		昭和52年2月5日		印刷			1冊		
1694	国防会議設置時の経緯	麻生茂(国立国会図書館調査 及び立法考査局長)[述]、国 防会議事務局[作成]		昭和52年2月5日		印刷 [活字]			97枚		
1695	海原治書簡	海原治	Bertlett, Dewey F. (U. S. Senator)	昭和52年4月19日	海原訪米時の会談を前に挨拶。 会談内容に関する事前質問・ 説明を添付	タイプ			3枚		もとクリップで一括
1696	『参考資料77ZC-5R: 国防経済統計要覧 1977』	福島康人(防衛庁防衛研究所 所員)		昭和52年5月		印刷			1冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1697	張才千会见日本客人 (『人民日報』記事切抜)			昭和52年6月26日		印刷			同文2枚		
1698	"China reconstructs"	China Welfare Institute		昭和52年7月		印刷			1冊		
1699	朝鮮半島をめぐる国際情勢 (『アジア』記事切抜)	小谷秀次郎 (京都産業大学教授)		昭和52年8月		印刷			1綴		
1700	アジアの安全保障と日本の負担 (『アジア』記事切抜)	話し手: 佐伯喜一 (野村総合研究所所長)、聞き手: 碓井 彊		昭和52年8月		印刷			1綴		
1701	日本の安全保障と中国 (『日中経済協会会報』52 記事切抜)	座談: 海原治・鮫島敬治 (日本経済新聞編集委員兼論説委員)		昭和52年9月20日		印刷			5枚		
1702	小村書簡	小村	海原治	[昭和52年] 12月16日	海原の新著に対する感想	ペン			1綴		
1703	太平洋の戦略事情 (『世界週報』記事切抜)	エルモ・ズムウォルト、ワース・H・ベイグリー		昭和53年1月24日		印刷			6枚		もとクリップで一括
1704	依然やっかいな米地上軍韓国撤退問題・米議会内に強い反対の空気 (雑誌記事切抜)	バーナード・ウェインローブ		昭和53年2月26日	2月26日付『The New York Times』掲載記事の和訳	印刷 [活字]			5枚		
1705	The navy under attack (『TIME』 111 (19) 記事切抜)	Kelly, Orr (TIME associate editor)		昭和53年3月6日		印刷			8枚		もとクリップで一括
1706	『国際情勢資料』特集 2221-2222合併号	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和53年3月28日	特派員チーム報告「パレスチナ人の心情を探る」(米『ニューヨーク・タイムズ』)を和訳転載	印刷			1冊		
1707	『国際情勢と安全保障の動向に関する調査研究』(CR-77-17)	政策科学研究所		昭和53年3月		印刷			1冊		
1708	ゆっくり右旋回 これでよいのか防衛論議 第1・3~6・8~12回 (『朝日新聞』記事切抜)	海原治		昭和53年3月		印刷			10枚		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1709	1980年代の展望とわが国防衛のあり方（『安全保障を考える』第64号）	座長：緒方彰（NHK解説委員長）、話し手：牛島俊明（石油関係専門家）・国友清矩（前自衛艦隊司令官）・サミエル・ジェームソン（ロスアンジェルス・タイムズ東京支局長）・阪中友久（朝日新聞編集委員）、安全保障懇話会[発行]		昭和53年4月1日		印刷			2枚		請求番号 1709, 1710, 1713, 1714, 1716～1718はもとクリップで一括
1710	日本における防衛論議の陥穽（『安全保障を考える』第65号）	南部伸清（元海将補）[著]、安全保障懇話会[発行]		昭和53年4月15日		印刷			1枚		請求番号 1709, 1710, 1713, 1714, 1716～1718はもとクリップで一括
1711	Furor over the neutron bomb（『Newsweek』記事切抜）	Sommer, Theo		昭和53年4月17日		印刷			4枚		もとクリップで一括
1712	『国際情勢資料』週報 1230	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和53年4月20日		印刷			1冊		
1713	日本の安全保障の具体策を樹立するに当って解明すべき五十の設問（『安全保障を考える』66）	小林典夫（元防衛庁調達実施本部副本部長）[著]、安全保障懇話会[発行]		昭和53年5月1日		印刷			1枚		請求番号 1709, 1710, 1713, 1714, 1716～1718はもとクリップで一括
1714	日米安保体制に関する軍事的考察（『安全保障を考える』67）	植弘親孝（元空将）[著]、安全保障懇話会[発行]		昭和53年5月15日		印刷			2枚		請求番号 1709, 1710, 1713, 1714, 1716～1718はもとクリップで一括
1715	『言論人』	言論人懇話会		昭和53年5月15日	倉前盛通「海洋国家としての進路を」、三浦朱門「領海と領空」等の記事掲載	印刷			2枚		
1716	中華民国の現状について（講演要旨）（『安全保障を考える』68）	話し手：葛敦華（中華民国海軍中將）、安全保障懇話会[発行]		昭和53年6月1日		印刷			2枚		請求番号 1709, 1710, 1713, 1714, 1716～1718はもとクリップで一括
1717	防衛官僚の責務（『安全保障を考える』69）	木村元岳（元陸将）[著]、安全保障懇話会[発行]		昭和53年6月15日		印刷			1枚		請求番号 1709, 1710, 1713, 1714, 1716～1718はもとクリップで一括
1718	わが国の独り善がり（『安全保障を考える』70）	木村元岳（元陸将）[著]、安全保障懇話会[発行]		昭和53年7月1日		印刷			1枚		請求番号 1709, 1710, 1713, 1714, 1716～1718はもとクリップで一括
1719	80年代の安全保障を考える（『防衛時報』71記事切抜）	村上薫（評論家）		昭和53年7月10日	「第三次世界大戦が起こったら日本とアジアはどうなる—というシナリオ」	印刷			1枚		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1720	封筒(奇襲対処の法制局の見解、サンケイの正論 林修三氏、有事法制 当面の検討項目)	伊藤	海原治		空		防衛庁封筒		1枚		請求番号1721, 1722はもとこの内にあり
1721	当面の検討予定項目について			昭和53年8月19日		電子式複写(手書)	防衛庁罫紙	「取扱いにつき特に注意すること」と印記あり	1枚		もと請求番号1720内にあり
1722	〔奇襲対処の法制局の見解〕			[昭和53年]		電子式複写(手書)	内閣法制局罫紙	コピー元文書に「取扱いにつき特に注意すること」と印記あり	1綴		もと請求番号1720内にあり
1723	『安全保障を考える』	海原治[著]、安全保障懇話会[発行]		昭和53年9月1日	「総合安全保障」を批判。全8頁の小冊子	印刷			1冊		
1724	『安全保障を考える』	海原治[著]、安全保障懇話会[発行]		昭和53年9月1日		印刷			同文2部		
1725	『国の安全に関する国民意識調査団報告 日本の安全保障を考える』	関西経済同友会		昭和53年9月		印刷			1冊	送り状、1枚	
1726	『これでいいのか日本の防衛 ではどうする?』	河村幸一郎(元海軍主計大尉)		昭和53年10月28日		印刷			1冊		
1727	『海外政経情報』 231	外務省情報文化局		昭和53年10月	「在韓米軍撤退に関する兵力計画と予算問題(要旨)」	印刷			1綴		
1728	日本の国防政策を論ず(『世界と日本』 345 記事切抜)	スチュアート・メノール[著]、内外ニュース[発行]		昭和53年11月13日		印刷			同文2枚		
1729	スクラップブック(朝日新聞連載「裸の自衛隊」 no1～no26 昭和53. 11. 28～12. 27)			昭和53年11月28日～12月27日	空	印刷			1冊		
1730	カットフォルダー(日米安保条約 官界)				空				1枚		請求番号1731～1740はもとこの内にあり
1731	安保条約をめぐる意見(『東京新聞』記事切抜)			昭和41年3月31日		印刷			1枚		もと請求番号1730内にあり
1732	『安保条約自動延長論に対する考察』(野村621)	(水交会) 土曜会		昭和41年12月1日	野村: 土曜会創設者野村吉三郎	印刷			1冊		もと請求番号1730内にあり
1733	苦悩する“佐藤政治”(雑誌記事切抜)			[昭和41年]		印刷			1枚		もと請求番号1730内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1734	海原治国防会議事務局長就任関係記事（『朝日新聞』記事切抜）			昭和42年7月28～29日		印刷			1枚		もと請求番号1730内にあり
1735	高まる安保論議に望む（『毎日新聞』記事切抜）			昭和42年11月28日		印刷			1枚		もと請求番号1730内にあり
1736	武装なき完全中立（『公明新聞』記事コピー）	座談：竹入義勝（公明党委員長）・矢野紘也（公明党書記長）・黒柳明（公明党副書記長）・浅井美幸（公明党国会対策委員長）・市川雄一（公明党機関紙局長）・渡部一郎（衆議院議員）・多田省吾（参議院議員）		昭和43年1月1日		印刷			1枚		もと請求番号1730内にあり
1737	中道主義による世界平和実現への道：公明党の外交・安全保障構想と日米安保体制の段階的解消の方途	公明党		昭和43年4月11日	公明党第6回党大会にて発表	印刷 [活字]			1冊	同発表からの抜粋、1枚	もと請求番号1730内にあり
1738	日米安全保障条約関係記事（『赤旗』記事コピー）			昭和43年5月17日・29日・6月1日		印刷			8枚		もと請求番号1730内にあり
1739	うり二つ、四次防と三次防（『赤旗』記事コピー）			昭和47年2月8日		印刷			1枚		もと請求番号1730内にあり
1740	民社党の安保政策のすべて（雑誌記事切抜）	梅沢昇平（民社党政策審議会事務局次長）		[昭和53年]		印刷			1綴		もと請求番号1730内にあり
1741	戦後史の黒幕ハリヤー・カーン（『朝日ジャーナル』記事コピー）	海原治		昭和54年2月2日	友人としてカーンを語る	印刷			6枚		
1742	『国際情勢資料』特集 2280	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和54年5月22日	R. K. マザニ「ベルシャ湾の安全保障」（米『フォーリン・アフェアーズ』）を和訳転載	印刷			1冊		
1743	『日米安全保障体制と西太平洋における米軍事態勢』（RIPS-79-4）	平和・安全保障研究所		昭和54年5月		印刷			1冊		
1744	『資源エネルギー問題等の軍事に及ぼす影響（その1）』（RIPS-79-3）	平和・安全保障研究所		昭和54年5月		印刷			1冊		
1745	『アジア・太平洋地域の安全保障情勢』（RIPS-79-1）	平和・安全保障研究所		昭和54年5月		印刷			1冊		
1746	ソ連のシーパワーと日本の安全（『言論人』417 記事切抜）	堀元美（評論家）		昭和54年6月15日		印刷			1枚		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1747	"SALT II Agreement"	U. S. Department of State Bureau of Public Affairs		昭和54年6月18日		印刷			1冊		
1748	『週刊亜細亜経済研究』	東京プレスセンター		昭和54年6月20日		印刷			1冊		
1749	"SALT II and American Security"	U. S. Department of State		昭和54年6月		印刷			1冊		
1750	"Vienna Summit"	U. S. Department of State Bureau of Public Affairs		昭和54年6月	SALT II が調印されたウィーン・サミットにおけるカーターやブレジネフの発言等をまとめたもの	印刷			1冊		
1751	『調査研究報告 SALT II 協定をめぐる諸問題』 9	読売新聞社安全保障班		昭和54年6月	SALT II 協定についての特集号。非売品	印刷			1冊		
1752	『わが国の危機管理体制の現状』 (RIPS-79-2)	平和・安全保障研究所		昭和54年6月		印刷			1冊		
1753	『最近の国際情勢とわが国の防衛問題について』 (IRI産業技術懇談会No. 22)	海原治[著]、工業開発研究所[発行]		昭和54年7月10日		印刷			1冊		
1754	『国際情勢資料』週報 1296	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和54年8月9日	部分	印刷			3枚		
1755	最近における防衛問題について(雑誌記事切抜)	上野隆史(防衛庁防衛審議官)		[昭和54年8月]		印刷			4枚		
1756	Japan-ASEAN discussion forum	The Mainichi Newspapers・ The Asian Affairs Research Council		昭和54年8月		印刷 [活字]			1綴		
1757	『変動する国際情勢とわが国のエネルギー政策』 (IRI産業技術懇談会No. 23)	向坂正男(総合研究開発機構理事) [談]、工業開発研究所[発行]		昭和54年9月11日		印刷			1冊		
1758	『世界と日本』 393	内外ニュース		昭和54年10月15日		印刷			同文2部(8枚)		
1759	『最近の国際情勢と日本の防衛』(内外情勢調査会講演シリーズ385)	海原治		昭和54年11月13日	講演内容をまとめたもの	印刷			同文2冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1760	防衛庁（『日本の官僚1980』記事コピー）	田原総一郎〔著〕、文芸春秋〔発行〕		昭和54年12月	海原の話に言及しながら執筆された部分のコピー	印刷			1枚		
1761	ダグラス・グラマン事件関係記事（新聞記事切抜・コピー）			昭和54年		印刷			7枚		
1762	最近のアジアと日本の安全保障（『東亜』147記事切抜）	猪木正道（平和・安全保障研究所理事長）		〔昭和54年〕		印刷			14枚		もとクリップで一括
1763	日本の防衛費と米国のいらだち（『世界週報』記事切抜）	海原治		昭和55年2月5日		印刷			2枚		
1764	「わが国にふさわしい防衛体制」とは（『世界週報』記事コピー）	海原治		昭和55年3月11日	日米安保体制の問題点について分析	印刷			1綴		
1765	現実的防衛論（『政界往来』記事コピー）	海原治		昭和55年4月		印刷			7枚		
1766	中期業務見積り（昭和55年度～昭和59年度）補足資料	防衛庁		昭和55年5月		印刷 〔活字〕			67枚		
1767	現下の国際情勢について	海原治		昭和55年7月	中小企業金融公庫静岡支店友の会における講演内容をまとめたもの	印刷 〔活字〕			1冊		
1768	安全保障政策企画委員会第1ラウンドとりまとめ骨子	安全保障政策企画委員会		昭和55年7月		印刷 〔活字〕			21枚		
1769	防衛力整備に関する提言	金丸信（日本戦略センター所長）		昭和55年8月		印刷 〔活字〕			61枚		
1770	The third Japan-Asean discussion forum	The Mainichi Newspapers the Asian Affairs Research Council		昭和55年9月12・13日		印刷			1冊		
1771	外交・防衛を政策のヘソに（『官界』記事切抜）	海原治		昭和55年9月		印刷			6枚		
1772	『国際情勢資料』特集 2357	内閣調査室〔監修〕、内外情勢調査会〔委託編集〕		昭和55年11月25日	クローディア・ライト「イラクの大胆な挑戦」（米『ニューヨーク・タイムス・マガジン』）を和訳転載	印刷			1冊		
1773	『日本の国防』	海原治〔著〕、一隅会〔発行〕		昭和55年12月18日	第123回一隅会速記録	印刷			同文7冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1774	海上補給路をどう確保するつもりか（『世界週報』記事抜刷）	海原治		昭和56年2月10日		印刷			同文7冊		
1775	文民統制を問い直す（『官界』記事切抜）	聞き手：今井久夫（政治評論家）、座談：海原治・永末英一（民社党国対委員長）		昭和56年4月		印刷			7枚		請求番号1775, 1820～1823, 2171はもとクリップで一括
1776	『月刊 世相講談』 1（11）	世相講談クラブ		昭和56年6月10日		印刷			1冊		
1777	防衛白書を批判する（『日本の進路』記事切抜）	海原治		昭和56年10月5日		印刷			3枚		
1778	『国際情勢資料』特集 2401	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和56年10月13日	「西独の現状」（英『ザ・タイムズ』）を和訳転載	印刷			1冊		
1779	『海外政経情報』 467	外務省情報文化局		昭和56年10月	「仏内政事情」	印刷			1綴		
1780	防衛白書を批判する（『日本の進路』 44）	海原治		昭和56年11月5日		印刷			3枚		
1781	『国際情勢資料』特集 2410	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和56年12月15日	ジョン・ピノキユア「西独の不安」（米『ニューヨーク・タイムス・マガジン』）を和訳転載	印刷			1冊		
1782	『海外政経情報』 477	外務省情報文化局		昭和56年12月	「最近の中東情勢」	印刷			1綴		
1783	自衛隊の最高司令官たる内閣総理大臣に問う（『日本の進路』記事切抜）	海原治		昭和57年1月5日		印刷			2枚		
1784	海原氏に「防衛」を聞く（新聞記事切抜）	海原治		昭和57年2月10日		印刷			1枚		
1785	日本の防衛に関する不可思議な日本人の見解	那須聖（外交評論家）		昭和57年4月		印刷			10枚		
1786	防衛問題に関する今後の取組みについて	関西経済連合会安全保障委員会		昭和57年6月		印刷 [活字]			5枚		
1787	『最近の国際情勢と日本の役割』	海原治[著]、一隅会[発行]		昭和57年12月16日	第145回一隅会速記録	印刷			同文5冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1788	メモ			[昭和57年]	論説の章立て等記載	ペン			2枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括。1788, 2602～2605はもとクリップで一括
1789	防衛は列島守備の範囲で(『熊本日日新聞』記事切抜)	海原治		昭和58年3月6日	内田健三対談シリーズの第2弾	印刷			1枚		
1790	『UNCTADと日本』	外務省情報文化局		昭和58年5月		印刷			1冊		
1791	郷愁の高知(『日本経済新聞』記事コピー)	有吉久雄(ヤクルト本社専務)		昭和58年8月24日	終戦直後の懐旧談。有吉は海原の家に寄宿	印刷			同文10部(10枚)		
1792	新阿波人物風景(『徳島新聞』記事コピー)			昭和58年10月17日	海原治の半生を記述	印刷			1枚		
1793	『日中経済協会会報』125	日中経済協会		昭和58年12月		印刷			1冊		
1794	首相が米国防報告肯定(『朝日新聞』記事コピー)			昭和59年2月17日	シーレーン防衛について	印刷			1枚		請求番号1546, 1794, 2058はもとクリップで一括
1795	周辺事情と日本の防衛	海原治		昭和59年5月1日	第11回FNN記者研修会における講演内容をまとめたもの	印刷			30枚		
1796	『日中経済協会会報』129	日中経済協会		昭和59年5月		印刷			1冊		
1797	『日中経済協会会報』133	日中経済協会		昭和59年9月		印刷			1冊		
1798	『日中経済協会会報』142	日中経済協会		昭和60年6月		印刷			1冊		
1799	中期防衛力整備計画について			昭和60年9月18日	昭和61年度から65年度までを対象とする中期防衛力整備計画についての閣議決定の内容	印刷 [活字]			1冊		
1800	グラフ(18歳および18-24歳男性数の推移)			[昭和61年]	英文。期間は1960～1985年	電子式 複写			1枚		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1801	本音のコラム（『東京新聞』記事切抜）	海原治		昭和62年7月1日 ～63年12月28日	『東京新聞』紙上で毎週連載されていた「本音のコラム」の記事切抜を台紙に添付したもの	印刷			41枚		
1802	『のぞみ』 43・44	文明批評古今評論社[発行]		昭和62年8月		印刷			1冊		
1803	『民族と政治』 375	民族と政治社		昭和62年12月1日		印刷			1冊		
1804	『国際情勢資料』特集 2716	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和63年2月2日	ロナルド・A・モース「トップを目指す日本」（米『フォーリン・ポリシー』）を和訳転載	印刷			1冊		
1805	『民族と政治』 378	民族と政治社		昭和63年4月1日		印刷			1冊		
1806	『国際情勢資料』特集 2725	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和63年4月5日	「西欧経済統合の展望」（英『エコノミスト』）を和訳転載	印刷			1冊		
1807	『国際情勢資料』週報 1732	内閣調査室[監修]、内外情勢調査会[委託編集]		昭和63年4月7日		印刷			1冊		
1808	私の軍隊時代			昭和63年10月24日	海原の軍隊時代についてのメモ。自衛隊にも言及	ペン			3枚		
1809	新聞は政治家の言動を批判せよ（『サンサーラ』記事コピー）	海原治		平成3年1月		印刷			4枚		
1810	中国軍事力は脅威でないか（新聞記事コピー）	海原治		平成4年10月1日		印刷			1枚		
1811	赤城構想			平成4年10月10日	昭和34年に赤城防衛庁長官によって語られた赤城構想を説明	ペン			27枚		
1812	最近の国際情勢と日本（『交詢雑誌』 353 記事切抜）	海原治		平成5年6月20日		印刷			4枚		
1813	首相のシルクハット（『朝雲』記事コピー）	海原治		平成6年11月3日	社会党と自衛隊との関係について	印刷			同文2枚		
1814	随想 昨今の論調に一言（『金融ジャーナル』記事コピー）	海原公輝（安田総合研究所理事長）		平成8年4月		印刷			2枚		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1815	防衛努力どう表明（新聞記事切抜）	海原治		8月23日	防衛努力の向上をアメリカに約束しながら、実行に移さない中曽根内閣へ懸念を表す	印刷			1枚		
1816	日本と極東の安全保障	海原治		12月6日（木）	第7回東亜経済人会議における講演の原稿	印刷 [活字]			15枚		
1817	海上交通の安全確保とは（雑誌記事切抜）	海原治				印刷			4枚		
1818	〔片山さつきの紹介記事〕（雑誌切抜）				片山と海原が対談している写真の掲載されている頁を切り抜いたもの	印刷			1枚		
1819	しつこく聞かれた中ソ戦争勃発時の日米の出方（『週刊朝日』記事切抜）	海原治				印刷			2枚		
1820	平和に狎れきった日本人への警鐘 一億人の防衛論（『ペン』記事切抜）	海原治				印刷			7枚		請求番号1775, 1820～1823, 2171はもとクリップで一括
1821	逆立ちしたスパイ防止法の論理（雑誌記事切抜）	星野安三郎（東京学芸大教授）				印刷			5枚		請求番号1775, 1820～1823, 2171はもとクリップで一括
1822	日本を守れない防衛構想（『中央公論』記事コピー）	海原治				印刷			9枚		請求番号1775, 1820～1823, 2171はもとクリップで一括
1823	日本の兵器産業論（『ペン』記事切抜）	海原治			「日本の兵器生産の技術は（中略）欧米各国とくらべ、十年から十五年の遅れがあると思う」	印刷			5枚		請求番号1775, 1820～1823, 2171はもとクリップで一括
1824	日本の防衛について（雑誌記事抜刷）	海原治			講演内容をまとめたもの	印刷		後欠	6枚		
1825	座談会 いま自衛隊が戦ったら（『週刊読売』記事コピー）	座談：堂場肇（軍事評論家）			海原と堂場、元統合幕僚会議議長の中村竜平の座談会の内容をまとめたもの	印刷			同文2部（16枚）		
1826	『米・ソからみた日本』	海原治[述]、日刊工業新聞社[発行]			宇都宮くろかみ荘において行われた講演の内容をまとめたもの	印刷			1冊		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1827	日本人はソ連を信用しない (『ソ連問題』 41 記事抜刷)	海原治			宝塚において行われた講演の一部をまとめたもの	印刷			1冊		
1828	中国の軍事力を見て (『中央公論』 記事切抜)	座談：海原治・永末英一 (衆議院議員・民社党副書記長)・法眼晋作 (国際協力事業団総裁・元外務事務次官)				印刷			6枚		
1829	もう一人の証人海原治元国防会議事務局長が空の暗黒20年を全暴露 (『サンデー毎日』 記事切抜)	聞き手：竹内光、話し手：海原治				印刷			3枚		
1830	『現実的防衛論』	海原治			昭和48年1月23日～2月7日の『毎日新聞』に連載された松岡英夫との対談をまとめたもの	印刷			1冊		
1831	日本周辺におけるソ連航空機・艦艇の動向				ソ連の航空機、艦艇の動向を日本海周辺の地図とともに示す。航空機、艦艇の写真も添付	印刷 [謄写 (手書)]			1冊 (22枚)		
1832	長沼事件訴訟経過の概要				長沼事件…地对空ミサイル基地の建設予定地住民が、国有保安林の指定解除の取り消しを求め行政訴訟を提起	印刷 [活字]			1冊		
1833	長沼訴訟判決について					印刷 [活字]			10枚		
1834	Horizons	Grumman Aerospace Corporation			グラマン社の航空機の特徴について解説したもの	印刷 [活字]			18枚		
1835	Changes in U.S./U.S.S.R. strategic force levels (雑誌または書籍部分コピー)				英文	印刷 [青焼]			2枚		
1836	『早期警戒機の導入について』	防衛庁			内容より昭和54年以降に作成	印刷			1冊		
1837	別添資料				新戦闘機選定関連資料	印刷 [活字]			1綴		
1838	〔国際経済政策について〕	平和問題研究会			平和問題研究会…大慈弥嘉久、高坂正堯らがメンバーを務める座談会	印刷 [活字]			20枚		
1839	「ミリタリー・バランス1986～87年」の概要 (雑誌記事切抜)					印刷 [活字]			2枚		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
V-2 海上自衛隊公報											
1840	海上自衛隊公報			昭和48年2～3月		印刷 [活字]		通達版5480011 から5480047まで	1綴		
1841	海上自衛隊公報 (海幕人 903)			昭和48年3月1日	通達版2480041	印刷 [活字]			1枚		
1842	海上自衛隊公報 (海幕武 939)			昭和48年3月1日	通達版4480019	印刷 [活字]			1枚		
1843	海上自衛隊公報 (海幕総 990)			昭和48年3月2日	通達版1480041	印刷 [活字]			1枚		
1844	海上自衛隊公報 (海幕総 976)			昭和48年3月2日	通達版1480029～1480039	印刷 [活字]			6枚		
1845	海上自衛隊公報 (海幕運 981)			昭和48年3月2日	通達版3480043～3480045	印刷 [活字]			2枚		
1846	海上自衛隊公報 (需統企 195)			昭和48年3月6日	通達版5480043	印刷 [活字]			1枚		
1847	海上自衛隊公報 (海幕教 1077)			昭和48年3月7日	通達版3480047	印刷 [活字]			1枚		
1848	海上自衛隊公報 (海幕厚 1117)			昭和48年3月9日	通達版1480043～1480047	印刷 [活字]			3枚		
1849	海上自衛隊公報 (海幕人 1222)			昭和48年3月14日	通達版2480047～2480049	印刷 [活字]			2枚		
1850	海上自衛隊公報 (海人発 8)				人事版480103～480108	印刷 [活字]			3枚		
1851	海上自衛隊公報 (海人発 9)				人事版480109～480113	印刷 [活字]			3枚		
V-3 ロッキード事件											
1852	封筒 (PXL)			昭和51年6月24日	ロッキード事件に関する新聞記事や雑誌記事、参議院からの証人出頭要求書などを収めた封筒	ペン		封筒、「ロッキード問題」 「参特 S51.6.24.」が 二重線で消去	1枚	白紙、1枚	請求番号1853～ 1869, 1871～1918はもと この内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1853	課題は“自力” 日本の技術開発 (『日本経済新聞』記事切抜)			昭和46年1月14日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1854	航空機産業 世界への仲間入りはいつ? (『日本経済新聞』記事切抜)			昭和46年2月25日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1855	Should lockheed be saved? (『TIME』記事切抜)			昭和46年5月31日		印刷			2枚		もと請求番号1852内にあり
1856	開発にからむ諸問題 拡大の方策を求める (『Wing』 870 記事切抜)	小川雷太		昭和49年10月30日	AEWとPXLの開発に関する記事	印刷			2枚		もと請求番号1852内にあり
1857	対潜機の保有数			昭和50年7月30日	昭和50年7月30日現在の自衛隊の対潜機保有数を記載したメモのコピーをもとに、51年3月8日現在の保有数に修正したもの	印刷 [青焼]	防衛庁罫紙		1枚		もと請求番号1852内にあり
1858	PXL6千億円の商戦 (『読売新聞』記事切抜)			昭和51年2月10日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1859	PXL6千億円の商戦 (『読売新聞』記事コピー)			昭和51年2月10日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1860	Transcript of proceedings at lockheed hearings (『The Japan Times』記事切抜)			昭和51年2月12日		印刷			2枚		もと請求番号1852内にあり
1861	Minutes of Senate hearing on lockheed case (『The Japan times』記事切抜)			昭和51年2月14日		印刷			2枚		もと請求番号1852内にあり
1862	ロッキード事件関係記事 (『読売新聞』記事切抜)			昭和51年2月14日	「児玉氏、P3Cでも契約 米、ロッキード新資料を公表」、「P3Cに野党攻勢集中」等の記事掲載	印刷			2枚		もと請求番号1852内にあり
1863	PXLは必要ない (新聞記事コピー)	海原治		昭和51年2月23日	左上にペンで「東京新聞、中日新聞」と記載	印刷、 ペン			1枚		もと請求番号1852内にあり
1864	5 Japanese had key roles in pushing lockheed bids (『The New York Times』記事コピー)			昭和51年3月1日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1865	乱気流のPXL装備化計画 (『読売新聞』記事切抜)			昭和51年3月5日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1866	ワイロ商法の経済学 (『朝日ジャーナル』記事切抜)			昭和51年3月5日		印刷			4枚		もと請求番号1852内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1867	PXLと防衛政策（『朝日新聞』記事切抜）	阪中友久（朝日新聞編集委員）		昭和51年3月11日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1868	PXL白紙還元へのナゾ（『日本経済新聞』記事コピー）			昭和51年4月2日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1869	『高官名』ここに焦点・ロッキード事件全資料（『読売新聞』記事切抜）			昭和51年4月5日		印刷			2枚		もと請求番号1852内にあり
1870	ロッキード騒動に思う 上、下（新聞記事切抜）	海原治		4月13・16日		印刷		一部破損	2枚		
1871	ロッキード騒動に思う 上・中・下（『徳島新聞』記事コピー）	海原治		昭和51年4月13～15日		印刷			3枚		もと請求番号1852内にあり
1872	P3C導入の必要ない（『赤旗』記事切抜）			昭和51年4月20日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1873	論壇 航空宇宙工業の問題点（『Wing』記事切抜）			昭和51年4月21日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1874	「P3C、満タン離陸危険」（新聞記事切抜）			昭和51年4月22日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1875	PXL選定、国産派も圧力（『毎日新聞』記事切抜）			昭和51年4月23日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1876	P3Cは滑走路が不適（『東京新聞』記事切抜）			昭和51年4月26日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1877	唐突なF5輸入論（『朝日新聞』記事切抜）			昭和51年5月12日	PXL問題の舞台裏	印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1878	玉虫色問答（『朝日新聞』記事切抜）			昭和51年5月13日	PXL問題の舞台裏	印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1879	対潜機、答申は事実上P3C案（『読売新聞』記事切抜）			昭和51年5月16日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1880	『Wing』 950	航空新聞社		昭和51年5月26日		印刷			4枚		もと請求番号1852内にあり
1881	PXLの疑惑とは何か（新聞記事切抜）			昭和51年5月28日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1882	ロ社と丸紅 P3Cでも契約 (新聞記事切抜)			昭和51年6月9日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1883	参院ロ特別委一問一答 (『朝日新聞』記事切抜)			昭和51年6月15日	ロッキード事件に関する記事	印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1884	証人出頭要求書	参議院議長	海原治	昭和51年6月17日	ロッキード事件に関して海原に証人としての出頭を求めた文書の電子式複写	印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1885	参院ロ特別委での証言 (『徳島新聞』記事切抜)			昭和51年6月25日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1886	田中氏発想の専門家会議 無理承知で設置 (新聞記事切抜)			昭和51年6月25日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1887	活気みせる証人喚問 (『岩手日報』記事切抜)			昭和51年6月25日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1888	白紙還元は田中前首相の発議 (『毎日新聞』記事切抜)			昭和51年6月25日	ロッキード事件に関する記事	印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1889	集中喚問決め手得られず (『読売新聞』記事切抜)			昭和51年6月25日	ロッキード事件に関する記事	印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1890	ロ問題特別委 対決尋問スレ違い (『徳島新聞』記事切抜)			昭和51年6月25日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1891	ロッキード特別委 捜査進展、国会も熱気 (『北海道新聞』記事切抜)			昭和51年6月25日	海原の証人喚問にも言及。「キレ者海原天皇」、「立て板に水、堂々と」と評価	印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1892	ロッキード『P-3C』の現況をさぐる (『Wing』記事切抜)			昭和51年7月28日		印刷			2枚		もと請求番号1852内にあり
1893	悲願10年P3C (『読売新聞』記事切抜)			昭和52年9月6日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1894	「P3Cをめぐる国防論議」 (『月曜評論』記事切抜)	月曜評論社		昭和52年9月19日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1895	ニクソン＝ロッキード社＝田中角栄！三者の関係は必ずこう暴かれる (『週刊現代』記事切抜)	ジャック・アンダーソン		2月26日		印刷			11枚		もと請求番号1852内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1896	児玉誉士夫・岸信介氏ほかの航空機利権争奪・暗闘20年史（『週刊ポスト』記事切抜）			2月27日		印刷			12枚		もと請求番号1852内にあり
1897	PXLめぐる不協和音（『読売新聞』記事切抜）	大井啓資（読売新聞記者）		3月5日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1898	PXL白紙還元後も防衛庁は国産主張（『読売新聞』記事切抜）			3月11日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1899	論壇時評 上（『朝日新聞』記事切抜）	武者小路公秀		3月29日	海原治「ロッキード協奏曲の真実」等、ロッキード事件に関する論考を紹介	印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1900	PXL 奇妙な国産化『白紙』（『朝日新聞』記事切抜）			4月1日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1901	PXL問題 国産化を前提に45年に研究委託（『朝日新聞』記事切抜）			4月2日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1902	官へのワイロの手口（『週刊ポスト』記事切抜）			4月6日		印刷			5枚		もと請求番号1852内にあり
1903	PXLは不要 兵器に一兆円も使うことはない（『週刊読売』16 記事切抜）	渡辺恒雄（読売新聞編集局次長・政治部長）		4月10日		印刷			2枚		もと請求番号1852内にあり
1904	P-3C（対潜哨戒機）導入の田中・ニクソン密約はこうだった（『週刊ポスト』記事切抜）			4月16日		印刷			3枚		もと請求番号1852内にあり
1905	PXLやはり国産路線（『読売新聞』記事切抜）			6月15日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1906	PXL白紙化で追及（『読売新聞』記事切抜）			6月15日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1907	焦点“圧力”の究明（『東京新聞』記事切抜）			6月24日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1908	『PXL国産化』白紙還元の舞台裏（『東京新聞』記事切抜）			6月26日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1909	『首相発議』裏づけ PXL白紙化で海原氏（『朝日新聞』記事切抜）			6月26日		印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1910	[旅費の封筒]		海原治		赤ペンで「証人の日当」と記載。ロッキード事件の証人喚問の際に使用されたものか	印刷、ペン			1枚		もと請求番号1852内にあり
1911	闇に葬られたP3C疑獄の全貌を明かす(『現代』記事切抜)	高野孟			『現代』163～192頁	印刷			15枚		もと請求番号1852内にあり
1912	[封筒]				封筒表に「証人の日当、2日でY4520」と記載	印刷、ペン			1枚		もと請求番号1852内にあり
1913	ロッキード取材第一線報告 疑惑解明さらに証人を(『毎日新聞』記事切抜)					印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1914	拝啓 防衛庁殿 PXLなんていらぬじゃありませんか(『週刊大衆』記事コピー)	話し手:海原治				印刷			3枚		もと請求番号1852内にあり
1915	[英字新聞記事コピー]				ロッキード事件に関する記事	印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1916	ロッキード問題に関する調査特別委員会N077				劔木亨弘委員長以下委員の名簿	印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1917	後継機ピーナツ失速(新聞記事切抜)					印刷			1枚		もと請求番号1852内にあり
1918	[ロッキード事件に関する資料]				英文。ロッキード事件に関する質疑応答の一部	印刷			2枚		もと請求番号1852内にあり
1919	[ロッキード事件について(草稿)]	海原治				ペン			18枚		もと請求番号2192内にあり
V-4 日ソシンポジウム											
1920	封筒(ソ連での会議)				空。「ソ連での会議」とは、1978年10月上旬に開催された「アジアの安全と平和」をテーマにした民間レベルの国際会議。サンケイ新聞社とソ連科学アカデミーの共催	ペン			1枚		請求番号1921～1944、1946～1962はもとこの内にあり
1921	アジア戦略は不変 米国防長官、三原長官に強調(『朝日新聞』記事切抜)			昭和52年9月14日	日米防衛首脳会談について	印刷			1枚		もと請求番号1920内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1922	社説 実効の薄かった日米防衛会談 (新聞記事切抜)			昭和52年9月16日	「今回の日米防衛首脳会談は、これまで過去に行われた両国の防衛首脳会談とは異なり、日米間に問題が山積していたはずである。そういう観点からすれば、実際の効果は薄いものに終わったという印象が強い」	印刷		「内容」欄に引用した箇所はピンクの蛍光ペンで強調されていた部分	1枚		もと請求番号1920内にあり
1923	三原防衛庁長官が帰国 相互理解深める 首脳会談の成果語る (『朝雲』記事切抜)			昭和52年9月22日	日米防衛首脳会談について	印刷			1枚		もと請求番号1920内にあり
1924	ソ連外交60年—平和共存の戦略— (『ソ連・東欧学会年報』抜刷)	寺谷弘壬		昭和52年	学会報告をまとめたもの。末尾に三宅正樹(明治大学)のコメントとそれに対する寺谷の応答掲載	印刷			1冊		もと請求番号1920内にあり
1925	ソ連 善隣条約案の全文公表 (『朝日新聞』記事切抜)			昭和53年2月24日					1枚		もと請求番号1920内にあり
1926	A A クラコフ書簡	A A クラコフ(国際局長)	杉森(日本対外文化協会事務局長)	昭和53年5月12日	日ソ・シンポジウム開催を知らせる書簡。露文の書簡を日本対外文化協会でも和訳したものと思われる	印刷 [謄写(手書)]	日本対外文化協会用箋		4枚		もと請求番号1920内にあり
1927	日中条約 ソ連が強硬声明 (『読売新聞』記事切抜)			昭和53年6月19日	日中平和友好条約締結交渉再開に対し、ソ連が強い反対を表明したことを伝える	印刷			1枚		もと請求番号1920内にあり
1928	ソ連のアジア戦略と「日中」 (『朝日新聞』記事切抜)	高山智(朝日新聞記者)		昭和53年7月24日		印刷			1枚		もと請求番号1920内にあり
1929	ソ連関係記事 (『週刊ポスト』別冊記事切抜)			昭和53年7月31日	「大鑑巨砲の善隣友好」など	印刷			13枚		もと請求番号1920内にあり
1930	社説 日ソ緊張緩和を目指して (『朝日新聞』記事切抜)			昭和53年8月26日	日中平和友好条約調印後の日ソ関係について	印刷			1枚		もと請求番号1920内にあり
1931	日ソ・シンポジウム 初日に討議される基調論文 (『サンケイ新聞』記事コピー)			昭和53年10月5日	海原治「国際緊張の緩和とアジアの安全保障について」の紹介を含む	印刷			同文4枚		もと請求番号1920内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1932	きょうから日ソ・シンポジウム 「日中」後の 両国関係考える (『サンケイ新聞』記事コ ピー)			昭和53年10月5日		印刷			同文3 枚		もと請求番号1920内に あり
1933	日ソ・シンポジウム 第2日目討議の基調論文 (『サンケイ新聞』記事切抜)			昭和53年10月6日		印刷			1枚		もと請求番号1920内に あり
1934	日ソ・シンポジウム 第2日目討議の基調論文 (『サンケイ新聞』記事コピー)			昭和53年10月6日		印刷			同文5 枚		もと請求番号1920内に あり
1935	北方領土 ソ連が厳しい見解 日本側条件での 解決ない (新聞記事切抜)			昭和53年10月7日	日ソ・シンポジウム2日目の様 子を紹介	印刷			1枚		もと請求番号1920内に あり
1936	北方領土 ソ連が厳しい見解 日本側条件での 解決ない (『サンケイ新聞』記事コピー)			昭和53年10月7日	日ソ・シンポジウムにおける 議論を紹介	印刷			同文2 枚		もと請求番号1920内に あり
1937	日ソ・シンポジウム 3日目に討議される基調論 文 (『サンケイ新聞』記事切抜)			昭和53年10月7日		印刷			1枚		もと請求番号1920内に あり
1938	日ソ・シンポジウム 3日目に討議される基調論 文 (『サンケイ新聞』記事コピー)			昭和53年10月7日		印刷			同文5 枚		もと請求番号1920内に あり
1939	日中条約 ソ連の警戒心浮き彫り 日ソ・シン ポジウムを終えて (『サンケイ新聞』記事コ ピー)			昭和53年10月8日		印刷			同文5 枚		もと請求番号1920内に あり
1940	日ソ・シンポジウム閉幕 学術交流拡大で一致			昭和53年10月8日		印刷			同文3 枚		もと請求番号1920内に あり
1941	タシケント・シンポジウム座談会 “日中” 以 後の日ソ関係 (『サンケイ新聞』記事切抜)	座談：海原治・佐藤経明・寺 谷弘壬		昭和53年10月12 日		印刷			1枚		もと請求番号1920内に あり
1942	タシケント・シンポジウム座談会 “日中” 以 後の日ソ関係 (『サンケイ新聞』記事コピー)	座談：海原治・佐藤経明・寺 谷弘壬		昭和53年10月12 日		印刷			同文2 枚		もと請求番号1920内に あり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1943	社説 日中条約の承認と今後の課題（新聞記事切抜）			昭和53年10月19日	「日中後」の課題として対ソ外交の展開を挙げる	印刷			1枚		もと請求番号1920内にあり
1944	日ソ学術シンポジウムを終えて（『月曜討論』405 記事切抜）	寺谷弘壬（青山学院大学助教授）		昭和53年10月30日		印刷			1枚		もと請求番号1920内にあり
1945	「領土」解決欠かせぬ 外務省対ソ関係改善で表明（新聞記事切抜）			昭和53年10月	日本漁船のだ捕と北方領土問題について	印刷			1枚		
1946	ソ連攻勢に不変の構え 「善隣」より平和条約（『朝日新聞』記事切抜）			8月27日	日中平和友好条約締結後、警戒を強めるソ連の動きについて	印刷			1枚		もと請求番号1920内にあり
1947	Sino-Japanese Treaty Threat to Peace（新聞記事切抜）			10月16日		印刷			1枚		もと請求番号1920内にあり
1948	国際緊張の緩和とアジア安保を創出する要因	海原治			日ソ・シンポジウムの基調論文の草稿	ペン			36枚		もと請求番号1920内にあり
1949	第4回アジアの安全保障問題に関する日ソシンポジウム資料（露文）			昭和53年10月		ペン、印刷 [活字]			4枚	ファイル、1枚	もと請求番号1920内にあり
1950	第4回アジアの安全保障問題に関する日ソシンポジウム資料（露文）			昭和53年10月		ペン、印刷 [活字]			32枚	ファイル、1枚	もと請求番号1920内にあり
1951	第4回アジアの安全保障問題に関する日ソシンポジウム資料（露文）			昭和53年10月	含 アジアにおける国際的緊張の緩和と安全保障の確保について	印刷 [活字]			14枚	ファイル、1枚	もと請求番号1920内にあり
1952	メモ				日ソ・シンポジウムに際して作成されたと推測されるメモ類	ペン			3枚		もと請求番号1920内にあり
1953	メモ				日ソ・シンポジウムに際して作成されたと推測されるメモ類	ペン			6枚		もと請求番号1920内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1954	安定している朝鮮半島の情勢 久保卓也国防会議事務局長と一問一答 (『週刊朝日』記事コピー)	田村紘				印刷			2枚		もと請求番号1920内にあり
1955	[サンケイ関係者連絡先]				サンケイの事務所、関係者数人の連絡先を記載	印刷 [謄写 (手書)]			1枚		もと請求番号1920内にあり
1956	メモ				日ソ・シンポジウムに際して作成されたと推測されるメモ類	ペン			4枚		もと請求番号1920内にあり
1957	メモ				日ソ・シンポジウムに際して作成されたと推測されるメモ類	ペン			2枚		もと請求番号1920内にあり
1958	善隣条約なぜ拒否 ソ連側表明「日中」で関係悪化 (新聞記事切抜)				日中平和友好条約締結後に日ソ関係が悪化しているとのソ連側の認識を報じた記事	印刷			1枚		もと請求番号1920内にあり
1959	"The airports of Moscow"				モスクワにある空港を紹介したパンフレット	印刷			1冊		もと請求番号1920内にあり
1960	日中条約以後4 迫られる日ソ善隣条約 (『朝日新聞』記事切抜)	白井久也 (モスクワ支局長)				印刷			1枚		もと請求番号1920内にあり
1961	日本の安全保障としての新・シベリア開発論 (雑誌記事コピー)				シベリアの油田開発に協力すれば、産油地帯へのソ連の南進を防ぎ、日本の石油輸送ルートを守ることができると主張	印刷			2枚		もと請求番号1920内にあり
1962	"GNP1%"米側固執せず (新聞記事コピー)				アメリカ首脳との会談から帰国した三原防衛庁長官の談話について	印刷			1枚		もと請求番号1920内にあり
V-5 有事立法											
1963	カットフォルダー (有事立法)				空	ペン			1枚	ひも	請求番号1964~2021はもとの内にあり。付属のひもで一括
1964	治安維持と非常事態法案について (雑誌抜刷)	宮崎1佐		[昭和35年]		印刷 [活字]			1冊		もと請求番号1963内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1965	昭和38年度統合防衛図上研究（三矢研究）について（案）	防衛庁		昭和40年3月9日	請求番号1965と1966は同文	印刷 [活字]			1綴	「別紙 研究の概要」、同文2部	もと請求番号1963内にあり
1966	〔『予算委員会会議録【参議院】』 12 部分コピー〕			昭和40年3月15日	三矢研究について	印刷			1綴		もと請求番号1963内にあり
1967	〔『予算委員会防衛図上研究問題等に関する予算小委員会会議録』 第7号部分コピー〕			昭和40年4月7日	三矢研究について	印刷			1綴		もと請求番号1963内にあり
1968	〔『予算委員会会議録【参議院】』 4 部分コピー〕			昭和40年8月1日	非常時立法に関する防衛庁長官発言、三矢研究について	印刷			1綴		もと請求番号1963内にあり
1969	非常立法の整備検討について（案）			昭和40年8月2日		印刷 [活字]		「取扱注意」と印記あり。請求番号1965と1966は同文	同文2部		もと請求番号1963内にあり
1970	法制上今後整備すべき事項について	防衛法制調査官		昭和41年2月		印刷 [活字]		「取扱注意」と書込みあり	1綴		もと請求番号1963内にあり
1971	〔『予算委員会会議録』 第7号部分コピー〕			昭和42年3月27日	第三次防衛力整備計画における防衛計画について	印刷			1綴		もと請求番号1963内にあり
1972	〔『予算委員会会議録【参議院】』 20 部分コピー〕			昭和42年5月26日	防衛出動について	印刷			1綴		もと請求番号1963内にあり
1973	防衛庁首脳確認 具体案作成急ぐ 非常事態の防衛出動（新聞記事切抜）			昭和42年7月2日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
1974	有事立法の研究促進 首相、防衛庁に指示（『朝日新聞』記事切抜）			昭和53年7月28日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
1975	問われる文民統制（『朝日新聞』記事切抜）			昭和53年7月29日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
1976	“有事の防衛研究” 始まる（『朝雲』記事切抜）			昭和53年8月10日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
1977	自衛隊が自衛の戦闘行動とれば外国は交戦権と判断 衆院内閣委 真田法制局長官が答弁（『毎日新聞』記事切抜）			昭和53年8月17日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1978	有事立法、公明も賛成 文民統制など条件 (『朝日新聞』記事切抜)			昭和53年8月17日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
1979	有事立法 分かれる野党反応 (『読売新聞』記事切抜)			昭和53年8月17日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
1980	有事立法 「文民統制」死文にするな (『産経新聞』記事コピー)	林修三 (元内閣法制局長官)		昭和53年8月18日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
1981	有事立法と国会の文民統制 (『読売新聞』記事切抜)			昭和53年8月18日	社説	印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
1982	有事立法めぐる審議 不勉強暴露した防衛庁内局 (『産経新聞』記事切抜)			昭和53年8月19日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
1983	有事立法を考える 第1～7回 (『読売新聞』記事切抜)	聞き手：渡辺恒雄 (読売新聞社編集局総務・政治部長)、 座談：石橋政嗣 (社会党前書記長)・林修三 (元内閣法制局長官)・伊藤圭一 (防衛庁防衛局長)・堂場肇 (読売新聞編集員)		昭和53年8月20～25・27日		印刷			8枚 (第2回のみ同文2枚)		もと請求番号1963内にあり
1984	防衛庁の有事立法研究 インサイド・レポート 「文民統制」確立今こそ (『読売新聞』記事切抜)	西島良知 (読売新聞記者)		昭和53年8月20日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
1985	声 (『朝日新聞』記事切抜)			昭和53年8月21・22日	投書欄。有事立法問題に関するもの	印刷			2枚		もと請求番号1963内にあり
1986	非常事態立法考えぬ 防衛庁官房長 有事立法研究で語る (『朝日新聞』記事切抜)			昭和53年8月22日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
1987	有事“研究済み”の波紋 (『読売新聞』記事切抜)	西島良知 (読売新聞記者)		昭和53年8月22日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
1988	防衛庁の有事立法研究 インサイド・レポート 「文民統制」重要性くっきり (『読売新聞』記事切抜)	西島良知 (読売新聞記者)		昭和53年8月22日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
1989	有事立法は慎重に 外務省首脳談 (『読売新聞』記事切抜)			昭和53年8月23日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
1990	Specter of wartime laws (『Japan Times』記事切抜)	村田聖明 (the Japan Times 編集員)		昭和53年8月25日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
1991	USSR pressuring Japan to sign treaty (記事切抜)			昭和53年8月26日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1992	加熱・・・「有事立法」論争（『読売新聞』記事切抜）			昭和53年8月27日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
1993	有事立法論議と政治家の責任（『読売新聞』記事切抜）			昭和53年8月27日	社説	印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
1994	奇襲に集団的正当防衛（『朝日新聞』記事切抜）			昭和53年8月29日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
1995	有事立法の争点 上・下（『朝日新聞』記事切抜）	上…竹岡勝美（防衛庁官房長）・矢山有作（社会党安保自衛隊等特別委員長）、下…村田敏吾（朝日新聞記者）		昭和53年8月26・27日		印刷			2枚		もと請求番号1963内にあり
1996	日本にとって「有事」とは何か（『朝日新聞』記事切抜）			昭和53年9月1日	社説	印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
1997	有事立法論議に寄せて（『月曜評論』 398 記事切抜）	西修（駒沢大学助教授）		昭和53年9月11日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
1998	有事立法で大闘争（『朝日新聞』記事切抜）			昭和53年9月11日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
1999	大平氏、有事立法に慎重（『読売新聞』記事切抜）			昭和53年9月12日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
2000	「有事立法」新自ク転身の波紋（『読売新聞』記事切抜）			昭和53年9月14日	社説	印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
2001	奇襲対処、自衛隊法内で 防衛庁が軌道修正（『産経新聞』記事切抜）			昭和53年9月17日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
2002	わたしの言い分 矢野絢也 防衛問題を語るの公明党書記長（『朝日新聞』記事切抜）	聞き手：疋田桂一郎（朝日新聞編集委員）		昭和53年9月19日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
2003	有事・奇襲対処 防衛庁が見解（『朝日新聞』記事切抜）			昭和53年9月22日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
2004	奇襲時も文民統制の原則守れ（『読売新聞』記事切抜）			昭和53年9月23日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
2005	有事・奇襲の防衛庁見解に問う（『朝日新聞』記事切抜）			昭和53年9月23日	社説	印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
2006	新段階に入った国防論議（『言論人』 391 記事切抜）	三好修		昭和53年9月25日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
2007	防衛庁 統一見解を公表 (『朝雲』 457 記事切抜)			昭和53年9月28日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
2008	有事立法 ゆがみの構造 第1～4・6・7・9・10回 (『読売新聞』記事切抜)			昭和53年9月12～15・17・19・21・22日		印刷			8枚		もと請求番号1963内にあり
2009	有事立法 欧米との断層 第1～6回 (『読売新聞』記事切抜)	常場肇 (読売新聞編集委員)・老川祥一 (同ワシントン特派員)・谷口侑 (同ロンドン特派員)・永井清陽 (同パリ特派員)・武田脩 (同ボン特派員)・桑原茂人 (同ジュネーブ特派員)		昭和53年9月5～10日		印刷			6枚		もと請求番号1963内にあり
2010	袋小路の防衛論争 (『朝日新聞』記事切抜)			昭和53年10月13日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
2011	「有事」論議が残した課題 (『朝日新聞』記事切抜)			昭和53年10月13日	社説	印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
2012	有事法制問題は忘れ去られよう (『改革者』224 記事切抜)	小谷豪治郎		昭和53年11月		印刷			1綴		もと請求番号1963内にあり
2013	有事立法の機密保護法は憲法の範囲内が限度 奇襲対処は現行法で十分 (『月刊サーチ』 6 (12) 記事切抜)	聞き手:『月刊サーチ』記者、座談:海原治・常場肇 (読売新聞編集委員)・青地晨 (「有事法制を批判する会」準備会代表)		昭和53年12月		印刷			5枚		もと請求番号1963内にあり
2014	"Self-defence" for SDF (『The Japan Times』記事切抜)	村田聖明 (The Japan Times 編集員)		昭和53年		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
2015	奇襲論議と有事立法について (『世界と日本』 352・353 記事切抜)	西村友晴 (元海上幕僚長)		昭和54年1月8日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
2016	有事法制研究で中間報告 防衛庁 (『朝日新聞』記事切抜)			昭和56年4月23日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
2017	「有事法制」学者の見方は (『朝日新聞』記事切抜)	小林直樹 (東京大学教授)・佐藤功 (上智大学教授)・大江志乃夫 (茨城大学教授)		昭和56年4月23日		印刷			1枚		もと請求番号1963内にあり
2018	メモ	海原治			有事論争について	ペン			1綴		もと請求番号1963内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
2019	非常事態措置諸法令の研究					印刷 [活字]		「極秘」と書込みあり	1綴		もと請求番号1963内にあり
2020	[自衛隊法(部分)]				法令集からの切り取りか	印刷			6枚		もと請求番号1963内にあり
2021	メモ				走り書き。「三人の座談会 小池、くまべ、草柳、海原」	ペン			1枚		もと請求番号1963内にあり
V-6 危機管理問題懇話会											
2022	危機管理問題				危機管理問題に関する資料を 収めた封筒、空	鉛筆			1枚		請求番号2023～2039は もとの内にあり
2023	危機管理問題懇談会について	中西一郎(総理府総務長官兼 沖縄開発庁長官)	海原治	昭和59年9月14日	総理特命事項である危機管理 問題を検討するための懇談会 へ出席を求める。メンバーの 一覧表や専門部会についての 説明などを添付	印刷 [活字]、 印刷 [謄写 (手書)]			12枚		もと請求番号2022内に あり
2024	懇談会会合の開催について	稲葉秀三(危機管理問題懇談 会座長)	海原治	昭和59年10月23 日	11月8日の経過報告聴取懇談 会、16日の報告書作成懇談会 開催につき連絡	ペン、 印刷 [活字]			1枚		もと請求番号2022内に あり
2025	危機管理問題懇談会エネルギー・レアメタルズ 専門部会報告			昭和59年10月26 日		印刷 [活字]			4枚		もと請求番号2022内に あり
2026	危機管理の現状と対策—突発的緊急事態を中心 に—	危機管理等特命事項担当室	中西一郎	昭和59年10月		印刷 [活字]			17枚		もと請求番号2022内に あり
2027	危機管理問題懇談会専門部会別中間報告			昭和59年11月7日		印刷 [謄写 (手書)]			39枚		もと請求番号2022内に あり
2028	民間防衛専門部会報告(要約)	渡辺茂		昭和59年11月8日		印刷 [活字]			2枚		もと請求番号2022内に あり
2029	危機管理問題懇談会情報専門部会報告			昭和59年11月8日		印刷 [活字]			2枚		もと請求番号2022内に あり
2030	危機管理問題懇談会食料・農業専門部会報告			昭和59年11月8日		印刷 [活字]			4枚		もと請求番号2022内に あり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
2031	危機管理問題懇談会民間防衛専門部会報告			昭和59年11月8日		印刷 [活字]			8枚		もと請求番号2022内にあり
2032	危機管理問題懇談会非脆弱性専門部会報告			昭和59年11月8日		印刷 [活字]			3枚		もと請求番号2022内にあり
2033	危機管理問題懇談会都市等専門部会報告			昭和59年11月9日		印刷 [活字]			5枚		もと請求番号2022内にあり
2034	第3回懇談会について	危機管理問題懇談会事務局	海原治	昭和59年11月17日	11月16日開催の懇談会について報告	印刷 [謄写 (手書き)]			4枚		もと請求番号2022内にあり
2035	危機管理問題懇談会経過報告			昭和59年11月20日	11月16日に開催の懇談会によって決定された経過報告書	印刷 [活字]			26枚		もと請求番号2022内にあり
2036	メモ				危機管理問題懇談会に際して作成されたメモか	ペン			1枚		もと請求番号2022内にあり
2037	危機管理問題懇談会メンバー					印刷 [活字]			3枚		もと請求番号2022内にあり
2038	メモ				危機管理問題懇談会に際して作成されたメモ。渡辺茂、桃井真、兵頭宣昭といった座長の発言を摘記	ペン			2枚	白紙、2枚	もと請求番号2022内にあり
2039	危機管理問題懇談会資料一覧					印刷 [活字]			4枚		もと請求番号2022内にあり
【VI】 草稿、メモ等											
2040	シビリアン・コントロール 防衛庁での文官対武官の問題				草稿	ペン			65枚		
2041	[航空防衛力について]				草稿	ペン		左下に「16」と書込みあり	1枚		請求番号2041～2051はもと一括
2042	(三) 戦力の認識がない				草稿	ペン			1綴		請求番号2041～2051はもと一括
2043	一、『防衛白書』の空理空論を嘆く				草稿	ペン			1綴		請求番号2041～2051はもと一括

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
2044	〔昭和戦前期、戦時期における日本の軍部について〕				草稿	ペン			1綴		請求番号2041～2051はもと一括
2045	〔『防衛白書』についての批評〕				草稿	ペン			1綴		請求番号2041～2051はもと一括
2046	〔航空作戦について〕				草稿	ペン			1枚		請求番号2041～2051はもと一括
2047	参考事項編				草稿。START IIやソ連の脅威について。書籍等の電子式複写を原稿用紙に添付	ペン、印刷			1綴		請求番号2041～2051はもと一括
2048	〔『防衛白書』についての批評〕				草稿	ペン			1綴		請求番号2041～2051はもと一括
2049	〔赤城構想について〕				草稿	ペン		左下に「68」と書込みあり	1枚		請求番号2041～2051はもと一括
2050	〔兵力量について〕				草稿	ペン		左下に「72」と書込みあり	2枚		請求番号2041～2051はもと一括
2051	2. 周辺海域の防衛と海上交通の安全のための作戦				草稿	ペン			1綴		請求番号2041～2051は一括して保存
2052	日米安保体制				草稿	ペン			1綴		
2053	戦史に学ぶ				講演などの草稿か	ペン			1枚		
2054	私の人生感				戦前の学生時代から占領期にかけての海原の略歴についてのメモ	ペン			3枚		
2055	思い出			2月1日	海原の軍隊時代についてのメモ。自衛隊にも言及	ペン			1枚		
2056	沖縄と核				草稿	ペン			42枚		
2057	日本人が「国際人」となるためには、その言動に責任を持つ必要がある				講演原稿か	ペン			18枚		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
2058	メモ				昭和29年から40年までの防衛関係の条約等についてもメモ	ペン			1枚		請求番号1546, 1794, 2058はもとクリップで一括
2059	防衛力とは何か?				観念の混乱を問題視。「観念—希望—だけが先ばりしている。言葉だけ勇ましい」	鉛筆、ペン			7枚		
2060	一九八三年の危機説とは				論説草稿。「この年は、ソ連の軍事力が、その攻撃の面でも防衛の面でも、一番良い状態に至るから、この年から八五年にかけて、ソ連はその国家目的を達成するために、軍事行動をおこすのではないかという危機説である」	ペン		下部に523～543と書込みあり	21枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括
2061	(二) 日本の将来の進路は?				論説草稿	ペン		下部に208～215と書込みあり	8枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括
2062	メモ				大日本帝国の崩壊や世界の現状について	ペン		一部破損	2枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括。1788, 2602～2605はもとクリップで一括
2063	メモ				予定を記載したものか。「05:30起床」	ペン			1枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括。1788, 2602～2605はもとクリップで一括
2064	[日米安全保障条約について]				論説草稿	ペン		下部に503～522と書込みあり	22枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括。1788, 2602～2605はもとクリップで一括
2065	日本人の国防意識				論説草稿	ペン		下部に150～171と書込みあり	22枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括。1788, 2602～2605はもとクリップで一括
2066	[米国と日本の軍事力について]				論説草稿	ペン		下部に10, 11と書込みあり	2枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括
2067	[無責任の時代]				論説草稿。「昭和五十七年(一九八二年)の日本はまさに『無責任』の時代である」	ペン		上部に1～10と書込みあり	10枚	白紙の200字語原稿用紙、1枚	請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
2068	米国は何を求めているのか？				論説草稿	ペン		左下に216～269と書込みあり	54枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括
2069	ソ連の脅威とは何か？				論説草稿	ペン		左下に95～101と書込みあり	7枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括
2070	[海上自衛隊、航空自衛隊について]				論説草稿	ペン		左下に365～370と書込みあり	6枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括
2071	敵を倒すものは何か！				論説草稿	ペン		左下に370～380と書込みあり	11枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括
2072	[防衛庁予算について]				論説草稿	ペン		左下に12～22と書込みあり	11枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括
2073	防衛費はGNPの何%か				論説草稿	ペン		左上に1～9と書込みあり	9枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括
2074	『防衛計画の大綱』は、何を定めたのか				論説草稿	ペン		左下に124～149等と書込みあり	56枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括
2075	[日本の防衛について]				論説草稿	ペン		左下に284～297等と書込みあり	25枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括
2076	アメリカは何を考えているか				論説草稿。「レーガン政権となって、米国の国防政策は一変した」	ペン		左下に182～207等と書込みあり	41枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括
2077	[弾薬について]				論説草稿	ペン		左下に303～355と書込みあり	53枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括
2078	敵を倒すものは、何か				論説草稿	ペン		左下に298～339と書込みあり	20枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括
2079	専門家の意見を盲信してはならない				論説草稿	ペン		左下に544～606と書込みあり	63枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括
2080	大日本帝国を亡ぼしたものは何か				論説草稿	ペン		左下に1～91等と書込みあり	100枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
2081	[核の使用について]				論説草稿	ペン		左下に451～489と書込みあり	39枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括
2082	無責任なジャーナリズム				論説草稿。「防衛問題を扱う日本の新聞の態度は、決して客観的に公平な態度とはいえない」	ペン		左下に490～502と書込みあり	17枚		請求番号1788, 2060～2082はもとビニールひもで一括
2083	8の(2) 防衛力整備計画					ペン		左下に1～124と書込みあり	127枚		
2084	一、治に居て乱を忘れず 1～26				草稿	ペン			27枚		
2085	二、近代史を学べ。 27～61				草稿	ペン			37枚		
2086	三、対米英戦争への道 62～119				草稿	ペン			60枚		
2087	四、対米英戦争 120～225				草稿	ペン			108枚		
2088	五、敗戦後の日本の歩み226～282				草稿	ペン			58枚		
2089	六、現在も過去の再現 283～355				草稿	ペン			75枚		
2090	七、自衛隊の実力を知れ 356～447				草稿	ペン			94枚		
2091	八、現実的防衛論を訴える448～489				草稿	ペン			44枚		
2092	九、日米安保体制489～545				草稿	ペン			59枚		
2093	十、「国を守る」とは。546～636				草稿	ペン			93枚		
2094	十一、今後のために 637～725				草稿	ペン			91枚		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
2095	海上交通の安全の確保とは、何をどうすることか。何が得られるのか。	海原治			草稿	ペン			58枚		
2096	メモ				保有ミサイル数を示す表等	印刷 [謄写 (手書)]			2枚		
2097	メモ				国土防衛についての基本構想。基盤的防衛力構想に対する批判などを含む	電子式 複写 (手書)			1綴		
2098	メモ				対馬、老岐に配備されている陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊の人員やレーダ等について記載したメモ	印刷 [謄写 (手書)]	内閣野紙		1枚		
2099	メモ				福岡周辺の自衛隊に関連する施設についてのメモ	印刷 [謄写 (手書)]	内閣野紙		3枚		
2100	メモ				陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊の主要装備品の単価を比較したメモ	ペン		右上に「23」と書込みあり	1枚		
2101	メモ				自衛艦等について記載したメモ	ペン		右上に「3」と書込みあり	1枚		
2102	メモ				武器弾薬や燃料等について記載したメモ	ペン		右上に「11」と書込みあり	1枚		
2103	メモ				防衛庁における「命令」や「支援」、「協力」といった言葉の意味についてのメモ	ペン	防衛庁起 案用紙		5枚		
【Ⅶ】 書簡											
2104	ファイル (Letters received)			昭和25年	空	鉛筆			1部		請求番号2105～2117はもとこの内にあり
2105	Divine, Lester J. 書簡	Divine, Lester J. (Chief of Police, City of Oakland, California Police Department)	海原治	昭和25年6月23日	英文。レストラン経営者の Bemis氏の事業について	タイプ		請求番号2105と2109は同文	1枚		もと請求番号2104内にあり
2106	Divine, Lester J. 書簡	Divine, Lester J. (Chief of Police, City of Oakland, California Police Department)	海原治	昭和25年6月13日	英文。7月5日に来日する予定の K. E. Bemis氏と同行者について	タイプ		請求番号2106と2111は同文	1枚		もと請求番号2104内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
2107	Divine, Lester J. 書簡	Divine, Lester J. (Chief of Police, City of Oakland, California Police Department)	海原治	昭和25年5月4日	英文。7月に来日する予定の K. E. Bemis氏について	タイプ			1枚		もと請求番号2104内にあり
2108	Divine, Lester J. 書簡	Divine, Lester J. (Chief of Police, City of Oakland, California Police Department)	海原治	昭和25年5月4日	英文。7月に来日する予定の K. E. Bemis氏について	タイプ			1枚		もと請求番号2104内にあり
2109	書簡	[差出人不明] (写)	海原治	昭和25年6月23日	英文。レストラン経営者の Bemis氏の事業について	タイプ		請求番号2105と2109は同文	1枚		もと請求番号2104内にあり
2110	写真 (人物 (4名))							著しく劣化しており不鮮明	1枚		もと請求番号2104内にあり
2111	書簡	[差出人不明] (写)	海原治	昭和25年6月13日	英文。7月5日に来日する予定の K. E. Bemis氏と同行者について	タイプ		請求番号2106と2111は同文	同文2部		もと請求番号2104内にあり
2112	O' Connor, Timothy J. 書簡	O' Connor, Timothy J. (deputy to the commissioner, Chicago Police Department)	海原治	昭和25年6月9日	英文。海原がアメリカから帰国した後に送った礼状への返信	タイプ	Chicago Police Department用箋		1枚		もと請求番号2104内にあり
2113	Wilhelm, C. M. 書簡	Wilhelm, C. M. (commissioner, Pennsylvania State Police)	海原治	昭和25年6月2日	英文。海原がアメリカから帰国した後に送った5月17日付礼状への返信	タイプ	Pennsylvania State Police用箋		1枚		もと請求番号2104内にあり
2114	Turner, Ralph F. 書簡	Turner, Ralph F. (associate professor, Department of Police Administration, Michigan State College)	海原治	昭和25年5月31日	英文。海原がアメリカから帰国した後に送った5月17日付礼状への返信。写真のお礼など	タイプ	Department of Police Administration, Michigan State College用箋		1枚		もと請求番号2104内にあり
2115	O'Connell, Jeremiah 書簡	O'Connell, Jeremiah (chief of police, Department of Police, City of Saint Louis)	海原治	昭和25年5月27日	英文。海原がアメリカから帰国した後に送った5月17日付礼状への返信	タイプ	Department of Police, City of Saint Louis用箋		1枚		もと請求番号2104内にあり
2116	Parker, Wilbur 書簡	Parker, Wilbur (assigned to the staff of deputy commissioner T. J. O' Connor)	海原治	昭和25年5月26日	英文。海原がアメリカから帰国した後に送った礼状への返信	タイプ			1枚		もと請求番号2104内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
2117	Johnson, H. W. 書簡	Johnson, H. W. (chief of police, Kansas City, Missouri)	海原治	昭和25年5月26日	英文。海原がアメリカから帰国した後に送った礼状への返信	タイプ			1枚		もと請求番号2104内にあり
2118	封筒 (Letter)				空				1枚		請求番号2119, 2120はもとの内にあり
2119	LeBailly, E. B. 書簡	LeBailly, E. B. (lieutenant general, U.S. Air Force chairman)	海原治	昭和46年6月28日	英文。海上自衛隊についての記事を執筆しているJohn Churchに対し、何らかの情報やアイデアを与えてほしいと依頼	タイプ	Inter American Defense Board Office of the Chairman 用箋		1枚	(1) 封筒、1枚/ (2) 海原の返信草稿、1枚	もと請求番号2118内にあり
2120	海原治書簡	海原治	LeBailly, E. B.	昭和46年7月16日	英文。海上自衛隊についての記事を執筆しているJohn Churchへの助力を求めLeBaillyの依頼を承諾	タイプ			同文3部	白紙、1枚	もと請求番号2118内にあり
2121	カットフォルダー (レター)				空				1枚		請求番号2122~2168はもとの内にあり
2122	Daughtrey, Buddy R. 書簡	Daughtrey, Buddy R. (brigadier general, U.S. Air Force)	海原治	昭和42年8月8日	英文。第3回Santama Symposiumへの出席・講演を感謝	タイプ			1枚		もと請求番号2121内にあり
2123	Kern, Harry F. 書簡	Kern, Harry F. (director, Foreign Reports Inc.)	海原治	昭和42年8月10日	英文。海原の内閣国防会議事務局局長就任を祝う	タイプ	Foreign Reports 用箋		1枚		もと請求番号2121内にあり
2124	McNaughton, John T. 書簡	McNaughton, John T. (U.S. Assistant Secretary of Defense)	海原治	昭和40年1月9日	英文。1月7日の会合を中座したことを謝罪	タイプ	Assistant Secretary of Defense, Washington 用箋		1枚		もと請求番号2121内にあり
2125	Solbert, Peter 書簡	Solbert, Peter (U.S. Deputy Assistant Secretary of Defense)	関 (1尉)	昭和40年1月12日	英文。同封した書簡を海原に渡すよう依頼	タイプ	Assistant Secretary of Defense, Washington 用箋	請求番号2125と2130は同封か	1枚		もと請求番号2121内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
2126	Sylvester, Arthur書簡	Sylvester, Arthur (U.S. Assistant Secretary of Defense)	海原治	昭和41年12月1日	英文。海原が制作している広報用映像作品『The Defense of Japan (邦題不明)』その2の米国ロケについて挨拶	タイプ	Assistant Secretary of Defense, Washington用箋		1枚		もと請求番号2121内にあり
2127	LeBailly, Eugene Bernard書簡	LeBailly, Eugene Bernard (major general, U.S. Air Force)	海原治	昭和41年11月4日	英文。日本での再会を喜ぶ	タイプ	Department of the Air Force, Washington用箋		1枚		もと請求番号2121内にあり
2128	LeBailly, Eugene Bernard書簡	LeBailly, Eugene Bernard (major general, U.S. Air Force)	海原治	昭和40年1月12日	英文、返信。海原のワシントンD.C.訪問時に不在だったことを謝罪。海原が関心を示した資料の送付を約す	タイプ	Department of the Air Force, Washington用箋		1枚		もと請求番号2121内にあり
2129	Holland, Harrison M. 書簡	Holland, Harrison M. (first secretary, U.S. Embassy to Japan)	海原治	昭和40年7月22日	英文。夕食会への招待を感謝	タイプ	Embassy of the United States of America用箋		1枚		もと請求番号2121内にあり
2130	書簡	[差出人不明]	海原治		英文。1月5日の訪問を受け挨拶、率直な意見交換が日米の紐帯を強めると述べる	タイプ		請求番号2125と2130は同封か	1枚		もと請求番号2121内にあり
2131	Hamilton, William C. 書簡	Hamilton, William C. (deputy director, Far East Region, Office of the Assistant Secretary of Defense)	海原治	昭和40年1月26日	英文	タイプ	Office of the Assistant Secretary of Defense, Washington用箋		1枚		もと請求番号2121内にあり
2132	Tigger, John書簡	Tigger, John	海原治	1月25日	英文。夕食会への招待を感謝	タイプ	British Embassy, Tokyo用箋		1枚		もと請求番号2121内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
2133	Wheeler, Earle G. 書簡	Wheeler, Earle G. (chairman, Joint Chiefs of Staff)	杉江一三 (統合幕僚会議議長)	昭和40年11月19日	英文。翌年1月の訪米を提起	タイプ	Chairman of the Joint Chiefs of Staff, Washington用箋		1枚	和訳、1級	もと請求番号2121内にあり
2134	海原治書簡	海原治 (写)	Luker, George R. (chief, MAAG-Japan)	昭和40年11月18日	英文。夕食会への招待を感謝	タイプ			1枚		もと請求番号2121内にあり
2135	海原治書簡	海原治 (草稿)	Sylvester, Arthur (U.S. Assistant Secretary of Defense)	昭和41年1月6日	英文。伊藤圭一 (防衛庁広報課長) の訪米を前に挨拶。広報についての海原の意見に対し、率直なコメントを望む	タイプ	Defense Agency, Tokyo用箋		1枚		もと請求番号2121内にあり
2136	Kern, Harry F. 書簡	Kern, Harry F. (director, Foreign Reports Inc.)	海原治	昭和40年10月4日	英文。10月30日から11月21日にかけての日本滞在を知らせる	タイプ	Foreign Reports用箋		1枚		もと請求番号2121内にあり
2137	Luker, George R. 書簡	Luker, George R. (rear admiral, U.S. Navy)	海原治	昭和40年6月16日	英文。海原の防衛庁長官官房長就任を祝う	タイプ	The Chief Military Assistance Advisory		1枚		もと請求番号2121内にあり
2138	Roth, Irving書簡	Roth, Irving (vice president, Northrop Corporation)	海原治	昭和40年6月11日	英文。海原の防衛庁長官官房長就任を祝う	タイプ	Northrop Corporation用箋		1枚		もと請求番号2121内にあり
2139	Sylvester, Arthur書簡	Sylvester, Arthur (U.S. Assistant Secretary of Defense)	海原治	昭和42年1月27日	英文。伊藤圭一 (防衛庁広報課長) の訪米を受け挨拶	タイプ	Assistant Secretary of Defense, Washington用箋		1枚		もと請求番号2121内にあり
2140	LeBailly, Eugene Bernard書簡	LeBailly, Eugene Bernard (major general, U.S. Air Force)	海原治	昭和42年3月29日	英文。転任の挨拶	タイプ	Department of the Air Force, Washington用箋		1枚		もと請求番号2121内にあり
2141	Roth, Irving書簡	Roth, Irving (vice president, Northrop Corporation)	海原治	昭和42年6月2日	英文。海原との会合を終え挨拶	タイプ	Northrop Corporation用箋		1枚		もと請求番号2121内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
2142	Kyle書簡	Kyle	海原治	昭和41年12月25日	英文。クリスマスの挨拶、家族の近況報告	タイプ			1枚		もと請求番号2121内にあり
2143	Keefe, Lawrence A. 書簡	Keefe, Lawrence A. (deputy director of information, U.S. Forces)	海原治	昭和43年5月1日	英文。帰国の挨拶	タイプ	Headquarters, U.S. Forces Japan用箋		1枚		もと請求番号2121内にあり
2144	Baerwald, Hans H. 書簡	Baerwald, Hans H. (professor, University of California, Los Angeles)	海原治	昭和43年8月26日	英文。日本の防衛に関する意見と情報の提供に感謝。翌年3月の学会報告に反映させると述べる	タイプ	University of California, Los Angeles用箋		1枚		もと請求番号2121内にあり
2145	Polhamus, Douglas C. 書簡	Polhamus, Douglas C. (brigadier general, U.S. Air Force)	海原治	昭和41年6月13日	英文。軍隊記念日式典への自衛隊ドリルチーム・各種ミサイルの供与を感謝	タイプ	Department of the Air Force, HQ 6100th Support Wing (PACAF)用箋		1枚		もと請求番号2121内にあり
2146	海原治書簡	海原治	McNaughton, John T. (U.S. Assistant Secretary of Defense)	昭和40年9月14日	英文。在外研究を行う村松剛(立教大学助教授)を紹介	タイプ	Defense Agency, Tokyo用箋		1枚	写、1枚	もと請求番号2121内にあり
2147	Hemphill, Robert F. 書簡	Hemphill, Robert F. (colnel, U.S. Air Force)	海原治	昭和45年10月19日	英文。ゴルフの高スコアを祝う	タイプ	Office of the Air Attache, American Embassy, Tokyo用箋		1枚	写、1枚	もと請求番号2121内にあり
2148	McNaughton, John T. 書簡	McNaughton, John T. (U.S. Assistant Secretary of Defense)	海原治	昭和45年10月4日	英文。村松剛(立教大学助教授)への協力を承諾	タイプ	Assistant Secretary of Defense, Washington用箋		1枚		もと請求番号2121内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
2149	Pongpanich, Charoen書簡	Pongpanich, Charoen (lieutenant general, Royal Thai Army, director of Joint Intelligence Supreme Command Headquarters)	海原治	昭和44年7月14日	英文。訪日時への応接（内閣国防会議を感謝	タイプ	Directorate of Joint Intelligence, Supreme Command Headquarters, Ministry of Defence, Bangkok用箋		1枚		もと請求番号2121内にあり
2150	Dean, Peter S. W. 書簡	Dean, Peter S. W. (colonel, Office of the Military Attache, British Embassy to Tokyo)	海原治	昭和38年2月26日	英文。機密報告“An economic and military assessment of communist China”の送り状。同報告の所在は不明	タイプ	Office of the Military Attache, British Embassy, Tokyo用箋	「Secret」「Personal」と印記あり	1枚		もと請求番号2121内にあり
2151	Shoop, Clarence A. 書簡	Shoop, Clarence A. (vice president, Hughes Aircraft Company)	海原治	昭和40年1月2日	英文。海原の訪米を歓迎、書籍“Beautiful California”の寄贈を申し出る	タイプ	Hughes International, Hughes Aircraft Company, California用箋		1枚		もと請求番号2121内にあり
2152	海原治書簡	海原治	Maurice A. Preston (lieutenant general, U.S. Air Force, commander)	昭和40年8月19日	英文。贈り物に感謝	タイプ			1枚		もと請求番号2121内にあり
2153	羅英徳書簡	羅英徳（空軍中將・中華民国 国防部情報参謀次長）	海原治	昭和40年2月8日	中文。台湾訪問を感謝	墨書			2枚		もと請求番号2121内にあり
2154	Preston, Maurice A. 書簡	Preston, Maurice A. (lieutenant general, U.S. Air Force, commander)	海原治	昭和40年8月12日	英文。Showa-Drake Golf Course Complex名誉会員権などを贈る	タイプ	Headquarters, U.S. Forces Japan, Commander用箋		1枚		もと請求番号2121内にあり
2155	Nelson, William E. 書簡	Nelson, William E.	海原治	昭和40年6月23日	英文。海原の防衛庁長官官房長就任を祝う	タイプ			1枚		もと請求番号2121内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
2156	書簡	[差出人不明]	海原治		1月31日付海原発信書簡への返信。海原の台湾訪問に言及。日台両国関係を重視する海原の言に同意	ペン	防衛庁罫紙		2枚		もと請求番号2121内にあり
2157	多田実書簡	多田実（読売新聞政治部記者）	海原治	昭和41年12月23日	『軍事研究』昭和42年1月号への自著論文掲載は本意ではないとして、経緯を説明	ペン	Yomiuri Shimbun 用箋		3枚		もと請求番号2121内にあり
2158	加藤紀子書簡	加藤紀子	海原治・同夫人	[昭和42年] 10月2日	近況報告	ペン			2枚		もと請求番号2121内にあり
2159	島田一書簡	島田一（門司海上保安部勤務）	海原治	[昭和42年] 9月9日	海原の防衛庁長官官房長更迭の裏にある諸種の「策謀」を非難。防衛庁への貢献を讃え、今後の健闘を祈念	ペン			2枚		もと請求番号2121内にあり
2160	鶴田哲久書簡	鶴田哲久（防衛庁勤務）	海原治	昭和42年10月1日	防衛庁長官官房長在任時の海原による指導に感謝	ペン			3枚		もと請求番号2121内にあり
2161	海原保憲書簡	海原保憲（海原治弟、日本曹達株式会社社員・柏屋製油株式会社社管理人）	海原治	[昭和42年] 12月1日	近況報告（1枚目欠か）	ペン			2枚		もと請求番号2121内にあり
2162	海原保憲書簡	海原保憲（海原治弟、日本曹達株式会社社員・柏屋製油株式会社社管理人）	海原治	昭和42年9月18日	日本曹達株式会社への入社を報告	印刷 [青焼]			2枚		もと請求番号2121内にあり
2163	大室孟書簡	大室孟（航空幕僚副長）	海原治	[昭和42年] 7月29日	海原の防衛庁長官官房長更迭を嘆く	ペン			3枚		もと請求番号2121内にあり
2164	田中耕二書簡	田中耕二（中部航空方面隊司令官）	海原治	[昭和42年] 8月3日	海原の防衛庁長官官房長更迭を嘆く	ペン			4枚		もと請求番号2121内にあり
2165	田中耕二書簡	田中耕二（前中部航空方面隊司令官）	海原治	[昭和42年] 11月18日	航空自衛隊退職の挨拶。退職理由を、隊の若返りおよび大室孟のためと説明。航空総隊司令官人事に不満を漏らす	ペン			5枚		もと請求番号2121内にあり
2166	吉村書簡	吉村（在英防衛駐在官）	海原治	昭和42年11月7日	海原訪英時の厚遇に感謝	ペン			1枚		もと請求番号2121内にあり
2167	原田貞憲書簡	原田貞憲（元軍需省航空兵器総局第一局長・元第一航空軍参謀長・元陸軍少将）	海原治	昭和42年8月13日	海原の防衛庁長官官房長更迭を嘆く。「防衛の本流」に踏みとどまれたのは海原の識見声望と、防衛庁長官に残る「明治的良心」のためではないかと推測し、今後の健闘を祈念	ペン			3枚		もと請求番号2121内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
2168	海原保憲書簡	海原保憲(海原治弟、柏屋製油株式会社管理人)	海原治	20日	近況報告、三井物産との柏屋製油債務免除交渉の結果など	ペン			2枚		もと請求番号2121内にあり
【Ⅷ】年代不明、その他											
2169	自衛隊に関する基本的法律問題について				過去の防衛庁長官の国会での答弁等をもとに作成したもの	ペン	防衛庁罫紙		6枚		
2170	[マッカーサーに関する資料]				昭和24年から26年にかけてのマッカーサーの声明や会談内容等をまとめたもの	印刷			1枚		
2171	[刊行物のコピー]				ベトナム戦争後の自衛隊のあり方について。出所は不明	印刷		下部に「-184-」と書込みあり	1枚		請求番号1775, 1820～1823, 2171はもとクリップで一括
2172	[イスラエル周辺のミサイルの配備状況について]					印刷			4枚		
2173	防衛力建設のあゆみ(書籍部分コピー)					印刷			11枚		
2174	水雷武器の調整整備に関する問題点及び改善対策について(上申)					印刷 [活字]			1枚		
2175	[太平洋戦争において米潜水艦の通峡阻止に失敗した対馬海峡、宗谷海峡の対潜機雷堰]				対馬海峡、宗谷海峡の地図、側面図を示しながら対潜機雷堰の配置について説明	印刷 [活字]			1枚		
2176	第2 総選挙演説にみるソ連の対中共政策=国家関係の正常化に努力=(書籍ないし論文部分コピー)					印刷 [活字]		赤鉛筆で「ソ、中、」と書込みあり	4枚		
2177	その他の研究開発項目				自走多用途ドーザーをはじめとする開発項目を列記した資料の一部	印刷 [活字]			1枚		
2178	大湊地方隊主要幹部、第2航空群主要幹部					印刷 [青焼]			3枚		
2179	『核戦争を防止するために一核兵器不拡散条約の意味するもの一』	外務省				印刷		表紙に「局長用」と印記あり	1冊		
2180	二次世界大戦之図				昭和16年の開戦から終戦までのアジア・太平洋における日本軍の動きを示した地図	印刷			同文28枚		

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
2181	海水及港湾状況図				1～8月、10～12月におけるオホーツク海の海水、港湾の状況を示した図	印刷 [謄写 (手書き)]		「秘」と印記あり	11枚		
2182	師団				師団の編成表	印刷 [活字]		「取扱注意」と書込みあり	1枚		
2183	自衛隊の現状と問題点(第一次分)					印刷 [謄写 (手書き)]	内閣野紙		56枚		
2184	次期対潜機の開発					印刷 [青焼]			5枚		
2185	核兵器による損害及び死傷半径					印刷 [謄写 (手書)]			1枚		
2186	[軍用機の用法等について](書籍部分コピー)					印刷 [活字]			5枚		
2187	[書籍部分コピー]				英文。海上自衛隊の役割について“The Kaihara Vision”と“The Sekino Vision”を比較検討	印刷			1綴		
2188	水雷兵器の威力半径					電子式 複写 (手書)	内閣野紙		1綴		
2189	潜水艦行動能力					電子式 複写 (手書)			1枚		
2190	NATOのホーク生産について					印刷 [青焼]	陸上自衛隊野紙		5枚		
2191	[毛沢東語録の紹介と抜粋]	大内兵衛				印刷 [活字]			同文3部		
2192	カットフォルダー(官界)				空				1枚		請求番号1275～1278, 1420, 1426, 1441, 1444, 1514, 1544, 1919, 2193はもとの内にあり

海原治関係文書目録(第二次受入分)

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
2193	[書籍ないし雑誌部分コピー]				見出しは「〔昭和30〕年誌」 —「日本の内外情勢」。うち 「国防会議構成法の成立」の 部分	印刷		請求番号1616 と2193は同文	1綴		もと請求番号2192内に あり